

年表			
西暦	元号	日付	事項
1869	明治	2. 1.13	葛飾県成立
		2. 6.	現、船橋市域のほとんどが葛飾県、二子村のみ小菅県に所属
1871		4.11.13	葛飾県廃止、印旛県設置。現、船橋市域全部が印旛県の所管になる
1872		5. 7. 1	船橋郵便局開設
		5.11.18	船橋小学校(前身)創立
1873		6. 1. 8	宮本小学校(前身)創立
		6. 2.20	法典小学校(前身)創立
		6. 3.	二宮小学校(前身)創立
		6. 5.	海神小学校(前身)創立
		6. 5.11	豊富小学校(前身)創立
		6. 6.	八栄小学校(前身)創立
		6. 6.15	印旛県・木更津県を廃し、千葉県を設置
1874		7. 1.	葛飾小学校(前身)創立
1878		11.11. 1	三咲小学校(前身)創立
		11.11. 2	郡区町村編制法施行により、東葛飾郡(旧 船橋市域)・千葉郡(旧 二宮・豊富村地域)を設置
1880		13.10. 1	千葉警察署船橋分署を廃止、船橋警察署を設置
1884		17.	高根小学校(前身)創立
1885		18.10. 1	船橋大神宮境内にて農具市始まる
1888		21.11. 1	千葉治安裁判所船橋出張所(現 千葉地方法務局船橋支局)開設
1889		22. 4. 1	市制町村制施行により船橋町・八栄村・葛飾村・塚田村・法典村・二宮村・豊富村を設置
		22.10. 4	塚田小学校(前身)創立
1890		23. 4.	九日市(現 本町)で大火、80 戸全焼
1894		27. 5.15	海神・九日市・五日市消防組設置
		27. 7.20	総武鉄道 市川～佐倉間開通し、船橋駅開設
1895		28. 1.25	九日市(現 本町)で大火、107 戸全焼
		28. 4.12	総武鉄道 中山駅(現 下総中山駅)新設
		28. 9.21	総武鉄道 津田沼駅新設
1899		32. 6. 1	二宮高等小学校(現 二宮小学校)創立
1901		34. 2. 1	船橋郵便局 電信を取扱う
1907		40. 9. 1	総武鉄道が国有鉄道となる
1910		43. 3.21	船橋郵便局 電話を取扱う
		43. 3.24	九日市消防組を通町・漁師町消防組に分離
		43.11.21	葛飾消防組設置
1911		44. 9.26	京成電気軌道株式会社船橋発電所完成、船橋・津田沼へ電灯供給開始

年表			
西暦	元号	日付	事項
1913	大正	2. 6.11	九日市(現 本町)で火災、62 戸全焼
		2.10.	船橋海軍無線電信所(通称 行田無線塔)起工(大正 4 年 3 月竣工)
1915		4.11. 3	京成電気軌道(現 京成電鉄) 市川新田(現 市川真間)～中山間開通し、京成中山駅開設
1916		5.10.16	行田無線塔を通じ、大正天皇とウィルソン米大統領との祝電交換
		5.12.30	京成電気軌道(現 京成電鉄) 中山～船橋間開通し、葛飾(現 京成西船)・京成船橋駅開設
1918		7. 7.	東華学校(現 県立船橋高等学校)創立
1919		8. 8.10	松戸競馬倶楽部(現 日本中央競馬会中山競馬場)が東葛飾郡中山村若宮(現 市川市若宮)に移転(その後、昭和 2 年に東葛飾郡葛飾村古作(現 船橋市古作)に移転)
		8.10.25	京成電気軌道(現 京成電鉄) 海神駅開設
1920		9.10. 1	第 1 回国勢調査 船橋町:人口 14,677 人・世帯 3,040(現市域における当時の人口 34,048 人)
1921		10. 7.17	京成電気軌道(現 京成電鉄) 船橋～千葉間開通し、大神宮下駅開設
1922		11. 9.	町営職業紹介所開設
		11.10.15	船橋町の四つの消防組を統合し、船橋町消防組(公設)を設置
1923		12. 9. 1	関東大震災により家屋一部損壊、行田無線塔を通じ震災発生を全国に打電、船橋小学校に避難所開設
		12.12.27	北総鉄道(現 東武鉄道野田線) 船橋～柏間開通し、法典(現 馬込沢)・松島(現 塚田)・船橋駅開設
1925		14. 4. 1	船橋実科高等学校(後、船橋高等女学校・船橋学園・東葉高校)開校、入学式
		14.10. 1	第 2 回国勢調査 船橋町:人口 19,262 人・世帯 4,118(現市域における当時の人口 40,774 人)
1927	昭和	2. 8.21	京成電気軌道(現 京成電鉄) 花輪駅(現 船橋競馬場)新設
1928		3.11.10	千葉郡二宮村 町制施行、二宮町となる
1930		5.10. 1	第 3 回国勢調査 船橋町:人口 22,612 人・世帯 4,674(現市域における当時の人口 46,546 人)
1931		6. 1. 1	東葛飾郡葛飾村 町制施行、葛飾町となる
1933		8. 9.15	総武線 市川～船橋間電化され省線電車(船橋～お茶の水間)運転開始
1935		10. 7. 1	総武線 船橋～千葉間電化され省線電車(お茶の水～千葉間)運転開始
		10.10. 1	第 4 回国勢調査 船橋町:人口 26,452 人・世帯 5,396(現市域における当時の人口 54,380 人)
1937		12. 4. 1	市制施行(面積 40.29km ² 、千葉県告示人口 42,981 人) 船橋町・葛飾町・八栄村・法典村・塚田村を合併
		12. 5.25	市議会議員選挙執行

年表					
西暦	元号	日付	事項		
1937	昭和	12. 8. 6	市の紋章を制定		
		12. 8.11	初代市長に川久保常次郎就任		
1938		12.11. 1	船橋郵便局移転開局		
		12.11. 2	県水道事務所船橋業務所(現 県水道局船橋営業所)開設		
		13. 2. 3	旧本町2丁目商店街焼失		
		13. 4.15	強風による高潮で西海神地先の堤防210間決壊		
		13. 5.10	『船橋市報』第1号発行		
		13. 5.14	現国道14号線海老川河口の「船橋橋」開通		
		13. 9.19	船橋商工会発足		
		13.12.23	第2代市長に後藤秀四郎就任		
		1939		14. 1.20	船橋市授産場開設
		1940		14. 4. 1	船橋市消防組と防護団を統合し、船橋市警防団を設置
14. 7.15	「海神橋」が開通し、新国道(現国道14号線)千葉～市川間開通				
14. 8. 1	市金庫の設置				
14.10.	県下初の家庭防空壕完成(五日市の個人宅)				
15. 1. 1	旧市内の大字・小字を廃止し、新町名を設定(五日市を宮本町、九日市を本町とし、湊町、葛飾町、東町、馬込町、旭町等の町名を実施)				
1941		15. 4.10	市立船橋中学校(現 県立船橋高等学校)開校		
		15. 4.30	利根放水路着工		
		15. 6.15	家庭消費用砂糖購入権制実施		
		15.10. 1	第5回国勢調査 当時の市域:人口50,907人・世帯9,920(現市域における当時の人口61,495人)		
		15.10.10	木炭配給切符制実施		
		16. 3.	市初の婦人方面委員(現 民生委員)任命		
		16. 3.10	船橋青少年団発足		
		16. 4. 1	国民学校令実施により学校名改称(海神・宮本・三咲・船橋・葛飾・八栄・法典国民学校)		
		16. 5.16	船橋市農地委員会設置		
		16. 6.15	米穀割当配給制実施		
1942		16. 8.	船橋海軍無線電信所改造、高さ200m6基・100m2基・75m3基の無線塔が完成。同所を東京海軍通信隊船橋分遣隊と改称		
		16. 9. 1	船橋国民学校に養護学級を設置		
		16.11.19	菓子切符制実施		
		16.12. 1	町会設置		
		16.12. 2	行田無線塔を通じ「ニイタカヤマノボレ1208」の暗号打電		
		17. 1.	葛飾ガス、家庭用ガスの人頭割当制		

年表					
西暦	元号	日付	事項		
1942	昭和	17. 6. 1	市議会議員選挙執行		
		17. 7.	船橋市警防団に常備消防部設置		
1943		18. 2. 1	第3代市長に後藤秀四郎就任(2期目)		
		18. 5.15	公有水面埋め立て地5万4千余坪を湊町1～3丁目に編入(現 湊町小学校の周囲)		
1944		18. 8. 2	二宮町薬園台に東部軍教育隊設置		
		18. 8.11	全市民の血液型判定		
		18.12.	船橋市農業会設立		
		19. 3. 1	総武鉄道が東武鉄道に合併、東部鉄道野田線となる		
		19. 4. 1	市立船橋中学校を県立に移管		
		19.12.20	行田町に空襲、火災		
		1945		20. 2.25	市内各所に空襲、火災
		20. 3. 9	空襲で船橋市内、二宮町役場周辺等各所に火災		
		20. 5.	市内第1次疎開		
		20. 6. 7	天皇陛下 習志野原緊急開拓状況を御視察(千葉県御巡幸)		
1946		20. 6.25	京成電気軌道株式会社が京成電鉄株式会社に社名変更		
		20. 9.11	緊急開拓農地開発営団 習志野事業部 鉄入式		
		20.12.24	第4代市長に高橋恒治就任		
		21. 3. 1	東武鉄道野田線電化		
		21. 8.25	市営製塩所竣工(海神町南1丁目)		
		21. 9.	東邦大学理学部、大森より旧軍用地(現 三山2丁目)に移転開校(薬学部は11月に移転開校)		
		21.10. 9	選挙管理委員会発足		
		21.11. 4	市立図書館(現 西図書館)市役所内に開館(20坪・蔵書約800冊)		
		21.12.22	農地調整法施行令に基づく農地委員選挙執行		
		1947		22. 4. 5	市長選挙執行(第1回統一地方選挙)
1947		22. 4. 5	第5代(公選初代)市長に松本栄一就任		
		22. 4.30	市議会議員選挙執行(第1回統一地方選挙)		
		22. 5.10	新制中学校創立(市立船橋・宮本・海神・葛飾・法田・八栄・三咲・高根、町立二宮、村立豊富)		
		22. 8. 1	社団法人船橋商工会議所設立		
		22. 9. 1	船橋市警防団を船橋市消防団に改める		
		22.10. 1	第6回国勢調査 当時の市域:人口78,996人・世帯17,042(現市域における当時の人口95,326人)		
		22.11. 1	市制施行10周年記念式典		
		22.12.26	船橋・市川港が公有水面埋立法による指定港湾となる		

年表			
西暦	元号	日付	事項
1947	昭和	22.12.27	新京成電鉄 新津田沼～薬園台間開通し、新津田沼・薬園台駅開設
1948		23. 3. 7	船橋市警察署(自治体警察)発足
		23. 4. 1	八栄中学校を船橋中学校に合併
23. 4. 1		北習志野開拓農業協同組合設立	
23. 7.16		船橋・市川港及び千葉港の港則法に基づく港域が決定される	
23. 8.26		新京成電鉄 薬園台～滝不動間開通し、滝不動駅開設	
23. 9. 1		船橋市消防団常備消防部 本郷分遣所設置(もと消防本部第二分遣所)	
23.10. 8		新京成電鉄 習志野・高根木戸駅新設	
23.10.21		船橋市消防団常備消防部 宮本分遣所設置(もと消防本部第一分遣所)	
23.11. 1		船橋公共職業安定所開設	
23.12.13		新京成電鉄 前原駅新設	
23.12.28		習志野原開拓入植者 400 戸に電灯がつく	
1949		24. 1. 4	船橋税務出張所(現 船橋県税事務所)開設
	24. 1. 8	新京成電鉄 滝不動～鎌ヶ谷大仏間開通し、三咲駅開設	
	24. 1.15	初の成人の日	
	24. 3.16	新京成電鉄 二和向台駅新設	
	24. 4. 1	船橋市消防本部(現 消防局)市役所内に設置(船橋市消防団の常備消防部を廃止)	
	24. 4. 1	御滝中学校創立(高根中学校と三咲中学校の合併による)	
	24. 4. 1	船橋市公民館(現 中央公民館)開館	
	24. 6. 1	船橋電報電話局発足(現 日本電信電話株式会社船橋支店)	
	24. 6.13	財団法人社会保険船橋病院(現 船橋中央病院)開設	
	24. 7. 1	葛飾ガス、船橋地区のガス供給再開	
24.10.24	船橋市漁業協同組合設立		
1950	25. 3. 1	市立天沼病院竣工(四市複合事務組合伝染病舎 昭和 45 年 4 月 1 日新築移転)	
	25. 4. 1	二宮町立二宮第二小学校(現 薬円台小学校)創立	
25. 4.24	市内初の公立保育園 中央保育園開設		
25. 6.25	船橋市弘報創刊 毎月 1 回発行(現 広報ふなばし月 2 回発行)		
25. 7. 5	京成電鉄、京成花輪駅を船橋競馬場駅へ改称		
25. 8.21	船橋競馬場 開場式、初の船橋競馬(県営)開催		
25.10. 1	第 7 回国勢調査 当時の市域:人口 83,348 人・世帯 17,555(現市域における当時の人口 100,134 人)		
25.10.29	船橋オートレース場(船橋競馬場に併設)開場式、日本最初のオートレース(県営)開催		
25.12. 1	船橋市教育委員会発足 開庁式		
25. 12. 1	国鉄船橋駅北口開設		

年表			
西暦	元号	日付	事項
1951	昭和	26. 2.14	明治 30 年以來の大雪(40～60cm積雪)のため交通途絶
		26. 3.13	船橋市PTA連合会結成
		26. 4. 1	県 船橋保健所設置
		26. 4. 1	湊町小学校創立
		26. 4.23	市長・市議会議員選挙執行
		26. 4.30	第 6 代市長に高木良雄就任
		26. 7. 7	船橋音頭・船橋小唄選定発表会
		26. 7.13	船橋競馬場 初の市営競馬開催
		26. 7.20	農業委員会委員選挙執行、同委員会発足
		26. 9. 1	京成電鉄、京成船橋駅改築
		26.10. 1	船橋市福祉事務所開設
		26.10. 1	二宮町警察署を船橋警察署に統合(二宮幹部警察官派出所)
		26.12. 1	市営霊園(現 馬込霊園)設置
1952	26.12. 1	船橋市社会福祉協議会設立	
	27. 2.10	船橋電報電話局(現 日本電信電話(株)船橋支店) 新築移転	
	27. 4. 1	市制施行 15 周年記念式典	
	27. 4. 1	小栗原小学校創立	
	27. 4. 1	国鉄船橋駅新築完成	
	27. 6.10	夏見保育園(現 夏見第一保育園)開設	
	27. 7. 1	住民登録実施	
	27. 7.15	社団法人船橋ヘルスセンター設立	
	27. 7.28	天然ガス試掘成功	
	27.10. 1	国鉄船橋駅前道路貫通	
	27.11. 7	市営野球場(現 市立船橋高等学校)開設	
	27.12.10	県が千葉港及び船橋・市川港の港湾管理者となる	
	1953	28. 3.25	船橋・市川港が港湾法に基づく地方港湾に指定される
28. 4. 1		西海神小学校創立	
28. 4.20		千鳥保育園開設	
28. 7. 5		市内自動即時電話開通	
28. 8. 1		千葉郡二宮町(面積 18.35km ² 、人口 14,296 人)、船橋市に合併、市人口 10 万人突破	
28. 8. 1		二宮支所(現 二宮出張所)開設	
28. 8. 1		第 1 回船橋市納涼花火大会	
28. 8. 1		財団法人復光会総部病院開院	
28. 8. 1		市内循環バス開通	
28. 8.25		二宮町合併に伴う市議会議員増員選挙執行(旧 二宮町地区)	

年表			
西暦	元号	日付	事項
1953	昭和	28. 9. 1	市営公益質屋再開(昭和 51 年 3 月末廃止)
		28. 9. 1	京成電鉄、中山競馬場臨時駅を東中山駅へ改称
1954		28.11. 1	新京成電鉄 前原～京成津田沼間開通し、新津田沼駅移設
		29. 3.23	船橋港起工式
		29. 4. 1	千葉郡豊富村(面積 22.98km ² 、人口 4,128 人)、船橋市に合併
		29. 4. 1	豊富出張所開設(旧 豊富村役場)
		29. 4. 1	国民健康保険事業一部地区で実施
		29. 4.16	豊富村合併に伴う市議会議員増員選挙執行(旧 豊富村地区)
		29. 4.27	第 1 回商工祭、ロハ市開催(～4.29)
		29. 6.10	湊町保育園開設
		29. 7. 1	船橋市警察署(自治体警察)を千葉県船橋警察署(府県警察)と改組
		29. 7.19	農業委員会委員選挙執行
		29. 7.	自衛隊習志野駐屯地創設
		29. 9. 1	母子寮設置
		29.10.25	全船橋地区労働組合協議会結成
		1955	
30. 3.18	第 1 回市営船橋オートレース開催		
30. 3.25	中山駅前ネオンアーチ完成		
30. 4.30	市長・市議会議員選挙執行		
30. 5. 1	第 7 代市長に高木良雄就任(2 期目)		
30. 9. 1	峰台小学校創立		
30. 9.13	船橋ロータリークラブ発足		
30. 9.30	習志野町 5 丁目の一部を習志野市に割愛編入		
30.10. 1	第 8 回国勢調査(人口 114,921 人・世帯 23,409)		
30.11. 1	中央公民館建替落成式		
1956		30.11. 3	船橋ヘルスセンター落成披露(11.5 から営業開始)
		30.12.14	船橋魚市場開場式(船橋駅北口)
		31. 1.30	消防本部 第一分遣所(現 中央消防署宮本分遣所)新築移転
		31. 4. 1	前原小学校創立
		31. 4.21	浜町橋(通称「赤い橋」)開通
		31. 6. 8	船橋・市川港が公有水面埋立法に基づく乙号港湾に指定される
		31. 8. 3	本町通り商店街ネオン灯(通称「ずらん通り」)点灯
		31. 8.20	公有水面の埋め立てにより浜町が誕生
		31. 9.15	東武鉄道野田線 新船橋駅新設
		31. 9.18	千葉県船橋警察署新築移転

年表					
西暦	元号	日付	事項		
1956	昭和	31.10. 1	船橋～東京間の一部に自動即時電話開通		
		31.10. 6	市と船橋漁協他 3 組合、湊町・海神地先の漁業補償協定締結		
1957		31.11.14	湊町・海神地先公有水面 1.73km ² 埋立免許取得(通称 50 万坪埋立)		
		31.12.10	公有水面 50 万坪埋立工事起工式		
		32. 1.15	第 1 回成人の日記念市民駅伝大会		
		32. 2. 3	船橋～市川間自動即時電話開通		
		32. 3. 7	消防本部 第二分遣所(現 中央消防署西船分遣所)新築移転		
		32. 4. 1	市制施行 20 周年記念式典		
		32. 4. 1	市立船橋高等学校創立		
		32. 6.10	豊富公民館竣工(現 北部公民館、昭和 50 年 8 月新築移転)		
		32. 7.30	船橋駅前通り耐火建築建設組合創立総会		
		32.	日本大学工学部(現 生産工学部) 陸軍騎兵聯隊跡地に校舎開設		
		1958		33. 1. 1	第 1 回市民元旦マラソン大会開催
				33. 3.10	市役所新庁舎着工
				33. 4. 1	国民健康保険直営豊富診療所設置(平成 7 年 3 月末閉鎖)
				33. 7. 1	社会保険事務所開設
1959		33. 8.30	高速堆肥処理場竣工(東町)		
		33. 9.26	台風 22 号により海老川流域に大きな被害を受ける		
		33.11.10	国鉄総武線 西船橋駅新設		
		34. 1. 4	市役所、湊町の新庁舎へ移転し業務開始		
		34. 1.20	市役所庁舎(33 年建設の前庁舎)落成祝賀式(昭和 57 年 12 月解体)		
		34. 3.22	市消防 10 周年記念式典		
		34. 4. 1	消防本部 第三分遣所(現 中央消防署夏見分署)設置		
		34. 4.30	市長・市議会議員選挙執行		
		34. 5. 1	第 8 代市長に渡辺三郎就任		
		34.11.	公有水面 50 万坪埋め立て事業第 3 期工事完成		
1960		35. 3.17	千葉県競馬組合発足(県・船橋市・習志野市)		
		35. 4. 1	国民健康保険 全市に実施		
		35. 4. 1	三山小学校創立		
		35. 4.29	京葉道路 1 期工事区間(海神～江戸川区一之江)供用開始		
		35. 5. 1	宮本保育園(現 宮本第一保育園)開設		
		35. 5.20	船橋市町会・自治会連合協議会(現 船橋市自治会連合協議会)創立		
		35. 7.15	公有水面埋め立てにより日の出町、栄町が誕生		
		35.10. 1	日本住宅公団前原団地 入居開始		
		35.10. 1	中野木小学校創立		
		35.10. 1	第 9 回国勢調査(人口 135,038 人・世帯 31,119)		

年表					
西暦	元号	日付	事項		
1961	昭和	36.1.28	旧本町1丁目で火災、35棟全焼6,860㎡焼損		
		36.2.25	中央公民館夏見分館竣工(現 夏見公民館、昭和56年4月新築移転)		
		36.4.1	湊中学校・前原中学校創立		
		36.5.31	財団法人船橋市開発協会設立		
		36.7.12	精神薄弱児通園施設「藤原学園(後 さざんか学園)」開園式(平成27年7月1日閉園)		
		36.8.1	新京成電鉄 高根公団駅新設		
		36.8.15	高根木戸終末処理場(下水処理場)稼働(昭和61年5月1日廃止)		
		36.8.23	新京成電鉄、新津田沼駅新設移転		
		36.8.25	日本住宅公団高根台団地 入居開始		
		36.9.1	高根台第一小学校・高根台中学校創立		
		36.12.15	公有水面50万坪埋立工事 竣工認可、西浦町が誕生		
		1962		37.3.21	消防本部 第四分遣所(現 東消防署薬円台出張所)設置
				37.4.1	船橋市全婦人団体連絡会発足
37.4.1	県立船橋高等技術専門学校開校				
37.9.1	高根台第二小学校創立				
37.10.1	市制施行25周年記念式典				
37.11.5	船橋大神宮境内に慰霊塔設置 除幕式及び慰霊祭執行				
37.11.	長崎屋船橋店開店				
1963		38.2.2	総合開発計画の構想を発表		
		38.4.1	県立薬園台高等学校創立		
		38.4.1	体育指導委員制度施行		
		38.4.30	市長・市議会議員選挙執行(市長選挙は無投票)		
		38.5.1	第9代市長に渡辺三郎就任(2期目)		
		38.6.1	船橋給食センター業務開始		
		38.6.11	県が宮本町・浜町地先海面(現 浜町1丁目・若松2丁目)0.6km ² の埋立免許を取得、埋立工事に着手(昭和40年10月25日竣工認可)		
		38.7.1	二宮保育園開設		
		38.7.15	農業委員会委員選挙執行		
		38.9.16	市内全小学校(21校)に完全給食実施		
		38.10.7	高根台出張所開設		
1964		38.10.26	新京成電鉄 前原～高根公団駅間複線営業開始		
		38.12.1	住宅公団 習志野団地起工		
		38.12.1	京成電鉄、船橋競馬場駅をセンター競馬場駅へ改称		
		39.3.10	船橋市議会報創刊		
		39.3.12	東武鉄道野田線 塚田～新船橋間複線開通		

年表					
西暦	元号	日付	事項		
1964	昭和	39.3.31	高根台終末処理場完成		
		39.4.1	市役所機構改革 部制を施行		
		39.5.	市人口20万人突破		
		39.9.21	市議会 沖縄返還決議		
		39.10.6	高根台団地に団地自動電話開通		
		39.11.11	中小企業団地落成式		
		1965		40.1.1	少年補導センター(現 青少年センター)設置
				40.1.21	消防本部 第五分遣所(現 中央消防署本中山出張所)設置
				40.3.17	市初の指定文化財5点決まる(ゆるぎ地蔵ほか)
				40.3.26	公有水面埋め立てにより若松町誕生
				40.3.30	西浦処理場(第1次し尿処理施設)落成式
40.4.1	高根台保育園開設				
40.4.1	船橋労働基準監督署開設				
1966		40.7.1	船橋市本町通り商店振興組合設立		
		40.7.16	船橋サーキット開場		
		40.9.1	市内最初の住居表示(湊町1～3丁目・南本町)実施		
		40.10.1	第10回国勢調査(人口223,989人・世帯58,502)		
		40.11.7	運動公園(陸上競技場・野球場・テニスコート等)開設		
		40.12.8	総武線複々線化工事着工		
		41.1.1	国民健康保険 全員7割給付を実施		
		41.1.20	国道14号線湊町交差点に歩道橋設置(県下初)		
		41.2.1	千鳥保育園内に簡易マザーズホーム(現 西簡易マザーズホーム)開設		
		41.3.1	市内3農協(船橋・二宮第一・豊富)合併し、船橋市農業協同組合新発足		
		41.4.1	私立日本大学工業高等学校(現 日本大学習志野高等学校)移転開校		
1967		41.4.1	若葉保育園開設		
		41.4.9	京葉道路2期工事区間(海神～鷺沼)供用開始		
		41.4.11	新京成電鉄 北習志野駅新設		
		41.4.16	印内春日墓地 市霊園に移転完了		
		41.5.1	勤労青少年ホーム開館		
		41.6.1	住居表示(海神2～6丁目・西船1～3丁目・山手1～3丁目)実施		
		41.7.1	榑船橋市街地改造公社設立		
		41.8.14	天沼弁天池公園開園		
		41.8.19	行田無線塔 米軍から返還		
		41.10.1	船橋・市川港が港湾運送事業法に基づく二種港に指定される		
		41.12.21	中央卸売市場起工式		
42.2.1	習志野台出張所開設				

年表					
西暦	元号	日付	事項		
1967	昭和	42. 2. 1	日本住宅公団習志野台団地 入居開始		
		42. 2.23	宮本町1丁目で火災、28棟全焼 2棟半焼		
		42. 3.23	東町事業所(ごみ焼却施設)操業開始(昭和58年3月末廃止)		
		42. 3.25	船橋市福祉銀行設立		
		42. 4. 1	法典東小学校・習志野台第一小学校・習志野台中学校創立		
		42. 4.28	市長・市議会議員選挙執行		
		42. 5. 1	第10代市長に渡辺三郎就任(3期目)		
		42. 6. 1	住居表示(海神1丁目・西船4～7丁目・印内1～2丁目・東中山1～2丁目・本中山1～3丁目)実施		
		42. 6. 1	前原児童ホーム設置		
		42. 7.31	浜田墓地を市霊園に移転完了		
		42. 8. 1	学校体育施設開放が始まる		
		42. 9. 1	葛飾農業協同組合、西船農業協同組合へ改称		
		42. 9.13	船橋商工会議所会館開館		
		42. 9.22	国鉄船橋駅南口広場完成		
		42. 9.23	西武百貨店船橋店開店(平成30年2月28日閉店)		
		42.10. 1	市制施行30周年記念式典		
		42.10. 1	交通災害共済制度実施		
		42.10. 6	勤労会館開館(現 勤労市民センター、平成元年6月新築移転)		
		42.10.27	船橋パール地下街名店街開店		
		42.11. 1	習志野台市街地住宅名店街開店		
		1968		43. 1. 8	船橋オートレース場移転
				43. 2.20	日本住宅公団夏見台団地 入居開始
				43. 3. 1	住居表示(宮本1～9丁目・東船橋5～7丁目・市場1～5丁目・浜町1～2丁目・若松1～2丁目)実施
				43. 4. 1	高郷小学校・古和釜小学校創立
				43. 4. 1	私立千葉日本大学第一高等学校開校
				43. 5. 1	海神保育園(現 海神第一保育園)開設
				43. 5. 1	ごみの夜間収集始まる(全国で2番目に実施)
				43. 5.15	新京成電鉄 新津田沼～前原駅間複線営業開始
				43. 5. 1	消費者モニター制度発足(現 消費生活モニター制度)
				43. 6. 1	船橋・市川港が港湾法に基づく千葉港の港域に編入され特定重要港湾に指定
		43. 7. 1	社団法人船橋市清美公社設立		
		43. 7. 1	習志野台保育園(現 習志野台第一保育園)開設		
		43. 7. 2	新舞子青少年の家開所		
43. 8. 1	第1回船橋市産業まつり(現 市民まつり)開催(～8.18)				

年表			
西暦	元号	日付	事項
1968	昭和	43. 8.15	第1回工業展・自動車ショー開催
		43. 8.16	市内初の地下道 京成船橋駅西口に完成
1969		43.11. 1	第1回船橋市生活展開催(～11.7)
		43.11. 7	第1回少年少女交歓大会開催
		43.12.28	総武線連続立体交差(緩行線・快速線)事業の都市計画最終決定、事業認可
		44. 1.29	東消防署設置
		44. 2.27	視聴覚ライブラリー(現 視聴覚センター) 中央公民館内に設置
		44. 3. 1	住居表示(前原東1～6丁目・前原西1～8丁目)実施
		44. 3.20	市 新設工場と公害防止の「覚書」交換
		44. 3.29	帝都高速度交通営団 東西線全線(西船橋～中野間)開通し、西船橋・原木中山駅開設
		44. 4. 1	南本町小学校・若松小学校・飯山満小学校・若松中学校創立
		44. 4. 1	高根台児童ホーム設置
		44. 5.19	船橋東郵便局開設(〒274)
		44. 5.23	中央卸売市場(現 地方卸売市場) 青果部門営業開始
		44. 6.30	日本住宅公団若松団地 入居開始
		44. 7.12	国鉄下総中山駅高架駅となる
		44. 7.15	市人口30万人突破(全国の市では34番目)
		44. 7.15	県が日の出町・栄町・西浦町地先海面(現 潮見町・市川市東浜)1.3km ² の埋立免許を取得
		44. 7. 1	昭和60年を目標とする船橋市総合開発計画を発表
		44. 8.15	市民手帳創刊
		44. 9. 1	港則法上の港域船橋・市川港が家畜伝染病予防法に基づく指定検疫物の輸入指定港となる
		44.11.10	県が若松町地先海面(現 高瀬町・若松2～3丁目・浜町2～3丁目)1.66km ² の埋立免許を取得
44.12. 5	西浦処理場(第2次し尿処理施設)落成式		
1970		45. 2. 7	母子寮建替落成式(木造平屋をRC3Fに建替)
		45. 3. 1	住居表示(本町1～7丁目)実施
		45. 4. 1	習志野台第二小学校創立
		45. 4. 1	私立千葉日本大学第一中学校開校
		45. 4. 1	三市一町伝染病予防組合(現 四市複合事務組合)伝染病舎開設(平成11年3月31日閉設)
		45. 4.12	西部公民館法典分館建替落成式(現 法典公民館、昭和54年2月28日増築竣工)
		45. 4.25	都疎浜ポンプ場稼働

年表					
西暦	元号	日付	事項		
1970	昭和	45. 5. 1	養護老人ホーム「豊寿園」開園 入所開始		
		45. 6.20	津田沼駅北口土地区画整理事業 都市計画決定(11月20日事業計画認可)		
		45. 7.	西友ストア北習志野店開店		
		45. 8.30	本町・宮本通り歩行者天国始まる(同年10月から毎月第1日曜日)		
		45. 9.27	国鉄船橋駅高架駅となる		
		45.10. 1	第11回国勢調査(人口325,426人・世帯91,622)		
		45.10. 1	二和保育園開設		
		45.10.31	船橋市・習志野市・八千代市・鎌ヶ谷町老人福祉施設組合(現 四市複合事務組合)創立		
		45.11. 1	住居表示(金杉台1～2丁目)実施		
		45.11.10	市の木 サザンカに決定		
		45.12. 1	若松保育園開設		
		1971		46. 1. 6	市立図書館新築移転開館
				46. 2. 1	住居表示(夏見1～7丁目・夏見台1丁目・北本町1～2丁目)実施
				46. 4. 1	公害防止条例施行
46. 4. 1	金杉台小学校・大穴小学校・金杉台中学校創立				
46. 4.25	市長・市議会議員選挙執行				
46. 5. 1	第11代市長に渡辺三郎就任(4期目)				
46. 5. 1	習志野霊園 供用開始				
46. 5.19	行田無線塔解体作業開始				
46. 6. 1	県が光化学スモッグ監視業務開始(市役所屋上に観測点設置)				
46. 6. 1	国鉄船橋駅前取次所(昭和61年3月末廃止)・津田沼駅前取次所(平成3年3月末廃止)・センター競馬場駅前取次所(平成6年3月末廃止)開設				
46. 6. 2	県が葛南地域に初の光化学スモッグ発生注意報を発令				
46. 6.23	県が若松2丁目地先海面(現 高瀬町・習志野市茜浜等) 5.12km ² の埋立免許を取得				
46. 7. 1	運動公園市民プールオープン				
46. 7. 5	宮本公設小売市場「スカイマート」開設(平成3年3月末廃止)				
46. 8.28	日本住宅公団金杉台団地 入居開始				
46. 9. 1	国鉄下総中山駅前取次所開設				
46. 9.29	市 地盤沈下非常事態を宣言				
46.11. 1	国鉄西船橋駅前取次所開設(昭和61年3月末廃止)				
46.12.20	スクランブル交差点 本町通りに設置(県下初)				
1972		47. 1. 1	天然ガスの汲上げ全面禁止(地盤沈下防止のため)		
		47. 1.15	市人口 35万人突破		
		47. 2.17	市議会 農地の宅地並課税条例案否決		

年表			
西暦	元号	日付	事項
1972	昭和	47. 2.21	法典連絡所、法典公民館内に開設(初の模写電送機導入)
		47. 4. 1	千鳥第二保育園・金杉台保育園・三山保育園開設
		47. 4. 1	高根東小学校・高根台第三小学校・古和釜中学校創立
		47. 4. 1	県立船橋東高等学校創立
		47. 5. 1	住居表示(習志野台1～8丁目・西習志野1～4丁目)実施
		47. 6. 1	四市複合事務組合 特別養護老人ホーム「三山園」開園
		47. 6.10	郷土資料館開館
		47. 6.20	中央卸売市場(現 地方卸売市場)水産部門営業開始
		47. 7. 1	海老川をきれいにする会発足
		47. 7. 1	三山取次所(昭和56年3月末廃止)・二和取次所(昭和61年3月末廃止)開設
		47. 7.10	船橋・市川港(港則法上の港域)が関税法上の開港に指定される
		47. 7.15	国鉄総武線複々線化、快速電車(津田沼～東京間)運転開始(昭和40年12月8日起工式)
		47. 7.17	千葉県税関船橋市川出張所開設
		47. 7.21	運動公園市民体育館開館式
1973		47. 8. 1	船橋・市川港が植物防疫法に基づく輸入指定港となる
		47. 9.14	北習志野開拓農業協同組合解散
		47.10. 1	西浦町事業所(ごみ焼却施設)操業開始
		47.11.14	国鉄船橋駅高架下にシャポー船橋店開店
		47.12. 1	船橋駅連絡所開設(電送機導入)
		48. 2. 1	住居表示(緑台1～2丁目)実施
		48. 3. 1	住居表示(高根台1～7丁目・松が丘1～5丁目・薬円台1～5丁目)実施
		48. 4. 1	習志野台第二保育園開設
		48. 4. 1	夏見台小学校・八木が谷小学校・高根中学校創立
		48. 4. 1	点字広報創刊
		48. 5. 1	市旗を制定
		48. 7. 1	市教育委員会事務局 部制を施行
		48. 7. 1	運動公園内に弓道場開設
		48. 7.16	千葉地方法務局船橋支局 庁舎新築
48. 8.15	二宮出張所建替落成(木造平屋をRC2Fに建替)		
48.10. 1	衛生センター開設(天沼病院跡地 県下初)		
48.10. 1	消防局・中央消防署合同庁舎落成		
48.10. 1	可燃物ごみ収集に紙袋を採用(週3回収集実施)		
48.10. 1	緑の保存と緑化の推進に関する条例施行		
48.10.10	第1回体育の日記念レクリエーション大会開催		

年表					
西暦	元号	日付	事項		
1973	昭和	48.10.14	第28回国民体育大会秋季大会(若潮国体)開催(～10.19)、船橋市会場(10.15～10.18 体操・馬術・重量あげ)		
		48.11.1	習志野台児童ホーム設置		
		48.11.1	広報ふなばし 月2回発行、新聞折込み配布となる		
		48.11.	マルエツ二和向台店開店		
		48.11.	西船橋駅前プラザ開店		
		48.12.1	夜間急病診療所 衛生センター内に開設		
		48.12.14	移動図書館「まつかぜ号」運転開始		
		48.12.22	大気汚染監視システム始動		
		1974		49.2.1	住居表示(二宮1～2丁目・本中山4～7丁目)実施
				49.4.1	西船保育園開設
				49.4.1	薬円台南小学校・三田中学校創立
				49.4.1	精神薄弱者更生施設「北総育成園」香取郡東庄町に開設
				49.4.1	二和公民館設置(5月1日開館、平成3年10月新築移転)
				49.4.1	北消防署設置
49.4.1	婦人消防官制度施行				
49.4.1	市営火葬場完成(昭和55年3月末廃止)				
49.5.10	市人口40万人突破(全国の市では25番目)				
49.6.2	船橋自転車少年団発足				
49.10.25	マルイ船橋店開店(昭和60年7月14日閉店)				
49.11.1	財団法人船橋市環境公社設立				
49.12.1	住居表示(日の出1～2丁目・栄町1～2丁目・西浦1～3丁目・南海神1～2丁目)実施				
1975		49.12.27	深夜バス(船橋駅～夏見・金杉台団地)開通		
		50.1.8	二和連絡所、二和公民館内に開設(電送機導入)		
		50.1.15	潜在看護婦の求人・求職取次所開設		
		50.2.7	新京成電鉄 新津田沼～松戸間全線複線化		
		50.3.	船橋都市施設設備計画を発表		
		50.4.1	高根保育園・海神第二保育園・宮本第二保育園・緑台保育園開設		
		50.4.1	坪井小学校・飯山満南小学校創立		
		50.4.1	県立船橋西高等学校創立		
		50.4.1	三田公民館設置(5月1日開館、三田中学校体育館に併設)		
		50.4.3	船橋駅北口市街地再開発事業起工式		
		50.4.27	市長・市議会議員選挙執行		
		50.5.1	第12代市長に藤代七郎就任		
50.5.1	県葛南港湾事務所設置				

年表					
西暦	元号	日付	事項		
1975	昭和	50.6.27	公有水面埋め立てにより高瀬町、潮見町誕生		
		50.7.1	潮見町・高瀬町・浜町3丁目・若松3丁目誕生		
		50.7.10	船橋・市川港が港則法に基づき千葉港に編入され特定港となる		
		50.7.11	金杉自然の森開設		
		50.8.1	北部公民館新築移転開設(豊富出張所と併設)		
		50.8.4	豊富出張所新築移転(北部公民館と併設)		
		50.9.1	老人福祉センター(現 中央老人福祉センター)開所式		
		50.10.1	第12回国勢調査(人口423,101人・世帯124,327)		
		50.10.27	東武鉄道野田線 船橋～新船橋間連続立体交差化事業、事業認可される		
		50.12.1	住居表示(芝山1～7丁目)実施		
		1976		51.3.31	日本住宅公団行田団地 入居開始
				51.3.31	市営公益質屋閉鎖
				51.4.1	スポーツ振興審議会条例施行
				51.4.1	行田東小学校・行田西小学校・丸山小学校・行田中学校創立
51.4.1	県立船橋旭高等学校創立				
51.4.1	西浦終末処理場(下水処理施設)操業開始				
51.5.1	市内初の老人福祉電話10台設置				
51.5.1	夏見町運動広場開設				
51.6.27	市営潮干狩場開設(昭和56年廃止)				
51.6.	西友ストア新北習志野店開店				
51.7.15	青少年キャンプ場(印旛郡白井町)開設(昭和59年4月大神保町に新設移転)				
51.9.1	高根台・宮本6丁目に初の老人憩の家を開設				
51.12.1	住居表示(丸山1～5丁目・東船橋1～4丁目)実施				
1977		52.4.1	日本住宅公団芝山団地 入居開始		
		52.4.1	芝山出張所開設		
		52.4.1	行田保育園開設		
		52.4.1	海神南小学校・大穴北小学校・八木が谷北小学校・芝山東小学校・芝山中学校・七林中学校創立		
		52.4.1	市内初の自転車置き場(北習志野駅)開設		
		52.4.1	東部公民館 新築移転開設、東消防署前原分遣所 新設(複合施設)		
		52.4.1	芝山公設小売市場「芝山プラザ」開設		
		52.5.1	大型店舗出店指導要綱を制定		
		52.5.5	船橋ヘルスセンター実質的に営業を休止(フィナーレ記念ファミリーまつり開催)		
		52.6.	西友ストア津田沼店開店		
52.7.	パルコ津田沼店開店				
52.9.1	中央公民館新館開館(RC6Fに建替)				

年表					
西暦	元号	日付	事項		
1977	昭和	52.9.1	市にコンピュータ導入		
		52.10.1	市制施行 40 周年記念式典		
		52.10.7	国鉄船橋駅北口広場供用開始		
		52.10.7	東武百貨店船橋店開店、店内に消費生活センター開設(現 FACE 内)		
		52.11.	イトヨーカドー津田沼店開店		
		52.12.2	県立船橋県民の森一部開園		
		52.12.18	休日急患歯科診療所(現 かざぐるま休日急患・特殊歯科診療所)開設(現 保健福祉センター内)		
		1978		53.1.20	東京湾岸道路(千葉～東京間)暫定供用開始
				53.2.1	住居表示(田喜野井 1～7 丁目・三山 1～9 丁目)実施
				53.4.1	本町保育園・芝山第一保育園・本中山保育園開設
53.4.1	ことばの相談室(現 こども発達相談センター)開設(県下初)				
53.4.1	金杉小学校・二和小学校創立				
53.4.1	県立船橋芝山高等学校創立				
53.4.1	東消防署三山分遣所設置				
53.4.1	市民文化ホール設置(7月1日開館 16日まで記念行事開催)				
53.4.5	運動公園野球場にナイター設備完成、供用開始				
53.7.8	雷雨を伴う集中豪雨により、床上浸水 780 戸・床下浸水 714 戸・道路冠水 57 か所の被害を受ける				
1979		53.8.26	西船橋ふるさと農園開園		
		53.9.1	高瀬町運動広場開設		
		53.9.1	県立船橋養護学校創立		
		53.10.1	福祉タクシー制度実施		
		53.10.2	国鉄武蔵野線 西船橋～新松戸間開通し、船橋法典駅開設		
		53.11.2	老人いきがい広場開設		
		54.2.1	住居表示(習志野 1～5 丁目・新高根 1～6 丁目)実施		
		54.3.1	三山連絡所開設(電送機導入)		
		54.3.9	北総開発鉄道 小室～北初富間開通し、小室駅開設		
		54.3.13	千葉ニュータウン小室ハイランド 入居開始		
54.3.23	船橋市基本構想が市議会で議決、発表される				
54.4.1	夏見第二保育園開設				
54.4.1	金杉台児童ホーム設置				
54.4.1	幼児療育相談センター(現 たんぼほ親子教室)設置				
54.4.1	芝山西小学校・小室小学校・八木が谷中学校・大穴中学校・小室中学校創立				
54.4.1	県立船橋二和高等学校創立				
54.4.1	市立船橋養護学校(現 特別支援学校)創立				

年表			
西暦	元号	日付	事項
1979	昭和	54.4.1	海老が作公民館設置(6月1日開館、大穴中学校体育館に併設)
		54.4.1	船橋警察署新築移転
		54.4.1	大穴市民プール設置(7月1日開場)
		54.4.22	市長・市議会議員選挙執行
		54.5.1	第13代市長に藤代七郎就任(2期目)
		54.6.3	船橋の歌「船橋手拍子音頭」「さざんかのマーチ」発表会
		54.7.1	リサイクルセンター開設
		54.8.20	消防局起震車「なまず号」導入
		54.9.1	なし赤星病防止条例施行
		54.10.1	火災等災害共済制度施行
1980		54.11.25	第1回船橋市子ども市議会開催
		54.11.30	県立行田公園開設
		54.11.	フォト船橋創刊
		55.2.17	小栗原小学校合奏クラブ TBS子ども音楽コンクール全国大会で初の最優秀賞受賞
		55.3.31	財団法人船橋市医療公社設立
		55.4.1	船橋市都市計画下水道事業受益者負担に関する条例施行
		55.4.1	西船連絡所開設(電送機導入)
		55.4.1	小室保育園開設
		55.4.1	若松児童ホーム設置(4月6日開館)
		55.4.1	七林小学校・坪井中学校創立
1981		55.4.1	県立船橋古和釜高等学校創立
		55.4.1	高根公民館設置(5月1日開館)
		55.4.1	北消防署三咲分遣所設置
		55.4.1	四市複合事務組合 馬込斎場開設
		55.4.17	財団法人船橋市生きがい福祉事業団設立
		55.4.28	社会保険事務所新築移転
		55.5.1	身体障害者のためのリフト付きバス「きぼう号」導入(県下初)
		55.6.20	市民オーケストラ結成式
		55.10.1	宮本ポンプ場運転開始
		55.10.1	第13回国勢調査(人口 479,439 人・世帯 155,372)
55.10.23	市役所新庁舎起工式		
55.12.17	東武鉄道野田線 船橋～新船橋間連続立体交差(高架化)事業 高架単線開通		
56.1.1	青少年会館設置(1月10日開館式)		
56.1.14	大神宮灯明台百周年記念点灯式		

年表					
西暦	元号	日付	事項		
1981	昭和	56.2.1	住居表示(高野台1～5丁目・咲が丘1～4丁目・八木が谷1～5丁目・みやぎ台1～4丁目・二和東1～6丁目・二和西1～6丁目・三咲1～5丁目)実施		
		56.3.14	第1回市民フィルハーモニー交響楽団演奏会開催		
		56.3.31	県立行田公園完成		
		56.4.1	浜町保育園開設		
		56.4.1	田喜野井小学校・三山中学校創立		
		56.4.1	県立船橋法典高等学校創立		
		56.4.1	小室児童ホーム・西船児童ホーム設置		
		56.4.1	夏見公民館新築移転開設(4月7日開館)		
		56.4.1	習志野台公民館設置(4月21日開館、東図書館併設)		
		56.4.1	東図書館設置(6月2日開館、習志野台公民館併設)		
		56.4.1	市立一宮少年自然の家設置(6月1日開所式)		
		56.4.1	浜町公民館(5月1日開館)・小室公民館(4月15日開館)設置		
		56.4.2	ららぽーと(現 ららぽーと TOKYO-BAY)開店		
		56.4.15	小室連絡所開設		
		56.6.1	若松野球場開設		
		56.7.6	国鉄総武線 複々線化完成(津田沼～千葉間)、東京～千葉間快速電車運転開始		
		56.7.19	市長選挙・市議会議員補欠選挙執行		
		56.7.19	第14代市長に大橋和夫就任		
		56.9.1	東葉高速鉄道株式会社設立		
		56.10.1	国鉄総武線 東船橋駅新設		
		56.10.1	国鉄総武線 船橋駅北口再開発ビル「船橋ツインビル」オープン		
		56.11.7	第1回市民オペラ公演		
		56.11.22	第1回船橋をきれいにする日実施(以後毎年11月第3日曜日に実施)		
		56.11.	千葉港(京葉港域を含む)の取扱い貨物量が日本一となる		
		56.12.21	習志野台商店街振興組が県ふれあい商店街近代化事業の指定を受ける(～昭和62年3月31日)		
		1982	昭和	57.2.1	住民票発行事務を電算化
				57.2.1	船橋東警察署新設、船橋警察署を船橋西警察署に改称(平成3年3月27日再度船橋警察署と改称)
57.2.1	住居表示(金杉1～9丁目・南三咲1～4丁目)実施				
57.3.20	野外彫刻第1号「ふれあい」中央公民館前広場に設置 除幕式				
57.3.21	第1回船橋ジュニアオーケストラ演奏会開催				
57.4.1	三山児童ホーム設置(5月5日オープン)				
57.4.1	三山東小学校創立				

年表					
西暦	元号	日付	事項		
1982	昭和	57.4.1	東消防署芝山分遣所設置		
		57.4.1	財団法人船橋市海浜公園管理協会(現 公益財団法人船橋市公園協会)設立許可		
		57.7.10	第1回ミス船橋コンテスト		
		57.7.16	船橋海浜公園オープン		
		57.8.6	校庭夜間照明始まる(法田中学校・大穴中学校・坪井中学校)		
		57.10.26	東武鉄道野田線 船橋～塚田間連続立体交差(高架化)事業 高架複線開通		
		57.11.10	東武鉄道野田線 塚田～馬込沢間複線開通		
		57.11.12	第1回船橋健康展		
		57.11.29	市役所新庁舎開庁式、執務開始(昭和57年11月17日落成式)		
		57.11.	中国・西安市長を団長とする「西安市訪日友好代表团」が来船		
		57.12.28	選挙ポスター掲示場設置条例施行		
		57.12.28	長津川が二級河川に指定(昇格)される		
		1983	昭和	58.1.1	船橋市ラブホテルの建築規制に関する条例施行(東日本初)
				58.1.23	第1回ベートーベン第九交響曲演奏会開催
				58.2.1	土砂等による土地の埋立・盛土・たい積行為の規制条例施行
				58.2.18	第1回船橋市美術連盟会員展(～3.2)
				58.2.23	破壊放水車「キツツキ号」導入
				58.2.26	消防局 はしご付消防自動車導入(高さ48m、日本一)
				58.3.19	野外彫刻第2号「希望」天沼弁天池公園内に設置 除幕式
				58.3.	昭和67年を目標とする船橋市基本計画を発表
				58.4.1	水防協議会条例施行
				58.4.1	八木が谷児童ホーム設置(5月1日オープン)
		58.4.1	北部清掃工場(ごみ焼却施設)操業開始		
		58.4.1	咲が丘小学校・飯山満中学校創立		
		58.4.1	県立船橋豊富高等学校創立		
		58.4.1	市立船橋高等学校 体育科を新設		
		58.4.1	帰国子女教育受入推薦地域の指定(文部省)を受ける		
58.4.1	八木が谷公民館設置(4月28日オープン)				
58.4.1	老人大学開校(県下初)				
58.4.1	図書館の貸し出し業務を電算化				
58.4.1	船橋市スポーツ振興共済会発足				
58.4.5	南三咲屋根つきゲートボール場オープン(全国初)				
58.4.24	市議会議員選挙執行				
58.5.1	社会福祉法人「福寿荘」(軽費老人ホーム)開設				
58.5.11	船橋市訪中親善使節団が西安市を訪問(～5.20)				

年表					
西暦	元号	日付	事項		
1983	昭和	58. 5.17	京成本線連続立体交差事業、計画決定		
		58. 5.	小室ソシアルビル(マルエツ小室他)開店		
		58. 7.12	船橋税務署開設		
		58. 7.23	東武鉄道野田線 船橋～塚田間連続立体交差(高架化)事業完成、竣工式		
		58. 7.27	雷雨・突風・降ひょうにより、重傷1人・軽傷7人、家屋一部破損243戸・床上浸水4戸・床下浸水47戸、梨・野菜・水稲等が被害を受ける		
		58. 8. 1	運動公園に自由運動広場オープン		
		58. 8. 6	船橋少年少女オーケストラがオーストラリア青少年音楽祭に出演		
		58. 8.26	第1回私があげる花火大会開催		
		58. 9.22	市人口50万人突破(全国の市では20番目)		
		58.10. 1	中央図書館設置、オープン(もと教育委員会庁舎)		
		58.10. 1	市立医療センターオープン、診療開始(昭和57年1月18日起工式、昭和58年6月18日竣工)		
		58.10.10	「スポーツ健康都市」を宣言、第1回船橋スポーツの祭典開催		
		58.10.10	野外彫刻第3号「新風」運動公園内に設置 除幕式		
		58.12. 4	小栗原小学校 昭和58年度全国学校合奏コンクール小学校の部で初の最優秀賞受賞(日本一、1回目)		
		1984	昭和	59. 1.20	第1回スポーツ健康フォーラム(駅伝フォーラム)開催
				59. 2. 1	住居表示(行田1～3丁目・印内3丁目)実施
				59. 3. 9	海老川の中小河川改修事業・治水緑地事業・地盤沈下対策事業認可される
59. 3.19	京成本線連続立体交差事業 事業認可される				
59. 3.19	住宅・都市整備公団鉄道 小室～千葉ニュータウン中央間開通				
59. 4. 1	松が丘児童ホーム設置				
59. 4. 1	複合施設「社会福祉会館」(東老人福祉センター・母子福祉センター・身体障害者福祉センター・東簡易マザーズホーム・東部保健センター併設)設置(4月5日落成式)				
59. 4. 1	法典西小学校創立				
59. 4. 1	飯山満公民館設置(4月24日オープン)				
59. 4. 1	市立大神保青少年キャンプ場 新設移転オープン				
59. 4. 1	印旛沼関連公共下水道 一部供用開始(古和釜町・松が丘2～3丁目)				
59. 6.27	東葉高速鉄道 工事施工認可される				
59. 6.	Photo ふなばし(写真版広報紙)創刊				
59. 7.11	大雨により、床上浸水179戸・床下浸水608戸・道路冠水31か所の被害を受ける				
59. 7.16	船橋公共職業安定所新築				
59. 8. 9	長津川の都市小河川改修事業認可される				
59. 8.17	法典東小学校(男子) 全日本バレーボール小学生大会で優勝				

年表					
西暦	元号	日付	事項		
1984	昭和	59. 9. 1	外国人英語教師派遣(中学校・市立船橋高等学校)を開始		
		59.10.10	まちかどスポーツ広場オープン		
		59.11. 1	国際親善ボランティア制度発足		
		59.11. 2	中国西安市文化物産展開催(～11.14)		
		59.12. 1	印鑑登録証明書発行事務を電算化		
		1985	昭和	60. 1.10	財団法人船橋市緑の基金設立
				60. 2. 1	住居表示(大穴北1～8丁目・大穴南1～5丁目・三咲6～9丁目)実施
				60. 3.20	運動公園にホテルの里完成
				60. 3.31	野外彫刻第4号「慈愛」、第5号「登竜童子」御滝公園内に設置 除幕式
				60. 4. 1	飯山満児童ホーム設置(4月28日オープン)
				60. 4. 1	精神薄弱者通所授産施設「光風みどり園」設置(4月5日オープン)
				60. 4. 1	市場小学校・旭中学校創立
				60. 4. 1	県立船橋北高等学校創立
				60. 4. 1	丸山公民館設置(4月28日オープン)
				60. 4. 1	社会福祉法人清和会 特別養護老人ホーム「ワールドナースィングホーム」開設
				60. 5. 1	市立医療センター 厚生省から開放型病院の指定を受ける
		60. 5.17	第1回グリーンフェア船橋開催(～5.18)		
60. 6.15	第1回ホテルを觀賞する夕べ開催				
60. 7. 1	青少年健全育成指導者賠償保険(青少年ボランティア保険)制度施行				
60. 7. 7	市長選挙執行				
60. 7.19	第15代市長に大橋和夫就任(2期目)				
60. 8. 2	市立船橋高等学校 第38回全国高等学校体育大会バスケットボール大会に出場、男子2位・女子3位				
60. 8.23	第1回少年の船、上海市へ出航(～30日)				
60. 8.24	長津川の災害復旧助成事業認可される				
60. 8.27	海神ジュニアオーケストラ 韓国ソウル市で演奏会開催				
60. 9.20	東葉高速鉄道(西船橋～勝田台間)起工式				
60. 9.	船橋沖で青潮が発生、アサリ全滅				
60.10. 1	第14回国勢調査(人口506,966人・世帯166,803)				
60.10.10	運動公園陸上競技場 全天候型に改修工事完成、公園内にサッカー場オープン				
60.10.10	海老川ジョギングロード一部完成				
1986	昭和	61. 3. 3	国鉄京葉線 西船橋～千葉みなと間開通し、南船橋駅開設		
		61. 4. 1	野外彫刻第6号「識」、第7号「英知」薬園台公園内に設置 除幕式		
		61. 4. 1	夏見児童ホーム設置(4月29日オープン)		
		61. 4. 1	雨水浸透枿設置補助金制度施行		
		61. 4. 1	排水機場西浦監視センター設置		

年表			
西暦	元号	日付	事項
1986	昭和	61. 4. 1	塚田公民館設置(4月27日オープン、塚田児童ホーム併設)
		61. 4. 1	北消防署行田分署設置
		61. 4. 1	市役所機構一部改正 女性担当室・国際交流室の2室を新設
		61. 4. 1	私立日本第一学園小学校創立
		61. 4. 1	私立東京学館総合技術高等学校創立
		61. 4. 5	スポーツ健康大学開校
		61. 5.28	海老川の船橋橋・新海老川橋・向田橋架替完成、高欄・レリーフ除幕式
		61. 7.10	まちかど美術館が建設省手づくり郷土賞に選ばれる
		61. 8. 4	台風10号により、床上浸水352戸・床下浸水997戸・道路冠水70か所・土砂崩れ3か所の被害を受ける
		61. 8. 7	東武鉄道野田線 馬込沢駅西口開設
		61. 8. 8	県立船橋二和高等学校 全国高校総合文化祭演劇部門で日本一となる
		61. 9.29	海老川の改修事業が激甚災害対策特別緊急事業に認可される
		61.10. 1	西図書館に古文書保存の光ディスク装置導入
		61.10.14	第1回婦人問題懇談会
		61.11. 7	米国カリフォルニア州ヘイワード市と船橋市、姉妹都市提携調印式
		61.11. 8	第1回女性フォーラム開催
		61.12. 7	運動公園にアイススケート場(市民スケートリンク)開設
		61.12.10	新しい市民の歌「大船橋音頭」「海の見える街で／夢一途」レコード発売
		61.12.17	船橋駅南口再開発事業 現場事務所開設
		61.12.19	「平和都市」を宣言
		61.12.21	市立船橋高等学校 全国高等学校駅伝競走大会で初優勝
1987	昭和	62. 2. 1	住居表示(夏見台2～6丁目・駿河台1～2丁目)実施
		62. 2.27	第1回生涯教育振興大会(現 生涯学習フェア)開催
		62. 3. 3	船橋市行政改革大綱策定
		62. 3.28	野外彫刻第8号「歎び」JR船橋駅北口に、第9号「前進」市役所玄関前に設置除幕式
		62. 3.31	津田沼駅北口土地区画整理事業完了
		62. 4. 1	総合教育センター・視聴覚センター設置(7月1日オープン)
		62. 4. 1	塚田児童ホーム設置(4月29日オープン)
		62. 4. 1	武道センター設置(6月2日オープン)
		62. 4. 1	自転車等の放置防止に関する条例施行
		62. 4. 1	自転車搬送コンベアーを設置した二和向台駅第1自転車等駐車場オープン
		62. 4.26	市議会議員選挙執行
		62. 5. 1	社会福祉法人創明会 特別養護老人ホーム「船橋梨香園」開設
		62. 5.10	市制施行50周年記念市民愛唱歌「大船橋音頭」発表会

年表					
西暦	元号	日付	事項		
1987	昭和	62. 5.24	市制施行50周年記念市民愛唱歌「海の見える街で／夢一途」発表会		
		62. 6.15	平和都市宣言・スポーツ健康都市宣言碑を市庁舎前に設置		
		62. 7.12	農業委員会委員選挙執行		
		62. 7.24	市制施行50周年記念式典		
		62. 7.25	海老川の海老川橋架替完成、高欄・レリーフ除幕式		
		62. 8. 1	ふなばし50(フィフティ)開催(～8.2)		
		62. 8. 8	市立船橋高等学校サッカー部 昭和62年度全国高等学校総合体育大会で初優勝		
		62. 8.18	第2回少年の船、上海市へ出航(～8.26)		
		62. 8.20	第1回ヘルシー船橋フェア開催(～8.25)		
		62. 8.25	船橋市国際交流協会設立総会		
		62.10.15	ワンルーム形式集合住宅に関する指導要綱施行		
		62.11. 1	リサイクルセンター新築移転、本稼働		
		62.11.15	ワンパク王国開園 市制百周年に向けタイムカプセル埋設		
		62.11.28	西安市長来船		
		62.12. 6	小栗原小学校 全国学校合奏コンクールで3年連続最優秀賞		
		62.12.17	千葉県東方沖地震により、家屋一部破損19戸・文教施設一部破損38か所の被害を受ける		
		1988	昭和	63. 2. 1	住居表示(薬円台6丁目・滝台1～2丁目)実施
				63. 3.12	デンマーク オーデンセ市の千年祭に船橋市友好使節団を派遣
				63. 3.15	薬円台市営住宅建替完成(4・5階建 4棟 82戸)
				63. 3.18	JR船橋駅南口再開発事業(B街区)都市計画決定
				63. 3.27	市立船橋高等学校 初の甲子園出場(第60回春季選抜高等学校野球大会)
63. 3.31	習志野台第二小学校 ミニバスケットボールで全国優勝				
63. 4. 1	宮本公民館設置(5月10日オープン、宮本児童ホーム・老人憩の家併設(5月7日オープン))				
63. 4. 1	船橋市文化・スポーツ振興基金発足				
63. 4. 1	市役所機構一部改正 建設局計画管理室に都市デザイン室を新設				
63. 4. 2	日本大学(習志野台)に薬学部開設 校舎落成開校式				
63. 4. 5	姉妹都市ヘイワード市モロー高校来船(～4.10)、市立船橋高等学校とバスケット親善試合(4.6～4.7)				
63. 4. 9	船橋なんでも一番認定証授与式(市制施行50周年記念事業)				
63. 4.17	高根台さくら公園オープン(高根木戸終末処理場跡地)				
63. 4.17	野外彫刻第10号「呼びかけ」北習志野近隣公園内に設置 除幕式				
63. 4.17	第3回国際親善武術大会 於 市民体育館				

年表			
西暦	元号	日付	事項
1988	昭和	63. 4.18	西浦下水処理場合流ポンプ棟完成竣工式、西船橋1号幹線完成(下水道4,000ミリ管渠)
		63. 4.26	「船橋市・西安市友好交流促進合意書」に西安市で調印
		63. 4.27	日中合作ホテル「西安市唐華賓館」「唐文化芸術陳列館」オープン
		63. 4.	天沼弁天池公園改装工事完成
		63. 5. 8	国道357号線二俣交差点改良工事(東京方面からの右折専用地下道)完成
		63. 5. 9	海老川の富士見橋架替完成、高欄・ブロンズ像除幕式
		63. 6. 1	三種混合予防接種を個別に接種する方法に切替
		63. 6.20	サッポロビール千葉工場 高瀬町に完成、完工式披露
		63. 6.27	船橋市文学賞を創設、第1回作品を募集
		63. 8. 4	日本赤十字社千葉県支部 船橋市赤十字奉仕団結団式
		63. 8. 7	市立船橋高等学校サッカー部 昭和63年度全国高等学校総合体育大会で2年連続優勝
		63. 8.10	1988「世界人形フェスティバル」を船橋で開催(東京会場の一部)
		63. 8.22	海老川排水機場(第一期工事)完成竣工式
		63. 8.22	船橋駅北口駐車場起工式
		63. 9. 1	第9回六都県市合同防災訓練実施 高瀬町が中央会場となり竹下登総理大臣が来船、1万6千人参加
		63. 9.28	婦人問題懇談会が「船橋市の婦人行政の方向と推進について」を提言
		63. 9.	ソウル五輪で市立船橋高等学校出身の鈴木大地選手(水泳・金メダル)・佐藤寿治選手(体操・銅メダル)が大活躍
		63.10.15	平和のシンボル像「平和を呼ぶ像」(岡本太郎画伯作・高さ13m日本一)をワンパク王国内に設置、除幕式
		63.10.18	西安市財政金融考察団一行来船
		63.10.18	第1回船橋市・西安市国際親善囲碁大会「シルクロード囲碁大会」開催
		63.10.	運動公園内の陸上競技場スタンド全面改築
		63.11. 8	海老川の九重橋架替完成、レリーフ除幕式
		63.11.23	市立船橋高等学校 第1回全日本ジュニアクロスカントリーリレー大会で優勝
63.12. 1	JR京葉線 千葉みなと～蘇我・南船橋～新木場・西船橋～新木場間延伸開通		
63.12.26	広域的な交通渋滞の抜本的改善計画が国から発表(船橋・我孫子線のうち、中野木交差点までの4車線拡幅花輪インターの改造、若松・二俣の両交差点の立体化)		
1989	平成	元. 1.10	市立船橋高等学校 第67回全国高等学校サッカー選手権大会で準優勝
		元. 1.14	第1回留学生ニューイヤーパーティー開催(市内在住の13か国70人の留学生参加)

年表			
西暦	元号	日付	事項
1989	平成	元. 1.17	三田中学校 昭和63年度全国学校合奏コンクール中学校の部で初最優秀賞受賞(日本一)
		元. 1.31	湾岸船橋インターの新設が国土開発幹線自動車道建設審議会で決定
		元. 2. 1	住居表示(古作1～3丁目・中野木1～2丁目)実施
		元. 3. 4	第1回船橋市文学賞選考結果発表
		元. 3.29	野外彫刻第11号「瑞雲」小室公園内に、第12号「やすらぎ」医療センター玄関前に設置除幕式
		元. 4. 1	三咲公民館設置(6月2日オープン、三咲児童ホーム・老人憩の家併設)
		元. 4. 1	町会自治会活動災害保障保険制度発足
		元. 4. 2	海老川の栄橋架替完成、高欄・レリーフ除幕式
		元. 4. 6	デンマーク オーデンセ市と船橋市、姉妹都市提携調印式
		元. 4.14	社会福祉法人靖心会 特別養護老人ホーム「古和釜恵の郷」開設
		元. 4.17	コインファックス(公衆ファクシミリ)市庁舎ロビーに設置(全国初)
		元. 5.13	中央卸売市場開設20周年記念式典(市場まつり)(～5.14)
		元. 5.14	大穴市民プール プールハウス(太陽熱利用プール)に改装オープン
		元. 5.27	市役所土曜閉庁(毎月第2・第4土曜日)始まる
		元. 6. 1	勤労市民センターオープン(もと勤労会館を新築移転、改称)
		元. 6. 1	ごみの夜間収集区域を拡大変更
		元. 6. 1	船橋駅連絡所 業務時間を延長
		元. 6. 6	都市計画道路3.3.7号線のうち市道南本町・二和町線及び市道1597号線(通称夏見バイパス)開通
		元. 6. 7	海老川の鷹匠橋架替完成式
		元. 6.16	東警察署三山派出所開設
		元. 6.18	市長選挙・市議会議員補欠選挙執行
		元. 7. 1	社会福祉協議会 さざんかホームヘルプサービス制度(有料在宅福祉事業)開始
		元. 7.15	市役所機構一部改正 広報部に市民の声を聞く課、学校教育部に学校給食準備室を新設
元. 7.19	第16代市長に大橋和夫就任(3期目)		
元. 7.30	ワンパク王国入園者50万人を突破		
元. 8. 4	船橋駅南口A1(エーワン)街区再開発協議会発足		
元. 8.17	船橋市・北海道津別町の子ども交歓会(～8.23)		
元. 8.26	小栗原小学校と岩手県千厩町奥玉小学校の合同演奏会(～8.28) 於 奥玉小学校体育館		
元. 8.26	台風17号により、床上浸水296世帯・床下浸水245世帯・道路冠水48ヶ所の被害を受ける		

年表					
西暦	元号	日付	事項		
1989	平成	元. 8.30	南部清掃工場(ごみ焼却施設)竣工式(昭和 61 年 9 月 13 日起工、平成元年 9 月 1 日操業開始)		
		元. 9. 2	第 1 回救急医療シンポジウム開催		
		元.10. 2	総合窓口制度を施行		
		元.11. 5	市立船橋高等学校 第 2 回全日本女子ジュニアクロスカントリーリレー大会で 2 位となる		
		元.11. 8	ヘイワード市モロー高等学校と市立船橋高等学校、姉妹校調印		
		元.11. 9	株式会社船橋ケーブルネットワーク(CATV放送会社)設立総会		
		元.11.10	中国西安市重陽気功病院長 楊海雲氏来船(～12.20)、重陽気功講習会開催(11.14～12.15)		
		元.11.24	海老川の万代橋架替完成、高欄・レリーフ除幕式		
		元.11.29	第 1 回高齢者のための体力健康づくり大会開催		
		元.12. 1	中山競馬場「けやき公苑」オープン		
		元.12.11	ブルーラインタクシー(夜間専門タクシー)京葉地区 36 台運行開始(県内初)		
		元.12.18	新京成バス 津田沼駅北口より高津団地・前原団地の 2 路線に深夜バス運行開始		
		元.12.22	船橋都市計画事業 船橋駅南口第一地区第一種 市街地再開発事業施行条例を施行		
		元.12.24	市立船橋高等学校 第 1 回全国高等学校女子駅伝競走大会で優勝		
		1990		2. 1. 1	第 1 回ハワイ国際高校女子駅伝で市立船橋高等学校主力の日本チームが優勝(日本時間)
				2. 1. 1	市の総人口に占める 65 歳以上の人口が 7 パーセントを超え、高齢化社会に突入
				2. 1.14	ワンパク王国に日本一のフィールドアスレチック(111 ポイント)完成
2. 2. 3	船橋駅南口再開発事業第 1 地区の事業計画を決定				
2. 2. 9	市役所 再生紙の積極的利用を開始				
2. 2.28	船橋市女性政策 21 世紀プランまとまる				
2. 3. 3	大神宮下道路(都市計画道路 3.4.25 号線)が幅員 16 メートルに拡幅され国道 14 号まで開通				
2. 3. 5	船橋市が郵政省テレピア構想のモデル都市に指定される				
2. 3.10	JR京葉線 新木場～東京間が開通し全線開業				
2. 3.25	市立船橋高等学校 第 21 回全国高校バレーボール選抜優勝大会で男子初優勝				
2. 4. 1	ヘイワード市で市立船橋高等学校とモロー高校がバスケットボール親善試合等を行う(～4.8)				
2. 4. 1	北消防署小室分遣所設置(5 月 1 日業務開始)				
2. 4. 1	八木が谷市民の森・大穴市民の森・丸山市民の森オープン				
2. 4. 1	ごみ減量キャンペーン「ダイエット船橋」始まる				
2. 4. 1	新高根公民館設置(5 月 29 日オープン、新高根児童ホーム・老人憩の家併設)				

年表			
西暦	元号	日付	事項
1990	平成	2. 4. 2	社会福祉センターオープン(もと勤労会館を改装)
		2. 4.14	野外彫刻第 13 号「かがやき」JR東船橋駅前に、第 14 号「海からの風」本町中央児童公園に設置 除幕式
		2. 4.25	オーデンセ市へ友好親善使節団を派遣(～5.8)
		2. 5.19	船橋市・上海市親善団基大会開催(～5.20)
		2. 5.22	京葉道路に小栗原歩道橋が完成
		2. 5.23	海浜公園潮干狩り場の入場者が 50 万人を突破
		2. 6.28	海老川・長津川が建設省の「ふるさと川の川モデル河川」整備計画に認定される
		2. 6.30	ヘイワード市シャボウカレッジのジャズバンドと交歓演奏会開催
		2. 7. 1	葛飾公民館設置(8 月 7 日オープン、民間社宅との複合施設)
		2. 7. 1	「広報ふなばし」No.721 から再生紙を使用
		2. 7. 2	県消費者センターオープン
		2. 7. 8	プラネタリウム館(総合教育センター)の入館者が 10 万人突破
		2. 7.18	給食問題研究委員会から中学校給食についての中間答申が出される
		2. 8. 8	市立船橋高等学校 平成 2 年度全国高等学校総合体育大会で陸上 1,600mリレー(男子)優勝
		2. 8.15	市民の戦争体験記「平和の尊さを伝えたい」発行
		2. 8.17	中国西安市から講師を招き気功講習会を開催(～8.27)
		2. 8.30	社団法人千葉県宅地建物取引業協会の船橋・京葉・中山各支部と「公共事業用地取得に伴う代替地の媒介等に関する協定書」に調印(市では全国初)
		2. 8.31	船橋市駐車場問題懇談会発足
		2. 9. 1	住居表示(古作 4 丁目)実施
		2.10. 1	ねたきり老人等のナイトケア(夜間介護)制度がスタート
		2.10. 1	全救急車に市医師会との提携で、血圧計・心電図計及び自動車電話・ファクシミリを搭載(全国初)
		2.10. 1	第 15 回国勢調査(人口 533,270 人・世帯 187,841)
		2.10. 4	市財務会計システムを導入
2.10.20	JR船橋駅南口市街地再開発審査会設置		
2.10.29	ヘイワード市友好親善使節団が来船(～11.3)		
2.10.	南部清掃工場の焼却灰利用透水タイル試作品が民間との共同開発により完成		
2.11.14	本町 2 丁目中央街区市街地再開発ビル「スクエア 21」着工		
2.11.19	津田沼駅前連絡所開設(福祉コーナー・献血ルーム併設)		
2.11.20	大気汚染防止のため市職員の自家用車使用を自粛する「省カーデー」を実施		
2.11.26	JR船橋駅北口駐車場オープン(昭和 63 年 9 月 22 日起工)		
2.11.26	中学校給食を実験校(海神中学校・小室中学校)で試行(～12.14)		

年表			
西暦	元号	日付	事項
1990	平成	2.12.23	市立船橋高等学校 全国高校駅伝競走大会で女子準優勝・男子 8 位で 6 年連続入賞
1991		3. 2. 1	住居表示(藤原 1～8 丁目・旭町 1～6 丁目)実施
		3. 2. 5	株式会社船橋ケーブルネットワーク 郵政省からCATV放送施設設置の許可を受ける
		3. 3.16	海老川の丸山橋架替完成
		3. 3.27	野外彫刻第 15 号「翔」二宮出張所前、第 16 号「明日を見つめて」高根木戸近隣公園に設置 除幕式
		3. 3.31	千鳥第二保育園を第一保育園に統合、閉鎖
		3. 4. 1	北総開発鉄道北総線 新鎌ヶ谷駅～京成高砂駅間全線開通(2 月 1 日試運転開始)
		3. 4. 1	新基本計画「ふなばし未来2001」がスタート(2 月 15 日制定)
		3. 4. 1	公文書公開制度及び個人情報保護制度がスタート(公文書公開コーナー開設)
		3. 4. 1	船橋市立看護専門学校創立(県下初)
		3. 4. 1	市役所機構一部改正 都市デザイン課・総合交通対策課・監理課・都市計画課・文化課・消防局査察課・高齢化社会対策室設置
		3. 4. 1	薬田台公民館設置(5 月 25 日オープン、薬田台児童ホーム・老人憩の家併設)
		3. 4. 1	個人情報保護のためハガキ通知書に「目かくしシール」の貼付を開始
		3. 4.12	JR船橋駅北口おまつり広場完成
		3. 4.21	市議会議員選挙執行
		3. 4.30	夏見台 3 丁目 ゲートボール場(3 面)完成
		3. 4.	外国人向け英語版市民手帳発行
		3. 5.11	医療センターにMRI(磁気共鳴断層撮影装置)導入、リハビリ棟完成(6 月 1 日業務開始)
		3. 5.15	松が丘市民の森・坪井市民の森オープン
		3. 5.19	海浜公園でシーサイドキャンパスコンクールを開催
		3. 5.26	ワンパク王国入場者 100 万人を突破
		3. 6. 3	姉妹都市 オーデンセ市へ「船橋シティコーラス・オーデンセ市親善演奏使節団」を、ヘイワード市へ「船橋市茶道親善使節団」を派遣
		3. 6.20	西浦・藤原町線(都市計画道路 3.4.22 号線)の一部開通(行田団地～国道 14 号線間)
		3. 6.21	海老川の八千代橋 改修工事完成、高欄・レリーフ除幕式
		3. 7. 1	新京成 北習志野駅前通りにパーキングチケット制導入
		3. 7. 5	外国語による外国人のための相談窓口開設
		3. 7.15	米国カリフォルニア州立大学ヘイワード校に第 1 回留学生 3 人を派遣
		3. 7.20	第 1 回合同救急救助フェスティバル開催(海浜公園プール)

年表			
西暦	元号	日付	事項
1991	平成	3. 7.28	国際親善野球大会(9 か国の少年野球チームが参加)
		3. 8. 1	高齢化社会対策推進本部設置
		3. 8. 2	船橋市都市デザイン委員会発足
		3. 8. 2	県立船橋二和高等学校 全国高等学校演劇大会で日本一(2 回目)
		3. 8.11	船橋女性合唱団 全日本おかあさんコーラス全国大会で日本一
		3. 8.22	古和釜中学校 女子バスケットボール部が全国大会で優勝
		3. 8.27	船橋市のゴミ減量を考える市民の会設置
		3. 9.10	一宮少年自然の家利用者 30 万人を突破
		3. 9.12	衆議院厚生委員会 南部清掃工場を視察
		3. 9.21	第 1 回総合教育センター 教育フェスティバル開催(～9.23)
		3. 9.30	オーデンセ市高校生サッカーチームと交流試合(～10.11)
		3. 9.	新京成沿線に大型フラワーライン整備(前原駅～高根公園駅間)
		3.10. 1	北図書館設置オープン、二和公民館 新築移転開設、二和連絡所 移転開設(複合施設)
		3.10. 1	無公害電気自動車「そらすまし 1 号」環境保全課に配備
		3.10. 4	第 1 回まちづくりフォーラム開催
		3.10. 7	「在宅医療・介護支援センター」中央保健センター内にオープン
		3.10.19	友好都市 西安市へ友好交流促進合意書調印 3 周年記念「友好親善訪問団(100 人)」を派遣(～10.28)
		3.10.31	農業センター金堀町にオープン
		3.11. 6	ヘイワード市姉妹都市提携 5 周年記念事業(記念式典・記念植樹・劇団リトルシアター記念公演)(～11.9)
		3.11.10	ワンパク王国 日本初の「ユーモア彫刻展」を開催(～11.24)
		3.12. 2	「ふなばし市民カード」による住民票の自動交付スタート
		3.12.22	市立船橋高等学校 全国高等学校駅伝競走大会で男女アベック準優勝
1992		4. 1. 4	財団法人「船橋市中小企業勤労者福祉サービスセンター(理事長 大橋和夫市長)」設立
		4. 1.14	塚田小学校にコンピューター制御の音響システムなどハイテク装備の「夢の音楽室」が完成
		4. 1.23	第 2 回「女性問題全国都市会議」が船橋で開催(～24 日)
		4. 2.20	海老川・中津川第一期改修事業完成、記念碑除幕式
		4. 3.21	野外彫刻第 17 号「風光る」総合教育センター前に、第 18 号「まなざし」勝間田公園内に設置 除幕式
		4. 4. 1	精神薄弱児通園施設「藤原学園」を「さざんか学園」に改称、もと千鳥第二保育園を改装し移転オープン

年表			
西暦	元号	日付	事項
1992	平成	4. 4. 1	中央消防署夏見分署に自動心臓マッサージ機などを搭載した「高規格救急車」を配備
		4. 4. 1	北部清掃工場大規模改造(焼却炉等)工事完了、再稼働(平成2年4月着工)
		4. 4. 1	船橋ケーブルネットワーク(FCN)開局
		4. 4. 1	牧の里公園・藤原市民の森オープン
		4. 4.14	湾岸道路(国道357号線)二俣交差点立体交差(東京方面)完成
		4. 4.29	ふなばし海浜公園 南部清掃工場の余熱を利用した「温水プール」オープン
		4. 5.22	消防局に救急救命士第1号誕生
		4. 5.28	海老川の太郎橋、高欄・レリーフ除幕式、海老川13橋の架替事業完了
		4. 7.20	社会福祉法人南生会 特別養護老人ホーム「南生苑」オープン
		4. 7.27	オーデンセ市姉妹都市提携3周年記念「デンマークフェア」開催(～8.2)
		4. 8.11	ふなばし海浜公園プール入場者100万人を突破
		4. 8.26	船橋FCが清水カップ全国少年サッカー大会で初優勝
		4. 8.	市立船橋高等学校 全国高等学校総合体育大会で陸上女子400mリレー優勝・サッカー準優勝
		4. 9.14	「福祉と緑の都市」を宣言
		4. 9.17	皇后陛下「中国現代絵本原画展」ご観覧のため来船
		4.10. 1	二和連絡所 二和出張所に昇格
		4.10.10	スポーツ健康都市宣言10周年記念「船橋スポーツ健康の祭典」開催
		4.10.10	海老川ジョギングロードに有森裕子選手の足型の記念碑を設置
		4.10.22	姉妹都市 オーデンセ市へ「文化交流使節団(109人)」を派遣(～10.31)
		4.11. 1	消防局救急ステーション完成
		4.11. 1	医師同乗システムを採用した「特別救急隊(ドクターカーシステム)」導入(全国初)
		4.11. 1	法田中学校吹奏楽部 全日本吹奏楽コンクール中学の部で金賞受賞
		4.11. 2	市立医療センター 立体駐車場完成
		4.11. 4	福祉と緑の都市宣言記念事業として「船橋市福祉の街づくり委員会」設置
4.11. 5	福祉と緑の都市宣言記念事業として老人医療費の助成対象年齢を68歳に引き下げ		
4.11.28	市役所完全週休二日制スタート		
4.12. 5	三田中学校 平成4年度全国学校合奏コンクール中学校の部で5年連続最優秀賞受賞、小栗原小学校も最優秀賞受賞(両校とも日本一、5回目)		
4.12.20	市立船橋高等学校 全国高校駅伝競走大会で女子優勝(2回目)		
1993		5. 1.10	本町2丁目中央街区市街地再開発ビル「スクエア21」完工
		5. 1.12	「スクエア21」再開発ビル内に市民ギャラリー・茶華道センター開設
		5. 1.24	小栗原小学校合奏クラブ TBS子ども音楽コンクール全国大会で8度目の最優秀賞受賞

年表			
西暦	元号	日付	事項
1993	平成	5. 2. 9	京成本線連続立体交差事業起工式(昭和58年5月17日に事業計画決定、平成4年11月24日準備工事着手)
		5. 2.24	「スクエア21」の地下に本町駐車場オープン
		5. 3. 7	ワンパク王国 入場者150万人を突破
		5. 3.20	野外彫刻第19号「虹の子」海浜公園内に、第20号「森の精」上山公園内に設置 除幕式
		5. 3.26	市立船橋高等学校 第65回選抜高等学校野球大会(春の甲子園)に2度目の出場 で初勝利
		5. 4. 1	福祉活動助成金交付制度施行
		5. 4. 1	消防指令センター・職員研修所設置(複合施設)
		5. 4. 1	全国初のドクターカーシステムの24時間運用スタート
		5. 4. 1	大穴新谷津公園・高野台市民の森オープン
		5. 4. 1	松が丘公民館設置(5月8日オープン、23館目)
		5. 4. 1	四市複合事務組合 馬込斎場増築工事完了、供用開始(平成3年9月20日着工)
		5. 4.12	高瀬処理区下水道事業 高瀬幹線管渠建設工事起工式
		5. 4.20	透水性タイル(全国初のゴミ焼却灰再利用タイル)実験工場完成 火入れ式(平成4年12月1日着工)
		5. 4.29	福祉と緑の都市宣言記念フェスティバル開催
		5. 5. 1	船橋方式(選択制等)による中学校給食スタート(習志野台中学校・高根中学校・法田中学校)
		5. 6.20	市長選挙執行
		5. 7. 1	財団法人「船橋市文化・スポーツ公社(理事長 大橋和夫市長)」設立
		5. 7. 1	清掃センター完成(東町事業所跡地)
		5. 7.15	「ららぽーとスキードーム SSAWS(ザウス)」オープン(平成14年9月30日閉鎖)
		5. 7.19	第17代市長に大橋和夫就任(4期目)
5. 8. 8	市立船橋高等学校 第75回全国高等学校野球選手権大会(夏の甲子園) 初出場 ベスト4(春夏連続出場)		
5. 8. 8	県立船橋二和高等学校 全国高等学校演劇大会で日本一(3回目)		
5. 9.14	「駐車場整備に関する基本計画」及び「駐車場整備計画」を策定		
5. 9.27	建設省の「環境共生モデル都市(エコシティ)」に指定される		
5.10.20	身体障害者福祉作業所「太陽」・身体障害者福祉ホーム「若葉」(県内初)オープン		
5.10.23	海神児童ホーム オープン、西簡易マザーズホーム 新築移転開設、老人憩の家併設(複合施設)		
5.10.25	友好都市提携5周年「西安市友好使節団(団長 大橋和夫市長 279人)」を派遣(～10.29)		

年表			
西暦	元号	日付	事項
1993	平成	5.11. 7	姉妹都市提携 7 周年「ヘイワード市友好親善使節団」を派遣(～11.14)
		5.11.	JR船橋駅南口 本町通り商店街活性化事業スタート
5.12.15		高瀬処理区下水道事業 高瀬下水処理場起工式	
5.12.24		船橋市エコシティ推進懇談会を設置	
5.12.26		市立船橋高等学校 女子第 5 回全国高校駅伝競走大会で 3 位(5 年連続入賞)	
1994		6. 1. 7	姉妹都市デンマーク オーデンセ市青少年体操使節団一行来船(～1.14)
		6. 1.13	総合体育館(現 船橋アリーナ)完成(習志野台下水処理場跡地)
		6. 1.13	野外彫刻第 21 号「蒼」総合体育館前に設置 除幕式
		6. 1.30	総合体育館落成記念コンサート 千人の音楽祭
		6. 2. 1	敬老園ナーシングヴィラ東船橋(有料老人ホーム)開園
		6. 2. 2	大気測定車「ブルースカイ号」導入、巡回測定開始
		6. 2.12	25 年ぶりの大雪
		6. 2.15	市民文化ホール前広場改修工事竣工
		6. 2.20	プラネタリウム館(総合教育センター)利用者 20 万人突破
		6. 2.22	高根川浄化施設竣工通水式
		6. 3.10	市立看護専門学校第 1 回卒業式
		6. 3.24	財団法人船橋市福祉サービス公社設立(4 月 1 日事業開始)
		6. 3.29	焼却残渣リサイクルプラント竣工式(北部清掃工場内)
		6. 4. 1	老人保健福祉計画がスタート(2 月 25 日制定)
		6. 4. 1	北部福祉会館設置(平成 4 年 9 月 8 日起工式、4 月 21 日オープン)
		6. 4. 1	北老人福祉センター・北部保健センター 北部福祉会館内に設置(4 月 22 日オープン)
		6. 4. 1	女性センター(現 男女共同参画センター)設置(6 月 1 日オープン)
		6. 4. 1	市役所機構一部改正 女性政策課・住宅政策課・宅地課設置
		6. 4. 1	株式会社船橋ケーブルネットワーク 第 3 期サービスエリア放送開始
		6. 4. 2	老人訪問看護ステーション中央保健センター内にオープン
6. 4.15	船橋市廃棄物減量等推進審議会発足		
6. 4.19	中国西安市長一行表敬訪問 来船		
6. 4.20	船橋西おもちゃ図書館、西簡易マザーズホーム内にオープン		
6. 4.22	市立医療センター 200 床増床、新病棟落成式及び開院 10 周年記念式典開催		
6. 4.27	市立医療センターに県指定地域救命救急センターオープン(東葛南部医療圏)		
6. 5.11	さざんか歯科診療所(特殊歯科診療所)、北部福祉会館内に設置オープン		
6. 5.16	廃棄冷蔵庫よりフロンガス回収開始		
6. 5.24	老人大学学生会館オープン		
6. 6. 4	JR船橋駅に船橋町鳥瞰図銅版取付 除幕式		
6. 6.10	海浜公園入場者 100 万人を突破		

年表			
西暦	元号	日付	事項
1994	平成	6. 6.15	市内小・中学校全校に酸素自動蘇生器を設置
		6. 6.28	県立豊富高等学校数学科 読売教育賞最優秀賞受賞
		6. 7. 1	印鑑登録証明書自動交付機設置
		6. 7.20	JR船橋駅開業 100 周年記念式典
		6. 7.22	西安市から、中国中央政府による船橋市との友好都市締結承認の通知を受理
		6. 7.23	本町通り商店街活性化事業一期工事完成記念碑除幕式
		6. 7.25	二重川の一部が準用河川から一級河川に指定(昇格)される
		6. 8.15	船橋ジュニアオーケストラ 文化使節団としてオーデンセ市で訪問演奏会(～8.22)
		6. 8.26	塵芥収集車にLPG車(低公害車)を配備
		6. 8.31	船橋市都市環境計画策定
		6.10. 1	北老人デイサービスセンター 北部福祉会館内に設置(10 月 3 日オープン)
		6.10. 3	習志野台出張所 新築移転オープン
		6.10. 6	高齢者向け住宅計画策定委員会発足
		6.10.17	デンマーク オーデンセ市長一行表敬訪問 来船(～10.21)
		6.10.18	オーデンセ市の専門家による国際高齢者福祉研修会 開催(～10.21)
		6.10.20	アンデルセン公園起工式 オーデンセ市長出席
		6.10.25	移動図書館「まつかぜ号」リフト付化、運行開始(県下初)
		6.11. 1	借上福祉住宅制度施行
		6.11. 2	船橋市・中国西安市友好都市提携調印式(奈良・京都に次いで 3 番目)
		6.11. 3	ワンパク王国入場者 200 万人突破
		6.11.21	無公害電気自動車「でんきくん」2 代目を環境保全課に配備
		6.11.22	福祉のまちづくり委員会、同まちづくり研究報告書を市長に提出
6.11.23	船橋駅北口駐車場利用台数 300 万台突破		
6.12. 1	金杉福祉住宅(市借上福祉住宅)入居開始		
6.12. 1	使用済みニッケルカドミウム蓄電池回収スタート		
6.12.11	三田中学校管弦楽部 こども音楽コンクール東日本優秀演奏発表会 中学校合奏第 2 部門で 3 年連続最優秀賞受賞(6 回目)		
6.12.16	防災行政無線に連動させた地震警報システム運用開始		
1995		7. 1. 1	総合体育館の愛称「船橋アリーナ」使用開始
		7. 1. 8	市立船橋高等学校 第 73 回全国高等学校サッカー選手権大会で初優勝、日本一(10 日 優勝パレード)
		7. 2. 1	阪神・淡路大震災発生(1 月 17 日)に伴い震災対策推進本部(本部長 大橋和夫市長)を設置し、緊急対策をまとめる
		7. 2. 1	建設局内に「防災対策まちづくり推進室」を設置
		7. 2. 1	千葉県市長会(30 市)の会長に大橋和夫船橋市長就任(任期 2 年)
		7. 3. 5	野外彫刻第 22 号「大地の芽」北総開発鉄道小室駅前広場に設置 除幕式

年表			
西暦	元号	日付	事項
1995	平成	7. 3.21	市と陸上自衛隊第一空挺団 共同でヘリコプターによる合同防災点検空中視察を実施
		7. 3.28	本町覚王寺の難陀龍王堂 市指定有形建造物文化財に指定
		7. 4. 1	市営住宅大穴南団地入居開始(旧大穴町市営住宅を建替)
		7. 4. 1	医療センター旧館改装工事完了、426 床稼働
		7. 4. 1	救急医療機関ネットワーク(終日終夜完全診療体制)導入
		7. 4. 1	学校休業日 毎月第 2・第 4 土曜日 2 回となる(4 月 8 日～)
		7. 4. 1	船橋法典駅第 1 自転車等駐車場内に、ふなばしレンタサイクル法典オープン
		7. 4. 1	高根台市民の森・大穴新谷津公園オープン
		7. 4. 1	東船橋福祉住宅(市借上福祉住宅)入居開始
		7. 4. 1	在宅医療・介護支援センターと訪問看護ステーションを統合した、在宅ケアセンター設置
		7. 4. 1	視覚障害者自立生活支援事業スタート
		7. 4. 1	大震災に備えてオイルジャッキ等、工具と携帯無線を装備したミニバイク隊 100 台を設置
		7. 4. 1	高齢化社会対策基本指針スタート(3 月 15 日制定)
		7. 4.14	消防団 初の女性消防団員一期生 13 名(非常勤)を採用、辞令交付式
		7. 4.23	市議会議員選挙執行
		7. 5. 8	東部・北部保健センターで骨粗しょう症骨密度検査(無料 予約制)スタート
		7. 5.10	中国西安市市・船橋市友好学校調印式(大雁塔小学校ー市場小学校・育才中学校ー船橋中学・第八十五中学校ー市立船橋高等学校)
		7. 5.28	陸上自衛隊第一空挺団、医師会等と共同で、直下型地震を想定した救命・救急訓練を実施
		7. 6. 3	リフト付き福祉タクシー運行開始
		7. 6. 4	第 1 回クリーン船橋 530(ごみゼロ)クリーン作戦実施、推進委員を市民 530 人に委嘱(5 月 30 日)
		7. 6.13	精神薄弱者育成会 生活ホームさざんか荘、さざんか作業所落成式
		7. 6.14	市議会 宗教法人「オウム真理教」の早期解散を求める決議案を可決
		7. 6.16	公共下水道高瀬幹線管渠建設工事発進式
		7. 6.26	二宮神社・船橋大神宮・高根神明社・大宮神社の神楽 市指定無形民俗文化財に指定
		7. 6.27	全国初の「環境共生まちづくり条例」を制定
		7. 8. 1	震災対策として非常時参集職員 274 人を任命
7. 8. 1	土木部道路建設課内に「道路安全推進室」を設置		
7. 8. 7	東葉高速鉄道レール締結式		
7. 8. 8	東葉高速鉄道駅名を決定(東海神・飯山満・北習志野・船橋日大前)		

年表			
西暦	元号	日付	事項
1995	平成	7. 9.19	地域防災無線協議会設立
		7.10. 1	第 16 回国勢調査(人口 540,817 人・世帯 203,510)
		7.10. 1	福祉のまちづくり環境整備指針スタート(6 月 14 日制定)
		7.10. 4	北総育成園(精神薄弱者更生施設)姉妹都市オーデンセ市等で演劇公演(～10.13)
		7.10. 6	馬込霊園にシンボルツリーとして 13m のクスの木を植樹
		7.10.23	建設局パソコンによる設計積算業務システム導入
		7.10.26	京葉道路船橋インターチェンジ 下り千葉方面入口開通
		7.10.28	第 1 回畜産フェスティバル
		7.11. 1	高根台ショッピングセンター開店(高根公園駅前再開発)
		7.12. 5	道路安全推進モニター制度を新設、市民など 100 人を委嘱
1996		7.12.21	京葉道路花輪インターチェンジ 下り千葉方面入口開通
		8. 1.28	御滝中学校管弦楽部 TBSこども音楽コンクール全国大会で初優勝、日本一
		8. 2. 6	財団法人医療公社が DR(デジタル・ラジオグラフィ)検診車導入
		8. 2. 7	西安市長を団長とする友好代表団一行 6 名来船(～2.9)
		8. 2.19	下水道高瀬幹線管渠(一部県内最大、内径 5,000 ミリ)建設工事 下水管渠約 4.4 km貫通式
		8. 2.23	医療救護非常参集訓練、災害支援医療隊派遣訓練実施
		8. 2.26	新船橋市行政改革大綱を策定
		8. 3.16	野外彫刻第 23 号「未来への花束」北図書館前に設置 除幕式
		8. 3. 1	JR 船橋駅南口再開発事業で第一地区の権利者全員が合意
		8. 4. 1	環境共生まちづくり条例施行(平成 7 年 6 月 27 日条例制定)
		8. 4. 1	西部福祉会館設置(5 月 10 日オープン)、西老人福祉センター・法典児童ホーム併設
		8. 4. 1	高根台公民館設置(5 月 25 日オープン)、高根台出張所・老人憩の家・高根台ボランティア室を併設
		8. 4. 1	医療センターの診療科目が 17 科目に
		8. 4.11	国道 357 号線二保交差点下り車線高架開通
		8. 4.12	接骨師会船橋支部と災害時の救護協定を締結(県下初)
		8. 4.17	特別養護老人ホーム「船橋百寿苑」開設、在宅介護支援センター併設
		8. 4.27	東葉高速鉄道開業、東海神・飯山満・北習志野・船橋日大前他各駅開設
		8. 5. 8	福祉先進国デンマーク オーデンセ市方式を取り入れた高齢者福祉施設、ケア・リハビリセンター建設工事着工
8. 5.15	精神保健福祉施設「船橋こころの福祉センター“オアシス”」オープン		
8. 5.16	海水利用の大規模消火システム圧送管方式(消火栓から取水)稼働(全国初)		
8. 5.28	横須賀市と「災害時における相互支援協定」を締結		

年表			
西暦	元号	日付	事項
1996	平成	8. 5.28	消防局、緊急援助隊支援者導入
		8. 6. 9	スポーツ健康大学創立 10 周年記念式典
		8. 6.12	中国西安市人民代表委員会一行が市議会を訪問
		8. 6.13	全国初の焼却残さを利用したリサイクル骨材の流通システムが確立、販売開始
		8. 7. 1	市内 6 出張所に「福祉ガイドコーナー」設置
		8. 7. 1	乳幼児医療費の助成対象を拡大(0 歳から 2 歳児の通院も対象に)
		8. 7.30	病原性大腸菌「O-157 防疫対策本部」(本部長清矢助役)が発足
		8. 7.31	厚生省が病原性大腸菌「O-157」を指定伝染病に指定
		8. 8. 8	市立船橋高等学校 第 78 回全国高等学校野球選手権大会(夏の甲子園)に出場
		8. 8. 8	下水道津田沼処理区三田幹線管渠建設工事着工
		8. 9. 1	市立中学校全てに外国人語学指導助手(ALT)を配置
		8. 9.15	船橋市民文化ホールが新装オープン
		8.10. 1	西部福祉会館内に西老人デイサービスセンター開設
		8.10. 8	ヘイワード市友好代表団一行 77 人が来船し、姉妹都市提携 10 周年記念行事開催
		8.10.13	八木が谷中学校が全日本ギターコンクール学校の部で最優秀賞受賞
		8.10.25	アンデルセン公園開園(「福祉と緑の都市宣言」記念事業)
		8.11. 3	中国西安市との友好都市 2 周年を記念した西安国際城壁マラソン大会開催
		8.11. 7	三山市民センター着工(「福祉のまちづくり環境整備要綱」適用第 1 号施設)
		8.12.10	御滝中学校が平成 8 年度全国学校合奏コンクールで最優秀賞受賞
		8.12.14	海水利用の大規模消火システム下水道利用方式(マンホールから取水)が稼働
1997	平成	8.	高根公団駅前にエボカ(田原屋他)開店
		9. 1. 8	市立船橋高等学校 第 75 回全国高等学校サッカー選手権大会で 2 度目の優勝
		9. 2. 7	新西浦処理場着工
		9. 2.	音楽フェスティバル開催
		9. 3. 3	戸籍事務の電算システム導入
		9. 3.18	建設省の船橋防災センター開設
		9. 3.28	大規模消火システムが自治省消防庁の「第一回防災まちづくり大賞」受賞
		9. 3.31	市のホームページを開設
		9. 4. 1	ペットボトルの回収がスタート
		9. 4. 1	市立医療センターが臨床研修病院に指定される
		9. 4.16	市制 60 周年記念式典
		9. 4.24	中野木の辻切りが市の無形民俗文化財に指定
		9. 4.26	高齢者対応型モデル住宅が完成
		9. 5.16	飛ノ台貝塚を史跡として市の文化財に指定
9. 6.22	市長選挙執行		

年表					
西暦	元号	日付	事項		
1997	平成	9. 7. 1	行政手続条例を施行		
		9. 7.19	第 18 代市長に藤代孝七就任		
		9. 8.11	県立船橋旭高等学校が全国高校演劇研究大会で優秀賞を受賞		
		9. 8.19	市立船橋高等学校 甲子園でベスト 8		
		9.10. 1	東消防署前原分署が新築移転		
		9.10.15	市内の郵便局と災害協定を締結		
		9.10.28	ごみ消却灰資源化工場着工		
		9.11. 1	教育友好使節団を西安市に派遣		
		9.11. 2	三山の七年祭・大祭		
		9.11. 7	坪井特定土地区画整理事業が着工		
		9.11.19	市立船橋高等学校創立 40 周年記念式典		
		9.11.22	市政懇談会開始		
		1998	平成	10. 1.16	防災協力農地登録制度・協力者に登録証交付
				10. 1.20	飛ノ台貝塚史跡公園起工式
				10. 2. 2	西安市市長ら友好代表団来訪
				10. 4. 1	船橋SOSネットワーク実施
				10. 4. 1	老人大学に「介護学科」設置(全国初)
				10. 4.20	地域コミュニティの拠点・三山市民センター開館
				10. 4.23	高齢者福祉施設 ケア・リハビリセンター落成式
				10. 5.26	国道 296 号線 中野木～花輪間が 4 車線に
10. 6. 1	ボイ捨て防止条例施行				
10. 6. 1	高齢者福祉施設三山老人デイサービスセンターオープン				
1999	平成	10. 7. 1	市役所機構改革・福祉局を新設		
		10. 8. 6	市立船橋高等学校 甲子園 3 年連続出場		
		10. 8. 8	市立船橋高等学校サッカー部 全国高校総合体育大会 3 度目の優勝		
		10. 8.26	ボランティア大学開校(県内初)		
		10. 9. 1	校外学習用大型バス「キッズ船橋号」運行開始		
		10.10. 1	ケア・リハビリセンターのリハビリ部門開業		
		10.10.19	24 時間巡回型ホームヘルプサービスが市内南部地区でスタート		
		10.10.24	アンデルセン公園に童話館オープン		
		10.11.19	オーデンセ市の使節団、姉妹都市提携 10 年で来訪		
		11. 1.26	コロンビア西部地震の被災地へ消防職員 2 名救助活動に派遣(～2.24)		
11. 2.17	船橋市第三次行政改革大綱を策定				
11. 3.27	地域振興券交付開始、高齢福祉年金受給者対象、1 人 2 万円分				
11. 4. 1	ホームページに市政への電子ポスト開設				
11. 4. 1	ごみ焼却灰再資源化施設完成				

年表			
西暦	元号	日付	事項
1999	平成	11. 4. 1	高瀬下水処理場稼働
		11. 4.25	市議会議員選挙執行 減少条例により定数 50 人
		11. 7. 1	船橋市違法駐車場等の防止に関する条例施行
		11. 7. 1	本中山連絡所オープン
		11. 7.15	都市計画道路 3・4・20 号線(印内・習志野台線)、東海神駅入口～市道西船行田線区間開通
		11. 8.21	オーデンセ市姉妹都市提携 10 周年祝賀会・交流会
		11. 9. 1	南部福祉会館オープン
		11. 9. 1	子育てなんでも相談窓口開設
		11.10. 1	ハイブリットバス(さざなみ号)を導入
		11.10. 1	介護保険 介護認定申請受付開始
		11.11.23	地方自治体初 船橋市が「ウェステック大賞」厚生大臣賞受賞
		11.11.28	友好都市中国西安市と国際親善囲碁大会を開催
		11.12. 1	清川記念館 コレクション・建物と共に船橋市へ寄贈
		2000	
12. 1. 8	市立船橋高等学校サッカー部 第 78 回全国高校サッカー選手権大会で 3 度目の優勝		
12. 2.22	高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を策定 発表		
12. 2.25	南部・北部清掃工場 ISO14001 の認証を取得		
12. 3.30	八木が谷小学校(女子)全国ミニバスケット大会優勝		
12. 4. 1	船橋市総合計画(基本構想・基本計画)策定発表		
12. 4. 1	放課後ルーム開設(45 施設)		
12. 4. 1	福祉サービス部に地域福祉課を新設		
12. 4. 2	船橋市が「第 1 回オーデンセ市国際アンデルセン賞」受賞		
12. 5.11	船橋駅南口再開発事業 第 1 地区再開発ビル着工		
12. 5.13	海神公民館開館式(25 館目)		
12. 6. 4	海老川の 14 番目の橋「さくら橋」と命名 除幕式		
12. 7. 1	公民館の月曜日開館制度実施		
12. 7. 7	中央図書館新築移転		
12. 7.19	新京成電鉄・京急電鉄共同で西船橋駅～羽田空港間の高速バス運行開始		
12. 8.10	船橋港親水公園開園式及び同公園竣工記念花火大会開催		
12.10. 1	市職員によるまちづくり出前講座開始		
12.10. 1	第 17 回国勢調査(人口 550,074 人・世帯 216,155)		
12.10. 1	福祉サービス公社、ファミリーサポートセンター事業開始		
12.10. 1	子育て支援センター事業開始		
12.10. 9	法典公園(グラスボ)開園		

年表			
西暦	元号	日付	事項
2000	平成	12.11. 4	飛ノ台史跡公園博物館開館
		12.11.19	法田中学校が第 13 回全日本マーチングフェスティバルで金賞受賞
2001		13. 1.23	「海を活かしたまちづくり懇談会提言集」刊行 (1 月 24 日 市長に提出)
		13. 2.15	船橋市都市計画マスタープラン公表
		13. 3. 3	清川記念館収蔵作品展開催 (～11 日・市民ギャラリー)
		13. 3.21	二重川の改修工事に着手
		13. 4. 1	船橋市男女共同参画計画施行
		13. 4.19	三番瀬保全再生連絡協議会(構成:船橋市・市川市・浦安市)設立
		13. 4.26	横須賀市と海上ルートによる合同防災訓練を実施(～4.27)
		13. 5. 1	西船近隣公園一部開園
		13. 6.24	市長選挙執行
		13. 6.25	船橋市 IT 講習会開始
		13. 7.19	第 19 代市長に藤代孝七就任(2 期目)
2002		13. 7.25	県立船橋高等学校の選手がスポーツクライミング・アジアユースチャンピオンシップ大会で金メダル獲得
		13. 8. 8	市立船橋高等学校サッカー部 全国高校総合体育大会 4 度目の優勝
		13. 9.26	堂本暁子千葉県知事、県議会で三番瀬埋め立て中止を表明
		13. 9.27	JR 下総中山駅北口交通広場完成
		13.10.15	精神障害者地域生活支援センター(現 地域活動支援センター)オープン
		13.10.19	へイワード市で姉妹都市提携 15 周年記念式典開催
		13.10.28	中国西安市へ中学生の使節団を派遣(～11.1)
		13.12.23	市立船橋高等学校が男子第 52 回・女子第 13 回全国高校駅伝競走大会に出場
		14. 1.26	「市長と語ろう 市政懇談会」再開
		14. 2. 5	船橋市交通安全対策会議初会合
		14. 3.30	二宮小学校(男子)が全国ミニバスケットボール大会で優勝
		14. 4.27	「はさま木ノ葉の森」開園
		14. 6. 1	市立特別養護老人ホーム「朋松苑」オープン
		14. 6. 1	アンデルセン公園の有料入園者 200 万人突破
		14. 7. 1	全面改正した船橋市情報公開条例施行
		14. 7.15	「船橋市環境マップ」(CD-ROM 版)公開開始
		14. 9.30	「ららぽーとスキードームSSAWS(ザウス)」閉鎖
14.10. 6	船橋駅南口再開発ビルの名称が「Face(フェイス)」に決定		
14.10.13	八木が谷中学校が全日本ギターコンクールで最優秀賞を受賞		
14.11. 1	船橋市が中核市となることが正式決定		
14.11.16	高根台子育て支援センターオープン		
14.11.28	都市計画道路西浦藤原線の行田団地以北部分が開通		

年表			
西暦	元号	日付	事項
2002	平成	14.12.1	放課後ルームの全小学校区設置が完了
		14.12.4	主要地方道船橋我孫子線の中野木交差点立体交差(中野木高架橋)が全面開通
2003		15.1.13	市立船橋高等学校サッカー部 第81回全国高校サッカー選手権大会で4度目の優勝
		15.4.1	船橋市が中核市となる(県内初)
		15.4.1	船橋市保健所を開設
		15.4.1	アンデルセン第二保育園オープン(習志野台第二小学校内)
		15.4.17	船橋駅南口再開発ビル「フェイス」商業施設オープン
		15.4.21	フェイス内に「市民文化創造館(きらら)」開設、「総合窓口センター」業務開始
		15.4.25	西船近隣公園が全面オープン
		15.4.27	市議会議員選挙執行
		15.5.11	海松台公園(前原東2丁目)開設
		15.5.24	「縄文遺跡交流フェア」開催(船橋・相模原・横須賀・いわき市が参加、市民文化創造館)
		15.5.31	「中核市移行記念式典」開催(市民文化ホール)
		15.6.1	船橋市再生センターがリニューアルオープン
		15.9.1	西船みどり保育園がオープン
		15.9.20	前原児童ホームがリニューアルオープン
		15.10.13	市立船橋高等学校サッカー部 高円宮杯第14回全日本ユース選手権で優勝
		15.10.13	八木が谷中学校ギター部が全日本ギターコンクールで特別金賞(中学生1位)を受賞
		15.11.13	三番瀬再生計画検討会議(円卓会議)が再生計画素案を発表
2004		16.3.1	中核市記念映画「時代～おじいちゃんが伝える船橋」完成
		16.3.30	「下総三山の七年祭り」が千葉県無形民族文化財に指定される
		16.4.1	「市民防犯課」を設置
		16.4.1	市内自動車学校・教習所の協力による高齢者支援協力バスがスタート
		16.4.1	特別養護老人ホーム「三山園」がリニューアルオープン
		16.4.1	アリスなかよし保育園・田喜野井旭保育園がオープン
		16.4.29	自然環境を守る活動で高根フレンド「みちくさ」・(株)ボタ京薬工場が環境大臣表彰受賞
		16.5.1	市役所来庁者駐車場の休日利用が有料化
		16.6.1	JR西船橋駅北口がリニューアル
		16.6.18	市民安全パトロールカーによる巡回開始
16.10.1	「路上喫煙及びポイ捨て防止条例」施行		
16.10.27	新潟県中越地震(10月23日発生)被災地へ救援物資送致、職員を派遣		

年表			
西暦	元号	日付	事項
2004	平成	16.10.30	坪井地区土地区画整理事業 住宅地の一部完成し「まちびらき」(芽吹きの杜)、船橋日大前駅東口駅舎新設開業
		16.11.27	京成本線連続立体交差事業の上り線が開通
2005		16.12.1	「ビビットスクエア(現 ビビット南船橋)」オープン
		16.12.25	アンデルセン公園の有料入園者 300万人突破
		17.1.24	西船橋出張所オープン
		17.1.30	千人の音楽祭 姉妹・友好都市から音楽使節団が来訪
		17.3.	第1次ふなばし健やかプラン21(17～26年度)を策定
		17.4.1	全市立学校二期制スタート
		17.4.1	図書事務員を市立全小学校に配置
		17.4.1	西部消防保健センターオープン
		17.4.1	路上喫煙及びポイ捨て防止条例 違反者への過料処分を開始
		17.4.1	地域福祉計画策定
		17.4.1	ふなばし・あいプラン策定
		17.4.1	ふなばし健やかプラン21スタート
		17.4.19	アンデルセン公園にデンマーク王国メアリー皇太子妃来園
		17.4.23	アンデルセン公園にアンデルセンスタジオオープン
		17.6.1	国民健康保険料のコンビニ納付スタート
		17.6.1	体が不自由な方に図書の宅配サービス開始
		17.6.19	市長選挙執行
17.7.19	第20代市長に藤代孝七就任(3期目)		
17.8.1	千葉きらめき総体開催		
17.8.8	総体アーチェリー開会式に高円宮妃殿下が来場		
17.9.21	市立医療センターが ISO9001 の認証を取得		
17.10.1	第18回国勢調査(人口 569,835人・世帯 233,289)		
17.10.1	「ひやりハット防犯情報」のメール配信サービス開始		
17.10.9	パキスタン地震被災地へ市消防局隊員2名を国際緊急援助隊として派遣(～10.18)		
17.11.1	市立リハビリテーション病院着工		
2006		18.1.1	教育委員会保健・体育課内に「児童・生徒防犯対策室」設置
		18.3.31	英語教育特区に認定
		18.4.1	「市民協働課」設置
		18.4.1	みどり推進課内に「緑化フェア準備室」設置
		18.4.1	「地域包括支援センター」市内5か所に設置
		18.4.1	いきいき安心プラン策定
		18.4.1	船橋市小児指定疾患医療費助成制度開始

年表					
西暦	元号	日付	事項		
2006	平成	18. 4.23	地域文庫連絡会が文部科学大臣表彰受賞		
		18. 5. 3	豊富運動広場(少年野球場2面)オープン		
		18. 6. 1	夜間対応型訪問介護サービス開始		
		18. 6.15	子どもたちの見守り活動「スクールガード」の登録開始		
		18. 6.15	「ふなばし火災・救急情報」のメール配信サービス開始		
		18. 8.21	第24回全国都市緑化ふなばしフェアの愛称「おとぎの国の花フェスタ in ふなばし」とシンボルマークが決定		
		18. 9.30	ヘイワード市姉妹都市提携20周年記念事業		
		18.10. 1	公民館の使用料、貸出時間区分等の改正		
		18.11.25	京成本線(海神駅～船橋競馬場駅間)の完全高架化が完成		
		18.12. 1	夜間急病診療所で小児科専門医による365日診療体制が開始		
		2007		19. 1.15	「ふなばし市民活動情報ネット」ホームページ開設
				19. 1.	船橋市国民保護計画を策定
19. 3. 6	生涯学習施設予約管理システム導入				
19. 3.31	高根台第一小学校を高根台第三小学校に統合				
19. 3.	一般廃棄物処理基本計画を策定				
19. 4. 1	市内24番目の地区コミュニティとして坪井地区誕生				
19. 4. 1	市税のコンビニ納付スタート				
19. 4. 1	総合消防情報システム導入				
19. 4. 1	アンデルセン公園で「第24回全国都市緑化ふなばしフェア」の半年前祭開催				
19. 4. 2	動物愛護センターオープン(潮見町)				
19. 4.22	市議会議員選挙執行				
19. 4.	「東東葛・葛南地域4市政令都市研究会」を市川市・松戸市・鎌ヶ谷市とともに設置				
19. 7. 1	犯罪のないまちづくり条例施行				
19. 7. 3	「船橋産小松菜」ブランド化				
19. 7.	新潟県中越沖地震(7月16日発生)の支援のために保健師などの市職員を派遣				
19. 8. 1	公的インキュベーション施設「ベンチャープラザ船橋」オープン(北本町)				
19. 8. 5	市立船橋高等学校サッカー部 全国高校総合体育大会5度目の優勝				
19. 8. 8	市立船橋高等学校野球部 第89回全国高等学校野球選手権大会 出場				
19. 8.12	市民文化ホールにて「出張!なんでも鑑定団 in 船橋」開催				
19. 8.15	防災マップ(洪水ハザードマップ)配付				
19. 8.19	「船橋少年の船」中国・上海市へ出航(～8.26)				
19.10. 1	納税コールセンター開設				
19.10. 2	第24回全国都市緑化ふなばしフェア開催(～11.4)				
19.10. 2	市の花 ヒマワリ、カザグルマ制定				

年表					
西暦	元号	日付	事項		
2007	平成	19.10. 7	市制70周年記念スポーツの祭典 開催		
		19.10.11	船橋アンデルセン公園にて秋篠宮殿下・同妃殿下がご臨席し、全国都市緑化祭を開催		
		19.10.19	市制70周年記念式典		
		19.11.17	フェイスビルと京成船橋駅接続デッキ利用スタート		
		19.11.	市民参加型市場公募地方債「船橋みらい債」発行		
		19.12.10	葛飾中学校管弦楽部が全国学校合奏コンクール全国大会中学生の部で最優秀賞を受賞		
		19.12.23	市立船橋高等学校女子陸上部 全国高校駅伝競走大会に千葉県代表として出場		
		2008		20. 3.	市立船橋高等学校女子バレー部 全国高校バレーボール選抜優勝大会(春の高校バレー)に千葉県代表として出場
				20. 3.	「船橋市市民協働の指針」を策定
				20. 3.	地球温暖化対策地域推進計画を策定
				20. 4. 1	「療育支援課」、企画調整課内に「国体準備室」、納税課内に「債権回収対策班」、国民健康保険課内に「特定健康審査室」を設置
				20. 4.21	市立リハビリテーション病院オープン
20. 4.26	西部公民館が本中山児童ホームと老人憩いの家との複合施設になって新しくオープン				
20. 4.	「西船橋産枝豆」ブランド化				
20. 5.25	坪井近隣公園オープン				
20. 6.28	夜間急病診療所が市役所別館に移転				
20. 7. 1	「廃棄物の減量、資源化及び適正処理に関する条例」全面改正施行				
20. 7. 6	アンデルセン公園の入場者500万人達成				
20. 7.12	友好都市・中国西安市の「教育友好使節団」が船橋へ(～7.16)				
20. 8. 4	市立船橋高等学校サッカー部 全国高校総合体育大会で2年連続6度目の優勝				
20.10.24	「市地域公共交通活性化協議会」設立				
20.11. 5	図書館・公民館図書室での「携帯電話を使った予約サービス」スタート				
20.12. 8	葛飾中学校管弦楽部が全国学校合奏コンクール全国大会で2年連続最優秀賞を受賞				
2009		20.12.15	市立医療センター新館が完成		
		21. 1.22	新型インフルエンザ対応総合訓練を実施(県内初)		
		21. 1.27	北習志野駅前ビルオープン、ペDESTリアンデッキ(歩行者専用通路)利用スタート		
		21. 3.14	「地球温暖化対策地域協議会」設立		
		21. 3.	「東東葛・葛南地域4市政令都市研究会」最終報告書を公表		
		21. 3.	市立船橋高等学校男女バレー部 全国高校バレーボール選抜優勝大会(春の高校バレー)に千葉県代表として出場		

年表					
西暦	元号	日付	事項		
2009	平成	21. 3.	「住生活基本計画」(平成 21～27 年度)を策定		
		21. 3.	「第 5 次高齢者保健福祉計画・第 4 期介護保険事業計画(いきいき安心プラン)」を策定		
		21. 4. 1	「国体推進課」、「公共建築物保全課」、納税課内に「債権回収対策室」、「病院事業管理者」を設置		
		21. 4. 1	医療センターに「呼吸器内科」「消化器内科」「代謝内科」「緩和ケア内科」「リハビリテーション科」の 5 診療科を増設		
		21. 4. 1	旧高根台第一小学校に特別支援学校を移転、「たんぼぼ親子教室」「あじさい教室」を統合し、「たんぼぼ親子教室」として移転		
		21. 4.18	中央卸売市場開設 40 周年記念式典開催		
		21. 5.15	インターネット上の意見交換の場、市民電子会議室「ふなばし@コミュニティ」を開設		
		21. 6.21	市長選挙執行		
		21. 6.28	デンマーク・オーデンセ市の代表団、姉妹都市提携 20 周年で来訪(～6.30)		
		21. 7.19	第 21 代市長に藤代孝七就任(4 期目)		
		21. 8.20	デンマーク・オーデンセ市へ姉妹都市提携 20 周年を記念し、藤代孝七市長ら代表団が同市を訪問		
		21. 9.13	千葉県指定無形民俗文化財指定後初の「下総三山の七年祭り」が開催		
		21. 9.17	東関東自動車道 谷津船橋インターチェンジ 建設工事着工		
		21. 9.28	市人口 60 万人突破(全国の市では 22 番目)		
		21.10. 1	環境保全課内に「地球温暖化対策推進室」を設置		
		21.10. 1	養護老人ホーム「豊寿園」がリニューアルオープン		
		21.10.10	友好都市提携 15 周年を記念し、藤代孝七市長を団長とする公式訪問団が西安市を訪問。また、11.1～11.4 には市民交流使節団が同市を訪問		
		21.11.18	「(仮称)坪井公民館」建設着工		
		2010		22. 1.26	市立医療センターに緩和ケア病棟がオープン
				22. 2. 1	住居表示(坪井東 1～6 丁目・坪井西 1～2 丁目)実施
				22. 2.16	東武線船橋駅で鉄道テロ災害に備えた合同救出救護訓練実施
				22. 3.	下水道普及率 70%となる
				22. 3.	南極観測船「しらせ」が船橋港(千葉港葛南湾区)へ来る。船名を「SHIRASE」に変更
22. 4. 1	移動交番が市内に開設				
22. 4. 1	企画調整課内に「行政経営室」を設置				
22. 4. 1	「市民活動サポートセンター」を自治振興課から市民協働課に移管				
22. 4. 1	男女共同参画課と女性センターを統合し「男女共同参画センター」を設置				
22. 4. 1	「保育計画課」を設置				

年表			
西暦	元号	日付	事項
2010	平成	22. 4. 1	下水道建設第一課・二課を統合し「下水道建設課」を設置
		22. 4. 1	クリーン推進課内のごみゼロ計画室を「ごみ処理施設整備室」とする
		22. 4. 1	保健体育課内の児童・生徒防犯対策室を「児童・生徒防犯安全対策室」とする
		22. 4. 1	ふなばし健やかプラン 21 後期計画(22～26 年度)を策定
		22. 4. 1	第 2 次船橋市地域福祉計画(22～26 年度)を策定
		22. 4. 1	ふなばし・あいプラン後期計画(22～26 年度)を策定
		22. 4. 1	第 2 次母子家庭等自立促進計画(22～26 年度)を策定
		22. 5.23	アンデルセン公園の入場者が 600 万人達成
		22. 7. 1	船橋市景観計画・景観条例を制定
		22. 8. 7	市立船橋高等学校サッカー部 全国高校総合体育大会で 2 年ぶり 7 度目の優勝
		22. 8.10	都市計画道路「習志野公園線(3・4・30 号線)」が開通
		22. 9.25	第 65 回国民体育大会(ゆめ半島千葉国体)開催(～10.5)
		22.10. 1	家庭的保育事業(保育ママ)スタート
		22.10. 1	第 19 回国勢調査実施(人口 609,040 人・世帯 261,415)
		22.10. 9	八栄小学校器楽部が東日本学校吹奏楽大会で主管連盟理事長賞を受賞
		22.10.23	第 10 回全国障害者スポーツ大会(ゆめ半島千葉大会)開催(～10.25)
		22.11. 1	八木が谷地区でバスやタクシーを使った新たな公共交通が試験運行
		22.11.25	プロバスケットボールチーム「千葉ジェッツ」誕生、船橋アリーナを拠点とする
		22.12.13	葛飾中学校管弦楽部が全国学校合奏コンクールで 2 年ぶり 3 度目の最優秀賞
		22.12.23	市立船橋高等学校男子バスケットボール部が全国高校バスケットボール選抜優勝大会に 2 年ぶり 12 回目の出場
		22.12.26	市立船橋高等学校男子陸上部が全国高校駅伝競走大会に 9 年ぶり 16 回目の出場
		22.12.	丸山・田喜野井地区で小型バス・ワゴン車を使った新たな公共交通の実証実験を開始
		2011	
23. 2.20	坪井公民館開館(市内で 26 館目)		
23. 3. 1	市ホームページを全面的に刷新		
23. 3.11	東日本大震災発生(船橋市震度 5 弱)、市警戒本部設置 地震により 32 名負傷、住宅損壊や液状化による道路の陥没や断水など、臨海部を中心に多くの被害に見舞われる 避難者や帰宅困難者を市役所など 57 施設で受け入れ 東京電力が計画停電を実施。市では公共施設に掲示するなどして情報発信 東北地方の被災地に市職員派遣や避難者の受け入れ実施		
23. 3.	新たな「船橋市環境基本計画(22～26 年度)」を策定		
23. 4. 1	「債権管理課」を設置		

年表			
西暦	元号	日付	事項
2011	平成	23. 4. 1	下水道部を再編し「下水道総務課」、「下水道河川計画課」、「下水道施設課」、「下水道河川管理課」を設置
		23. 4. 1	「地域包括支援センター」を市内 3 か所に増設
		23. 4. 1	「船橋市ねこの飼育・管理に関するガイドライン」を策定
		23. 4.24	市議会議員選挙執行
		23. 4.27	県道船橋我孫子線 若松交差点～花輪IC間が 4 車線に
		23. 6. 1	電話による医療健康相談「ふなばし健康ダイヤル 24」を開始
		23. 7.17	アンデルセン公園にキッズガーデンがオープン
		23. 8. 1	医療センターに「歯科口腔外科」を増設
		23. 8.20	ふなばしダブルプレミア商品券を発売
		23. 9. 1	市内小・中学校に防犯カメラを設置
		23.10. 1	通院医療費の助成を小学 6 年生まで拡大(従来は小学 3 年生まで)
		23.10. 1	船橋市債権管理条例施行
		23.10.20	農産物直売所「ふなっこ畑」オープン
		23.10.21	藤代孝七市長が西安市から名誉市民の称号を授与
		23.10.25	ヘイワード市へ親善使節団が訪問(～10.30)、姉妹都市提携 25 周年記念式典開催
		23.11. 1	市公式ツイッター開始
		23.11. 1	「住宅リフォーム地域経済応援券交付制度」実施
		23.11.	市民投票で原動機付自転車等のナンバープレートデザインが決定
		23.12. 1	アンデルセン公園の風車を景観重要建造物に指定
		23.12.26	丸山小学校合唱部 TBS こども音楽コンクール東日本優秀演奏発表会で最優秀賞を受賞
2012		24. 1. 9	市立船橋高等学校サッカー部 第 90 回全国高等学校サッカー選手権大会で 9 年ぶり 5 度目の優勝
		24. 1.22	峰台小学校 こども音楽コンクールの合奏第一部門で最高賞の文部科学大臣奨励賞を受賞
		24. 3.30	前原中野木 MBC(男子)が全国ミニバスケットボール大会で優勝
		24. 3.	「第 6 次高齢者保健福祉計画・第 5 期介護保険事業計画(いきいき安心プラン)」を策定
		24. 3.	都市計画マスタープランを改訂
		24. 3.	第 3 期障害福祉計画(24～26 年度)を策定
		24. 3.	船橋市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)を策定
		24. 3.	第 2 次船橋市男女共同参画計画(24～28 年度)を策定
24. 4. 1	都市計画道路「南本町馬込町線(3・3・7 号線)」が開通		
24. 4. 1	船橋市総合計画(後期基本計画)策定発表		

年表			
西暦	元号	日付	事項
2012	平成	24. 4. 1	市の組織変更。「危機管理課」「防災室」「市民安全推進課」「企画財政部」「政策企画課」「総務課」「総務課法務室」「行政管理課」「保育施設整備課」「都市整備課」「公園緑地課」「都市計画課交通政策室」の新設・再編
		24. 4. 1	「電子行政推進課」から「情報システム課」、「(教育委員会)総務課」から「教育総務課」に課名変更
		24. 4. 1	医療センターが DPC 制度 II 群に位置づけられる
		24. 4. 5	民間企業 4 社と「津波時における一時避難施設として使用に関する協定」を締結
		24. 4.10	アンデルセン公園の入場者が 700 万人達成
		24. 4.	西海神小学校新校舎使用開始
		24. 5. 1	法典公民館建替オープン
		24. 5. 1	船橋市オリジナル原動機付自転車等ナンバープレート交付スタート
		24. 5.23	民間企業 6 社と「災害発生時における帰宅困難者支援に関する協定」を締結
		24. 5.26	市民文化ホール改修終了、使用再開
		24. 6.11	法典連絡所が法典公民館内に移転
		24. 7. 1	大穴多目的運動広場オープン
		24. 7. 1	船橋市暴力団排除条例を施行
		24. 7. 9	友好都市・中国西安市の「教育友好使節団」が船橋へ(～7.10)
		24. 7. 9	民間企業 4 社、2 つの民間マンションと「津波時における一時避難施設としての使用に関する協定」を締結
		24. 8.22	藤代孝七市長をはじめとする市代表団、市立船橋高等学校の生徒が姉妹校であるヘイワード市のモロー高校を訪問。両校の姉妹校交流 20 周年式典に参加
		24.10.1	ペットボトルをゴミ収集ステーションで分別収集開始
		24.10.	自転車レーンがスタート(北本町 2 丁目、県内 2 例目)
		24.11.11	宮本小学校管弦楽クラブが日本学校合奏コンクール・全国大会小学校の部で最優秀の文部科学大臣賞を受賞
		24.11.26	本中山地区の指定区域内で速度規制(ゾーン 30)に指定
24.12. 2	防災ラジオを町会・自治会に配布		
24.12. 3	保健と福祉の総合相談窓口(愛称”さーくる”)を市役所内に開設		
24.12.	新京成線北習志野駅と駅前ビル、商店街を結ぶベデストリアンデッキ(歩行者専用通路)が完成		
2013		25. 1. 1	船橋市地域防災計画を改定
		25. 1. 7	葛飾小学校で新校舎の使用を開始
		25. 1.10	ふなばし産品ブランド第 1 弾、加工食品 11 品を認証
		25. 1.	「船橋にんじん」を地域ブランドに認定、全国初の「特許庁地域団体商標」に登録
		25. 2. 6	京葉コンビナート協議会会員企業 28 社と「災害時における物資の供給に関する協定」を締結

年表			
西暦	元号	日付	事項
2013	平成	25. 3.30	習台二 MBC(女子)が全国ミニバスケットボール大会で 25 年ぶり 2 回目の優勝
		25. 3.	防災ハンドブックを全世帯に配布、給水車を 2 台配備
		25. 3.	障害者支援施設北総育成園の新棟を増築
		25. 3.	下水道人口普及率が 76.9%になる
		25. 4. 1	「新高根・芝山、高根台地域包括支援センター」を増設
		25. 4. 1	西浦資源リサイクル施設が完成、稼働
		25. 4. 1	市の組織変更。「子ども政策課」を設置、「危機管理監」を配置
		25. 4. 1	医療センターに「腫瘍内科」「消化器外科」「乳腺外科」の 3 診療科を増設
		25. 5. 1	ふなばし産品ブランドキャラクターの名称が「目利き番頭 船えもん」に決定
		25. 5.15	行田 2 丁目の体育センター跡地に福祉と防災の拠点づくりの整備計画公表
		25. 5.15	船橋市避難所運営マニュアルを策定
		25. 5.31	船橋在宅医療ひまわりネットワークを設立
		25. 6. 1	ふなばし地域若者サポートステーションが開設、本格オープン
		25. 6.10	路線バスの試験運行(北習志野・飯山満駅から医療センターへ)を実施
		25. 6.22	JA ちば東葛西船橋薬物共販組合が内閣府の「平成 25 年度食育推進ボランティア表彰」を受賞
		25. 6.23	市長選挙執行
		25. 7. 1	妊婦歯科健康診査(無料)を開始
		25. 7. 1	住所に枝番号の付与が可能になる(住居表示実施地区)
		25. 7. 8	外国人も住民基本台帳システムの運用が開始
		25. 7.14	ふなばし三番瀬海浜公園にバーベキューエリア開設
		25. 7.19	第 22 代市長に松戸徹就任
		25. 7.19	意富比神社(船橋大神宮)が所蔵する徳川将軍家由来の品を市指定文化財(歴史資料)に指定
		25. 7.30	市立船橋高等学校体操(男子) 全国高等学校総合体育大会で団体総合優勝
		25. 8. 1	通院医療費の助成を中学 3 年生まで拡大(従来は小学 6 年生まで)
		25. 8. 1	市内のコンビニに AED を設置(船橋まちなか AED ステーション事業)
		25. 8. 4	船橋漁港内に漁業直売所「三番瀬みなとや」オープン、移動販売車も導入
		25. 8. 7	市立船橋高等学校サッカー部 全国高等学校総合体育大会で 3 年ぶり 8 度目の優勝
		25. 8.19	7 中核市(船橋、秋田、金沢、西宮、和歌山、下関、宮崎)間で「大規模災害発生時には相互に応援する共同宣言」を発表
		25. 8.25	総合防災訓練(例年とは違う避難所運営訓練)を実施
		25. 8.25	法田中学校の谷川翔選手が全国中学校体操競技選手権で個人総合初優勝
25. 8.	海老川の水質が 12 年連続で環境基準を達成		
25. 9.14	地震防災フォーラム IN 船橋を開催		

年表					
西暦	元号	日付	事項		
2013	平成	25. 9.20	東関東自動車道 谷津船橋インターチェンジが開通		
		25. 9.21	”ふなばし市民活動まつり”を開催(市民活動サポートセンター10周年)		
		25.10. 1	船橋市空き家等の適正管理に関する条例を施行		
		25.10. 1	市役所本庁舎 1 階をリニューアル		
		25.10.10	医療センター開院 30 周年記念公開医療講座を実施		
		25.10.15	北本町に保健福祉センターを着工		
		25.10.23	住宅用省エネルギー設備の設置費を新たに補助開始		
		25.10.30	ゆるキャラ”ふなっしー”に感謝状を贈呈		
		25.11.24	法田中学校吹奏楽部 全日本マーチングコンテストで 4 年ぶり 4 回目の金賞受賞		
		25.11.	高根東小学校音楽部 日本管楽合奏コンテストで最優秀賞を受賞		
		25.12. 1	市広報課フェイスブックを開始		
		25.12. 8	市内の「KENSHIN ダブルダッチクラブ」が米国で行われた「NDDL ダブルダッチホリデークラシック」13 歳以下の部で優勝		
		25.12.12	ふなばし産品ブランド第 2 弾、工業製品・工芸品 4 製品を認証		
		2014	平成	26. 1.19	アンデルセン公園の入場者が 800 万人達成
				26. 1.26	葛飾中学校、高根東小学校がこども音楽コンクール全国大会で文部科学大臣奨励賞を受賞
				26. 1.	市立船橋高等学校サッカー部 全国高校選手権出場(2 年ぶり 19 回目)
				26. 2. 5	市内 4 か所の公共施設に使用済み小型家電の回収ボックスを設置
				26. 2.12	帰宅困難者への対応訓練を市、県、鉄道事業者等と合同で初めて実施
				26. 2.	市立船橋高等学校商業科の生徒が企業と共同で粉末状のスポーツドリンク「市立船橋アスリートウォーター」を開発
				26. 2.	民間経験のある広報マンを募集
26. 2.	坪井地区の一部を「ゾーン 30」に指定				
26. 3. 1	振り込め詐欺等の対策として”迷惑電話チェッカー”を先着 200 名に無料貸し出し				
26. 3. 5	デンマーク王国のトーニング＝シュミット首相が来訪。同国企業による市内関係者向けのセミナーを視察				
26. 3.21	オーデンセ市姉妹都市提携 25 周年記念事業「アンデルセン公園 花と緑のフェア」を開催(～4.20)				
26. 3.22	東武野田線船橋駅で市内初の「可動式ホーム柵」の使用が開始				
26. 3.	ハザードマップを全世帯に配布				
26. 3.	下水道人口普及率が 79.0%になる				
26. 4. 1	介護保険課内に「地域包括ケアシステム推進室」を設置				
26. 4. 1	「中央卸売市場」から「地方卸売市場」へ転換。管理課と業務課を統合し、「総務課」を設置				
26. 4. 1	危機管理課と防災室を統合し、「危機管理課」に一元化				

年表			
西暦	元号	日付	事項
2014	平成	26. 4. 1	医療センターのロゴマークが完成
		26. 4. 1	船橋市橋梁長寿命化修繕計画を策定
		26. 4. 1	第二次船橋市子供の読書活動推進計画を策定
		26. 4. 1	市政記録映画「船橋 その魅力」が完成
		26. 4. 6	常陸宮同妃両殿下をお迎えしてオーデンセ市姉妹都市提携 25 周年記念式典をアンデルセン公園で開催
		26. 4.	マンション管理組合も自主防災組織の補助対象になる
		26. 5. 8	振り込み詐欺防止啓発シールを作成、配布開始
		26. 5.12	西図書館 工事着工
		26. 5.18	船橋市場開設 45 周年記念「船橋市場だヨ！全員集合」を開催
		26. 5.19	市内の市立小学校全 54 校にスクールカウンセラーを配置
		26. 5.29	災害対策用自家用給油取扱所の運用を開始
		26. 5.	市民団体と市長が直接意見交換を行う「まちづくり懇談会」を開催（～27 年 2 月）
		26. 6. 1	「広報ふなばし」をリニューアル
		26. 6. 1	ラッピングバス「目き番頭 船えもん」号の運行を開始
		26. 6. 2	船橋ふるさと応援寄附金（ふるさと納税）を開始
		26. 6. 2	放課後子供教室を市内 5 校のモデル校で開始
		26. 6. 8	オーデンセ市姉妹都市提携 25 周年記念講演会を開催
		26. 6.25	浜町公民館がリニューアルオープン
		26. 6.29	男女共同参画センター開設 20 周年記念でワーク・ライフ・バランス講演会を開催
		26. 6.	市商店会連合会と商工会議所が「プレミアム付商品券」を発売
		26. 7. 1	リハビリセンター内にリハビリテーション科の診療所を開設
		26. 7.22	こども未来会議室を初開催（計 5 日間）
		26. 7.29	福祉分野で活動を行う 2 団体「船橋市西おもちゃの図書館」「三田地区福祉を考える会」が厚生労働大臣表彰を受賞
		26. 7.	津波ハザードマップ動画を市ホームページで公開（県内初）
		26. 8. 1	全国高等学校総合体育大会（インターハイ）開催。船橋ではバスケットボール（男子）を開催
		26. 8. 1	市立船橋高等学校体操部 全国高等学校総合体育大会で男子団体総合優勝
		26. 8. 1	地球温暖化対策の一環で、公用車に CO2 を排出しない電気自動車を導入
		26. 8.18	オーデンセ市にて姉妹都市提携 25 周年記念式典開催
		26. 8.22	札幌で「船橋のなし」の PR を実施（～8.23）
		26. 8.31	総合防災訓練「いっせい行動訓練（シェイクアウト訓練）」を市内ですべて実施
		26. 8.	海老川の水質が 13 年連続で環境基準を達成
		26. 8.	船橋市防災女性モニターを設置
26. 9. 1	災害時、避難所に「応急救護所」を設置する取り組みを開始		

年表					
西暦	元号	日付	事項		
2014	平成	26. 9.15	インターネットサイト「ふなばし滅災プロジェクト」を開設		
		26. 9.22	北部公民館がリニューアルオープン		
		26.10. 1	船橋市場のロゴマークが決定		
		26.10. 1	水痘（水ぼうそう）の予防接種を実施開始		
		26.10.11	船橋市在住森沢明夫さん原作映画「ふしぎな岬の物語」が全国公開		
		26.10.19	本町通りでリアル宝探しイベント「黄金のはにわ猫伝説」実施（～11.3）		
		26.10.20	船橋小学校の新校舎が完成、授業開始		
		26.10.22	中国・西安市にて、友好都市提携 20 周年記念式典開催		
		26.10.23	東武百貨店船橋店地下 1 階に「船橋セレクション」常設コーナーを設置		
		26.10.26	第 1 回「ふなばしミュージックストリート」を開催		
		26.10.26	船橋中学校吹奏楽部、峰台小学校音楽部が日本学校合奏コンクールで文部科学大臣賞を受賞		
		26.10.30	市・県警・千葉市が連携し、ヘリコプターを使用した災害訓練を実施		
		26.10.	アンデルセン公園が世界最大の旅行ロコミサイト「トリップアドバイザー」で日本の人気テーマパーク第 10 位に選ばれる		
		26.10.	市役所本庁舎の照明を LED 化する工事を開始（竣工予定 28 年 3 月）		
		26.11. 1	船橋市場ホームページ開設		
		26.11. 1	障害者雇用の優良事業所の表彰制度「ふなばし♡あったかんばにー」を新設（県内市町村で初）		
		26.11. 4	防犯パトロールカーが「夢まるふぁんど委員会」から寄贈される		
		26.11.14	「船橋のなし」が地域ブランドに認定（特許庁の地域団体商標に登録）		
		26.11.15	65 歳以上の方に肺炎球菌ワクチンの接種を実施（国よりも対象範囲を拡大）		
		26.11.22	オーデンセ市姉妹都市提携 25 周年記念講演会開催		
		26.11.23	法田中学校吹奏楽部が全日本マーチングコンテストで 2 年連続 5 回目の金賞（最高賞）を受賞		
		26.11.29	船橋市青少年相談員連絡協議会創立 50 周年記念式典開催		
		2015		27. 1. 1	船橋市風致地区条例を施行
				27. 1. 1	スマートフォン用アプリ「i 広報紙」を開始
				27. 1.25	高根東小学校・海神小学校が「こども音楽コンクール文部科学大臣奨励賞選考会」で最高賞の文部科学大臣奨励賞を受賞
				27. 1.	「第 2 斎場」建設予定地（四市複合事務組合整備）が習志野市茜浜に決定
				27. 2.16	船橋の魅力発信ドラマ「船橋市役所 特案係（第 1 話）」が完成
		27. 2.	前貝塚堀込貝塚の発掘調査開始		
		27. 2.	船橋の教育（教育振興ビジョン及び後期教育振興基本計画（27～31 年度）を策定		
		27. 2.	全市立小・中学校で「学校図書館図書標準」100%を達成		
		27. 3. 1	市人口 62 万人突破（全国の市では 21 番目）		

年表			
西暦	元号	日付	事項
2015	平成	27.3.6	外国語版リーフレットが完成
		27.3.24	災害時要援護者避難対策訓練を特別支援学校(高根台校舎)で実施(全国初、選挙時の「期日前投票システム」による避難者情報収集の実証実験を実施)
		27.3.30	「ふなばしのあったかんばにー」(障害者雇用の優良事業所表彰)で3社を表彰
		27.3.	市ホームページ内に子育て応援・情報サイト「ふなっこナビ」がオープン
		27.3.	子ども・子育て支援事業計画(27～31年度)を策定
		27.3.	第2次ふなばし健やかプラン21(27～36年度)を策定
		27.3.	第3次地域福祉計画(27～32年度)を策定
		27.3.	第7次高齢者保健福祉計画・第6期介護保険事業計画(27～29年度)を策定
		27.3.	第3次障害者施策に関する計画(27～32年度)を策定
		27.3.	第3次ひとり親家庭等自立促進計画(27～31年度)を策定
		27.3.	下水道人口普及率が81.0%になる
		27.4.1	学校給食費を公会計化
		27.4.1	リハビリセンターで訪問看護ステーションの運営を開始
		27.4.1	企業の新規立地や再投資への補助金制度を新設
		27.4.1	市の組織を一部変更。「財産管理課」、債権管理課内に「民事債権室」、「地域子育て支援課」、商工振興課内に「ふなばし観光・ブランド創造室」、学務課内に「学校経理室」を新設・再編。
		27.4.1	環境部を「環境政策課」、「環境保全課」、「資源循環課」、「廃棄物指導課」、「クリーン推進課」に再編
		27.4.1	市行政手続条例の一部を改正
		27.4.1	ふなばし市民力発信サイトを開設
		27.4.1	保育士要請修学資金貸付制度を新設
		27.4.1	地域まちづくり活動助成制度を新設
		27.4.1	防災備蓄センターを設置(行田2丁目の国家公務員船橋体育センター跡地)
		27.4.13	「船橋市まち・ひと・しごと創生総合戦略」推進本部を設置
		27.4.26	市議会議員選挙執行
		27.4.	地域力活性化プログラム「市民の力活用事業」開始
		27.4.	湊中学校の一部校舎がリニューアル
		27.5.1	「ふなばしシルバーリハビリ体操」を開始
		27.5.1	自然散策マップが完成
27.5.3	千葉ジェッツとホームタウン協定を締結。船橋市がホームタウン、船橋アリーナがホームアリーナとなる		
27.5.9	「ふなばしブランド野菜フェア」を東京スカイツリータウンのソラマチ広場で開催		
27.5.14	船橋の魅力発信ドラマ「船橋市役所 特案係(第2話)」公開		
27.5.17	プロ野球イースタン・リーグ公式戦を運動公園野球場で開催(市内初)		

年表			
西暦	元号	日付	事項
2015	平成	27.5.	市民団体と市長が直接意見交換を行う「まちづくり懇談会」を開催(～28年2月)
		27.6.1	「放課後子供教室」を市内5校から31校に増設
		27.6.1	障害者等移動支援事業の利用範囲を拡大
		27.6.1	広報ふなばし「電子ブック」がスタート
		27.6.15	「身近な公園で健康づくり！」をモデル3公園でスタート
		27.6.15	「船橋市の文化財」改訂版を刊行
		27.6.15	ふなばしポケットガイドを発行
		27.6.27	ふなばしプレミアム付商品券を発売
		27.6.	すべての市立中学校(27校)に学校司書を配置
		27.6.	津波避難計画を策定
		27.7.1	ふなばし若手経済ミーティングが開催される
		27.7.12	「地域に飛び出せ！ふなばし夏のボランティア体験」を初開催(こども未来会議室で中学生からの提案事項)
		27.7.15	都市基盤整備事業の「見える化」を市ホームページ上に作成
		27.7.30	千葉ジェッツ バスケ新リーグで1部参入を発表
		27.7.	「小水力発電」で走る電気自動車を導入
		27.7.	児童発達支援センター「さざんかキッズ」が開園
		27.7.	運動公園プールが大規模改修を開始
		27.7.	こども未来会議室を開催(計5日間)
		27.8.2	アンデルセン公園の入場者が900万人達成
		27.8.7	「ふなばしシルバーリハビリ体操」を教える市民ボランティア第1期体操指導士25人が誕生
		27.8.10	北部公民館・新講堂の利用が開始
		27.8.15	Lアラート(災害情報共有システム)の運用を開始
		27.8.28	ふなばし・千葉ジェッツ後援会が設立
		27.8.30	総合防災訓練、初めて市内すべての市立小・中学校で「避難所運営訓練」を実施
		27.8.	高瀬下水処理場施設屋上にサッカー場を建設開始
		27.8.	アンデルセン公園が旅行口コミサイト「トリップアドバイザー」で人気テーマパークの国内第3位、アジア第10位に選ばれる
		27.8.	海老川の水質が14年連続で環境基準を達成
27.8.	女子野球チーム「千葉マリンスターズ」と「マリンスターズヤング」が「全日本女子軟式野球選手権大会」で2連覇達成		
27.9.1	市立のすべての学校で教室に新聞を配布開始		
27.9.14	船橋の魅力発信ドラマ「船橋市役所 特案係(第3話)」公開		
27.9.	小・中学校でモデル2校に「電子黒板」と「タブレット端末」を導入		
27.10.1	保健福祉センターが開設		

年表				
西暦	元号	日付	事項	
2015	平成	27.10.1	市の組織一部変更。「健康部」を「健康・高齢部」に再編。「地域保健課」、「健康づくり課」、「指導監査課」、「保育認定課」、「公立保育園管理課」を新設	
		27.10.1	「休日急患歯科診療所」を「かざぐるま休日急患・特殊歯科診療所」に名称変更し、保健福祉センター内に移転	
		27.10.1	在宅医療支援拠点を保健福祉センター内に開設	
		27.10.1	第20回国勢調査実施(人口 622,890 人・世帯 272,432)	
		27.10.25	峰台小学校音楽部が日本学校合奏コンクールで文部科学大臣賞を受賞	
		27.10.	船橋市教育大綱を策定	
		27.10.	新京成線にラッピング電車「ジェットトレイン」登場(～28年1月上旬)	
		27.11.1	一般不妊治療費等の助成を開始	
		27.11.2	「江戸前船橋瞬めすずき」が千葉ブランド水産物に認定	
		27.11.3	高根東小学校音楽部が日本管楽合奏コンテストで文部科学大臣賞を受賞	
		27.11.5	使用済み小型家電回収ボックスを12か所増設	
		27.11.9	船橋市津波避難訓練を実施	
		27.11.18	夜間発生を想定した「新型インフルエンザ等対応訓練」を実施	
		27.11.20	吉澤野球博物館の収蔵品が市に寄附される	
		27.11.	船橋市商工業戦略プラン(28～37年度)を策定	
		27.12.7	30秒CM「ほっとひと息、船橋」を公開	
		27.12.21	ふなばし三番瀬海浜公園ブルー跡地に(仮称)環境学習館等着工	
		27.12.	市内5地区に生活支援コーディネーターを配置	
		27.12.	ふなばし産品ブランド加工食品第2弾 8品を認証	
		2016	28.1.19	JOC主催「オリンピック教室」が県内で初めて海神中学校で開催
			28.1.20	特定不妊治療の費用助成を拡大
			28.1.22	東葉高速線・船橋日大前駅に「防犯ボックス」が設置される(県内で4か所目)
			28.2.1	「声の広報」が市ホームページで聴くことが可能になる
			28.2.19	市長が、海老川上流地区に市立医療センターを移設し、「メディカルタウン」のよう なまちづくりを進めることを表明
			28.2.27	海神小学校、高根東小学校、海神中学校、船橋中学校がこども音楽コンクール全 国大会で文部科学大臣奨励賞を受賞
			28.3.1	市ホームページのデザインや機能を一新
			28.3.7	船橋の魅力発信ドラマ「船橋市役所 特案係(第4話)」公開
	28.3.21	船橋オートレース場開場式		
	28.3.30	「ふなばしのあったかんぱにー」(障害者雇用の優良事業所表彰)で3社を表彰		
	28.3.31	船橋駅前歩道橋にデジタルサイネージを設置		
	28.3.31	船橋駅周辺で無料「Wi-Fi」のサービス開始		
	28.3.31	市立小・中学校等のすべての耐震化が完了		

年表			
西暦	元号	日付	事項
2016	平成	28.3.	宅配ガイドマップを発行
		28.3.	要支援者の訪問介護と通所介護が「総合事業」に移行
		28.3.	船橋市人口ビジョン(27～72年度)を策定
		28.3.	船橋市まち・ひと・しごと創生総合戦略(27～31年度)を策定
		28.3.	下水道人口普及率が82.0%になる
		28.4.1	船橋市土砂条例の一部を改正
		28.4.1	市認定ヘルパーによる家事援助サービスを開始
		28.4.1	市内事業者の資金繰り支援を充実化
		28.4.1	人間ドック受診費用の助成を開始
		28.4.1	骨髄移植ドナー支援事業を開始
		28.4.1	子育て短期支援事業(ショートステイ)の実施場所を松戸市内から、母子生活支援 施設「青い鳥ホーム」内に移転
		28.4.1	市の組織一部変更。「法務課」、「都市政策課」を新設。道路部「道路計画課」、「道 路管理課」、「道路維持課」、「道路建設課」に再編
		28.4.1	住生活基本計画(28～32年度)を策定
		28.4.1	高齢者居住安定確保計画(28～32年度)を策定
		28.4.1	保健事業実施計画(28～29年度)を策定
		28.4.1	習志野台地域包括支援センターを新設
		28.4.1	クレジットカードで税金の納付が可能になる
		28.4.1	景観重要建造物に「船橋大神宮の灯明台」と「廣瀬直船堂」の2施設を指定
		28.4.1	認知症初期集中支援チームを西部地域包括支援センターに設置
		28.4.1	認知症カフェの設置支援を開始
		28.4.15	「遺跡マップ」「遺跡説明板」を作成
		28.4.15	JR船橋駅北口広場にエレベーターを新設
		28.5.1	行田運動広場とテニスコートを整備(行田2丁目の体育センター跡地)
		28.5.1	「子育て防災手帳」、「多言語版防災ハンドブック」を作成
		28.5.1	「目利き番頭 船えもん」がLINEスタンプに登場
		28.5.8	千葉ジェット ホームゲームの入場者数が10万人突破(日本初)
		28.5.10	新たな保育所用地を船橋競馬場駅前に取得
28.5.15	「ふなばし生き生きふれあいマップ」を市ホームページで配信開始		
28.5.22	東京丸の内KITTE地下1階で「船橋セレクション認証品」をPR実施(～5.28)		
28.5.	耐震改修促進計画を改訂し28～32年度の計画を策定		
28.6.1	放課後子供教室(愛称・船っ子教室) 新たに23校新設、全市立小学校で実施		
28.6.1	高齢者の住み替え支援を開始		
28.6.15	青潮対策として水流発生装置を設置		
28.6.18	クボタスピーアーズと「相互連携・支援協力に関する協定」を締結		

年表			
西暦	元号	日付	事項
2016	平成	28.6.26	消防団第19分団1班が「東東葛支部消防操法大会」で最優秀賞を受賞
		28.6.30	インフォメーションセンター(JR船橋駅南口徒歩1分)がオープン
		28.6.	第10次船橋市交通安全計画(28～32年度)を策定
		28.6.	JR船橋駅南口と本町通りを結ぶ都市計画道路「3・4・11号線」の延長工事に着手
		28.7.1	介護予防の通所型サービスをさらに充実化
		28.7.11	中国・西安市から教育友好使節団が来訪(～7.15)
		28.7.26	船橋の魅力発信ドラマ「船橋市役所 特案係(第5話)」公開
		28.7.28	船橋の浜町棧橋から東京湾クルーズへ旅客船運航の実証実験を実施(～9.18)
		28.7.31	アンデルセン公園来園者数が1,000万人を達成
		28.7.	船橋市ものづくりグランプリを開催、4つの工業製品を認定
		28.7.	市内中小企業者のBCP(事業継続計画)策定を推進するため、大手損害保険会社3社と協定を締結
		28.7.	こども未来会議室を開催(計4日間)
		28.8.1	二和地区から東武野田線馬込沢駅へ路線バスの試行運行を開始
		28.8.1	マンホールカードの配布を開始
		28.8.1	親・子世帯同居同居支援事業を新たに実施
		28.8.1	市内9路線18駅でスタンプラリーを初めて実施(～8.21)
		28.8.2	市立船橋高等学校サッカー部 全国高等学校総合体育大会で3年ぶり9度目の優勝
		28.8.5	市立船橋高等学校男子体操部 全国高等学校総合体育大会で男子団体総合で2年ぶり4度目の優勝
		28.8.28	総合防災訓練、5つのメイン会場で特色ある訓練を実施
		28.8.	海老川の水質が15年連続で環境基準を達成
		28.9.1	市内5公園でボール遊びを試行(こども未来会議室で中学生からの提案事項)
		28.9.1	スマートフォンで船橋の古地図「くらべてみよう いまむかしマップ」配信開始
		28.9.4	地域包括ケアシステム推進講演会(西部地区)を開催
		28.9.21	原動機付自転車用「千葉ジェッツオリジナルナンバープレート」が登場
		28.9.24	船橋アリーナ アリーナ正面の壁面に大型グラフィックパネルを設置
		28.10.1	住宅等のバリアフリー化の支援を開始
		28.10.1	身体障害者自動車改造費助成制度を変更(対象者の拡大等)
		28.10.1	アンデルセン公園開園20周年記念「アンデルセンフェア」開催(～10.30)
		28.10.1	船橋市消費者安全確保地域協議会を結成
		28.10.5	高瀬下水処理場上部運動広場(サッカー場)を整備
28.10.21	西図書館、リニューアルオープン		
28.10.21	へいワード市姉妹都市提携30周年記念し、へいワード市長を団長とする代表団が来訪(～10.28)		

年表					
西暦	元号	日付	事項		
2016	平成	28.10.23	へいワード市姉妹都市提携30周年記念式典を開催		
		28.10.25	給食レストランを開催(～10.26)		
		28.10.	認知症高齢者徘徊模擬訓練を市内5ブロックで実施		
		28.10.	高根中学校吹奏楽部が日本管楽合奏コンテストで文部科学大臣賞を受賞		
		28.10.	法田中学校吹奏楽部、市立船橋高等学校吹奏楽部が全日本マーチングコンテストで金賞を受賞(法田中学校は2年ぶり6度目)		
		28.10.	船橋中学校吹奏楽部が日本学校合奏コンクールで文部科学大臣賞を受賞		
		28.11.5	子ども市議会を開催		
		28.11.14	保健福祉センター開設1周年記念イベントを開催		
		28.11.25	パッケージ作成支援セミナーを開催		
		28.11.28	取掛西貝塚を市指定文化財に指定		
		28.12.3	「ふなばしのおったかんぱにー」(障害者雇用の優良事業所表彰)で3社を表彰		
		28.12.5	市民団体「アースドクターふなばし」が環境大臣表彰を受賞		
		28.12.8	「ふなばし森のシティ(新船橋駅周辺)」がフランス政府の推進する「エコカルティエ(環境配慮型地区)認証」を受ける。フランス国外での認証は世界初		
		28.12.16	ふなばし産品ブランド工業・工芸品5製品を認証		
		2017	平成	29.1.1	在宅医療支援拠点の愛称が「ふなぼーと」に決定
				29.1.5	社会福祉法人康和会(市内の特別養護老人ホームなどを運営)が厚生労働大臣から「ユースエール認定企業」に認定される
				29.1.6	阪神タイガース 高山俊選手に船橋市特別功労表彰を授与
				29.1.7	「創造実践塾」を開催(～3.18)
				29.1.9	千葉ジェッツが天皇杯を制覇(チーム創設6年目で初タイトルを獲得)
				29.1.15	高瀬下水処理場上部運動広場の愛称が「タカスポ」に決定、記念式典開催
				29.1.16	第1回船橋市電話de詐欺特別対策会議を開催
				29.1.17	「第1回ふなばしお店グランプリ」を開催、受賞店舗が決定
				29.1.20	千葉ジェッツ 市役所で天皇杯優勝報告会を開催
				29.1.25	千葉ロッテマリーンズと「フレンドシップ協定」を締結
29.1.	観光協会事務所がららぼーとTOKYO-BAYにオープン				
29.2.4	NPO法人情報ステーションが総務省の「ふるさとづくり大賞」で団体表彰(総務大臣表彰)を受賞				
29.2.9	ストマ取扱業者2社と「災害時におけるストマ器具等の供給等に関する協定」を締結				
29.2.13	災害対策本部運営訓練を実施				
29.2.15	ふなばしオレンジネット(認知症高齢者の徘徊情報等のメール配信)を開始				
29.2.	一般廃棄物処理基本計画(29～33年度)を策定				
29.2.	民間の調査「買って住みたい街ランキング」で船橋市が首都圏第1位になる				

年表			
西暦	元号	日付	事項
2017	平成	29. 3. 1	市制施行 80 周年記念ロゴマーク・キャッチコピー「新たな船出、夢の懸け橋、ふなばし 80 年」が決定
		29. 3.10	下水道施設の災害復旧支援協定を民間 2 事業者と締結
		29. 3.13	リオパラリンピック競泳銅メダル 中島啓智選手に船橋市特別功労表彰を授与
		29. 3.	船橋市全職員が「認知症サポーター」になる
		29. 3.	船橋市文化振興基本方針(29～33 年度)を策定
		29. 3.	第 3 次船橋市男女共同参画計画(29～33 年度)を策定
		29. 3.	生物多様性ふなばし戦略(29～62 年度)を策定
		29. 3.	公共施設等総合管理計画(29～72 年度)を策定
		29. 3.	医療センターに「歯科口腔外科」を増設の建替基本構想を策定
		29. 3.	木戸川の改修工事が完了
		29. 3.	下水道人口普及率が 84.3%になる
		29. 4. 1	新・北部清掃工場「ふなばしメグブラ」と余熱利用の温浴施設「ふなばしメグスパ」がオープン
		29. 4. 1	重大な消防法令違反対象物の公表制度を開始(火災予防条例の一部改正)
		29. 4. 1	市の組織一部変更。「国際交流課」、「地域包括ケア推進課」、「保健所保健総務課」、「家庭福祉課」を新設
		29. 4. 1	「民事債権室」が「債権管理課」に、「学校経理室」が「学務課」に統合
		29. 4. 1	認知症初期集中支援チームを市内全域に拡大
		29. 4. 1	福祉タクシー乗車券の交付対象者を拡大
		29. 4. 1	家計相談支援を開始
		29. 4. 1	かざぐるま休日急患・特殊歯科診療所の診療日を拡大
		29. 4. 1	振り込め詐欺防止装置を無料で貸し出し
		29. 4. 1	成人歯科健康診査を開始
		29. 4. 1	外国人職員の受け入れ支援等 3 制度を開始(県内初)
		29. 4.18	市人口 63 万人を突破(全国で 21 番目の大都市)
		29. 4.21	千葉大学と「包括連携協定」を締結
		29. 4.22	吉澤野球博物館資料展示室が船橋アリーナにオープン
		29. 4.26	第 1 回船橋市地域災害医療対策会議を開催
		29. 4.27	南部清掃工場の建て替え工事に着手
		29. 4.	船橋を舞台にした映画「きらさら眼鏡」の制作を開始
		29. 5. 8	送迎対応付き病児保育事業を開始(県内初)
		29. 5.16	船橋市居住支援協議会を設立(県内市町村で初)
		29. 5.28	市がクボタスピアーズを「応援宣言」、クボタスピアーズが船橋市を「ホームタウン宣言」
		29. 6. 1	「AED マップ」、「在宅医療・緩和ケア提供機関マップ」を公開

年表			
西暦	元号	日付	事項
2017	平成	29. 6. 1	セカンドブック事業を開始
		29. 6. 1	宿泊型産後ケア事業を開始
		29. 6. 2	日本大学理工学部と「ドローン開発の連携協定」を締結
		29. 6.12	取掛西貝塚の本格調査を開始
		29. 6.14	船橋の魅力発信ドラマ「船橋市役所 特案係(第 6 話)」公開
		29. 6.18	市長選挙、市議会議員補欠選挙執行
		29. 6.	船橋市空家等対策計画(29～32 年度)を策定
		29. 7. 1	「千葉ジェッツ」の名称が「千葉ジェッツふなばし」に変わる
		29. 7. 1	ふなばし三番瀬環境学習館オープン
		29. 7. 1	安心登録カードの保管ケースを配布開始
		29. 7. 3	「住みいるサポート船橋」開設
		29. 7. 7	インターネット上に「船橋市デジタルミュージアム」開設
		29. 7.17	運動公園プールがリニューアルオープン
		29. 7.19	第 23 代市長に松戸徹就任(2 期目)
		29. 8. 5	「船橋のなし」が農林水産大臣賞を受賞
		29. 8. 9	都市計画道路 3・4・11 号線(JR 船橋駅南口から本町通り)全線開通
		29. 8.11	市内 9 路線 25 駅でスタンプラリーを実施(～9.3)
		29. 8.15	アクティブシニア手帳を作成、無料配布
		29. 8.15	医療センターが自治体立優良病院総務大臣表彰を受賞
		29. 8.23	県弁護士会と「災害時の法律相談等に関する協定」を締結
		29. 8.29	なしフェスティバル開催(こども未来会議室で中学生からの提案事項)
		29. 8.	海老川の水質が 16 年連続で環境基準を達成
		29. 8.	こども未来会議室を開催(計 4 日間)
		29. 9. 1	船橋市客引き行為等防止条例を制定
		29. 9.	緑台保育園 建替移転
		29. 9.	第 2 回船橋市ものづくりグランプリが決定 4 製品を認定
		29. 9.	2020 年東京オリンピック アメリカ男子体操チームの事前合宿地が船橋市に決定
		29. 9.	八木が谷中学校ギター部が全日本ギターコンクールで最優秀賞を受賞
		29.10.10	デンマーク王国メアリー皇太子妃がアンデルセン公園を 2 度目のご訪問(日本デンマーク外交関係樹立 150 周年)
		29.10.15	船えもんがインスタグラムを開始
		29.10.20	姉妹都市ヘイワード市、友好都市西安市の文化団が来訪
		29.10.23	ガンリンスタンド経営会社と「災害時における燃料等の供給に関する協定」を締結
		29.10.31	船橋の魅力発信ドラマ「船橋市役所 特案係(第 7 話)」公開
		29.10.	海神第一保育園 建替移転

年表					
西暦	元号	日付	事項		
2017	平成	29.10.	小栗原小学校合奏部、船橋中学校管弦楽部、海神小学校弦楽部、御滝中学校管弦楽部が日本学校合奏コンクールで文部科学大臣賞を受賞		
		29.11. 3	市制施行 80 周年記念式典開催		
		29.11.11	船橋市市政記録映画上映会を開催(～12.9)		
		29.11.13	「ふなばしのあったかんぱにー」(障害者雇用の優良事業所表彰)で 2 社を表彰		
		29.11.20	「三番瀬産ホンビノス貝」が千葉ブランド水産物に認定		
		29.12.15	船橋の魅力発信ドラマ「船橋市役所 特案係(第 8 話)」公開		
		29.12.25	「書かない窓口」を試験導入		
		29.12.28	下野牧二和野馬土手を市指定文化財に指定		
		29.12.	市制施行 80 周年記念誌を発行		
		2018		30. 1. 1	骨髄移植等を受けた 20 歳未満の人への予防接種の費用助成を開始
				30. 1. 6	船橋創造実践塾を開催(～3.17)
				30. 1. 7	千葉ジュッツふなばしが天皇杯 2 連覇を達成
				30. 1.28	郷土資料館がリニューアルオープン
				30. 1.30	千葉県中古自動車販売商工組合船橋支部と「災害時における井戸の使用に関する協定」を締結
30. 1.31	市立船橋高等学校創立 60 周年記念式典で同校出身の鈴木大地スポーツ庁長官が記念講演				
30. 1.	「ふなばしお店グランプリ 2017」を開催、受賞店舗が決定				
30. 1.	29 年度市民意識調査にて船橋市への「愛着」「定住意向」「住みごこち」が過去最高になる				
30. 2. 9	JR 船橋駅南口にベデストリアンデッキが完成				
30. 2. 9	シャポー船橋がリニューアルオープン				
30. 2.17	東京丸の内 KITTE にて「船えもん 目利き市」を開催(～2.23)				
30. 2.24	市立船橋高等学校の第 3 体育館の建て替えが完成、お披露目				
30. 2.28	西武船橋店が閉店				
30. 2.	船橋市農業振興計画(30～39 年度)を策定				
30. 2.	船橋市景観 80 選が決定				
30. 2.	船橋中学校がこども音楽コンクール全国大会で文部科学大臣賞を受賞				
30. 3. 1	「ふなっこアプリ」配信スタート				
30. 3. 3	ゴールボール日本代表が市立船橋高等学校で強化合宿(～3.4)				
30. 3.24	ふなばし未来商楽校(小学生のお仕事体験イベント)を開催				
30. 3.25	アンデルセン公園こども美術館内に「しっかり者のすずの兵隊」スタジオが新設				
30. 3.30	「ふなばしの遺跡」を刊行				
30. 3.	第 5 期船橋市障害福祉計画及び第 1 期船橋市障害児福祉計画(30～32 年度)を策定				

年表			
西暦	元号	日付	事項
2018	平成	30. 3.	第 8 次高齢者保健福祉計画・第 7 期介護保険事業計画(30～32 年度)を策定
		30. 3.	船橋市墓地等基本方針を策定
		30. 3.	第 2 期保健事業実施計画(データヘルス計画)(30～35 年度)を策定
		30. 3.	第 3 期特定健康審査等実施計画(30～35 年度)を策定
		30. 3.	ふなばしチアリーディングクラブ SKEWES が全米選手権で優勝
		30. 3.	下水道人口普及率が 85.9%になる
		30. 4. 1	障害福祉サービス「就労定着支援」「自立援助支援」を開始
		30. 4. 1	「さーくる」で生活困窮者のための無料職業紹介事業を開始
		30. 4. 1	シルバーリハビリ体操を全公民館で月 1 回開催開始
		30. 4. 1	スクールソーシャルワーカーを配置
		30. 4. 1	総合消防情報システムを更新
		30. 4. 1	船橋市パラスポーツ協議会を設立
		30. 4.30	船橋の魅力発信ドラマ「船橋市役所 特案係(第 9 話)」公開
		30. 4.	船橋市国民保護計画を変更
		30. 4.	市立船橋高等学校出身の谷川翔選手が全日本体操競技個人総合選手権で優勝
		30. 6. 1	ヘルプマークの配布を開始
		30. 6. 1	終日禁煙へ取り組む飲食店へ禁煙ステッカーを配布開始
		30. 6. 9	NPO 法人日本 3Q 体操協会と「災害時における被災者の運動支援に関する協定」を締結
		30. 6.13	豊富地区連合長会が環境大臣表彰(環境保全功労者表彰)を受賞
		30. 6.18	2020 年東京オリンピック アメリカ男子体操チームが市立船橋高等学校で事前合宿を実施(～6.23)
		30. 6.19	船橋の魅力発信ドラマ「船橋市役所 特案係(番外編)」公開
		30. 6.29	電話 de 詐欺被害非常事態を宣言
		30. 6.	第 1 回市民ヘルスマーケティングを開催
		30. 7.11	小惑星「Funabashi」が誕生
30. 7.15	「広報ふなばし」に AR(拡張現実)動画機能を導入		
30. 7.17	千葉工業大学と「船橋市と千葉工業大学との包括的な連携に関する協定」を締結		
30. 7.19	京葉地域獣医師会と「災害時における動物救護活動に関する協定」を締結		
30. 7.30	船橋の魅力発信ドラマ「船橋市役所 特案係(第 10 話)」公開		
30. 7.	国民健康保険料の納付の自動音声による電話催告を開始		
30. 7.	第 3 回船橋市ものづくりグランプリが決定 3 製品を認定		
30. 8. 6	市立船橋高等学校男子体操部 全国高等学校総合体育大会の男子団体総合で 2 年ぶり 5 度目の優勝		
30. 8.31	市文学賞の選者 角野栄子さんが国際アンデルセン賞を受賞		
30. 8.	医療センターに手術支援ロボットを導入		

年表					
西暦	元号	日付	事項		
2018	平成	30. 8.	こども未来会議室を開催(計4日間)		
		30. 9. 3	聴覚に障害のある人のサポート機器を導入		
		30. 9. 7	船橋が舞台の映画「きらきら眼鏡」が劇場公開		
		30. 9.15	船橋ビジネスマッチングサイトがオープン		
		30. 9.29	小惑星「Funabashi」命名記念イベント開催		
		30. 9.	ふなばしメディカルタウン構想を策定		
		30. 9.	運動器チェック利用券を順次送付開始		
		30. 9.	八木が谷中学校ギター部が全日本ギターコンクールで2年連続最優秀賞を受賞		
		30.10. 1	可燃ごみの収集回数を週3回から2回に見直し、「ふれあい収集事業」を開始		
		30.10. 1	ふなばし健康ポイント事業を開始		
		30.10. 1	産婦健康診査の費用助成を開始		
		30.10.23	市内小・中・高校生の教育友好使節団が友好都市西安市を訪問(～10.27)		
		30.10.27	坪井児童ホームがオープン		
		30.11.14	オーデンセ市姉妹都市交流事業「地域包括ケアシステムを考える」開催		
		30.11.	地区別防災カルテを公開		
		30.11.	宮本中学校管弦楽部が日本学校合奏コンクールで文部科学大臣賞を受賞		
		30.11.	高根中学校吹奏楽部が日本管楽合奏コンテストで文部科学大臣賞を受賞		
		30.11.	法田中学校吹奏楽部が全日本マーチングコンテストで金賞を受賞		
		30.11.	「ふなばしのあったかんばにー」(障害者雇用の優良事業所表彰)で4社を表彰		
		30.12. 1	「広報ふなばし」の広報スタンドを市内商業施設等に設置		
		30.12.15	県北西部直下地震を想定した地区別防災カルテを公開		
		30.12.	市独自の指標「健康スケール」を開発		
		30.12.	自動車向け「船橋ナンバー」のデザインが決定		
		2019	平成	31. 1. 1	風しん予防接種の費用助成を開始
				31. 1.13	千葉ジェッツふなばしが天皇杯3連覇を達成
				31. 1.15	24地区市民会議を開催(～2.10)
				31. 1.	30年度市民意識調査にて住みやすいと感じている人が8割以上となる(4年連続)
				31. 1.	「ふなばしお店グランプリ2018」を開催、受賞店舗が決定
				31. 2.16	日本クラムチャウダー選手権 with パンフェスティバルを開催
				31. 2.21	船橋が舞台の映画「きらきら眼鏡」と船橋市が「ロケーションジャパン大賞」で審査員特別賞を受賞
				31. 2.21	船橋翼ライオンズクラブと「災害時における井戸の使用に関する協定」を締結
				31. 2.23	峰台小学校がこども音楽コンクール合奏第1部門で文部科学大臣賞を受賞
				31. 2.	第3次船橋市子供の読書活動推進計画(31～37年度)を策定

年表					
西暦	元号	日付	事項		
2019	平成	31. 2.	ごみの減量や資源化に取り組む事業者を「ふなR(アール)連携事業者」として認定		
		31. 3. 1	船橋の魅力発信ドラマ「船橋市役所 特案係(第11話)」公開		
		31. 3. 9	ふなばし未来商楽校(小学生のお仕事体験イベント)を開催		
		31. 3.16	東京丸の内KITTEにて「船えもん 目利き市」を開催(～3.23)		
		31. 3.22	県タクシー協会京葉支部と「災害時における緊急輸送等に関する協定」を締結		
		31. 3.25	廃棄物処理業者等2社と「災害廃棄物等の処理に関する協定」を締結		
		31. 3.	船橋市自殺対策計画(31～35年度)を策定		
		31. 3.	船橋市地震防災戦略(30～39年度)を策定		
		31. 3.	船橋市行財政改革推進プラン(31～32年度)を策定		
		31. 3.	船橋市立医療センター建替基本計画を策定		
		31. 3.	市職員向けLGBT窓口対応ガイドラインを作成		
		31. 3.	下水道人口普及率が87.3%になる		
		31. 4. 1	古和釜分署・消防訓練センターが完成、業務開始		
		31. 4. 1	西浦下水処理場で消化ガスを燃料とした発電を開始		
		31. 4. 1	市の組織一部変更。「行政経営課」「消防局財務課」を新設。市民協働課と男女共同参画センターを「市民協働課」、国民健康保険課と国民年金課を「国保年金課」。消防局警防課と消防局指令課を「消防局警防指令課」に統合。		
		31. 4. 1	地域包括支援センターを3か所増設		
		31. 4. 1	市内文化施設のイベントカレンダーのweb版情報誌「BUN BUN funabashi」創刊		
		31. 4.21	市議会議員選挙執行		
		31. 4.30	船橋の魅力発信ドラマ「船橋市役所 特案係(第12話)」公開		
		31. 4.	船橋グルメガイドを発行		
		31. 4.	「LINE Pay」に市税が対応		
		31. 4.	「ふなばし市議会だより」を全戸配布開始		
		令和	令和	元. 5.19	船橋市場開設50周年記念「船橋市場だヨ！全員集合」を開催
				元. 5.19	市立船橋高等学校出身の谷川翔選手がNHK杯体操・男子個人総合で初優勝
				元. 6. 1	2020年東京オリンピック聖火リレーのルートに船橋市が選定される
				元. 6. 1	3歳児検診の受診者全員に目の屈折検査を実施開始(県内初)
				元. 6.15	災害に強いまちづくりのためにシンポジウムを開催
				元. 6.17	2020年東京オリンピック アメリア男子体操チームが市立船橋高等学校で2回目の事前合宿を実施(～6.22)
				元. 6.	市独自の指標「健康スケール」を発送開始
				元. 7.19	「ふなばしボール遊びができる施設」パンフレットを作成、配布開始
				元. 7.	第4回船橋市ものづくりグランプリが決定 2製品を認定
				元. 8. 1	証明書発行手数料の支払いで交通系マネーの使用が可能になる(県内初)

年表			
西暦	元号	日付	事項
2019	令和	元. 8. 1	大規模盛土造成地マップを市ホームページに公開
		元. 8. 2	市立船橋高等学校男子体操部 全国高等学校総合体育大会の男子団体総合で2年連続6度目の優勝
		元. 8. 6	行方不明者捜索の「みまもりあいプロジェクト」を開始
		元. 8.10	「船橋のなし」が千葉なし味自慢コンテストで農林水産大臣賞を受賞(5回目)
		元. 8.31	行革シンポジウムを開催
		元. 8.	こども未来会議室を開催(計4日間)
		元. 8.	船橋市木造密集住宅地基本方針を策定
		元. 8.	障害者に向けた市オリジナルの災害時支援用バンダナを制作、配布開始
		元. 8.	市立中学校27校にスマ装具の備蓄を開始(県内初)
		元. 8.	行革ワークショップを開催(8、9月)
		元. 9. 1	九都県市総合防災訓練を船橋市で実施。安倍晋三首相、森田健作千葉県知事視察。参加者約8,000人(本市での開催は31年ぶり)
		元. 9. 9	台風15号により市内に道路冠水18件、停電約8,700軒などの被害発生。土砂災害危険箇所12か所に避難勧告を発令、避難所27施設開設
		元.10. 1	「地域生活支援拠点システム(あんしんねっと船橋)」がスタート
		元.10. 1	「高齢者まちかど案内所」を開設
		元.10.12	台風19号により市内に道路冠水15件、停電約53,000軒などの被害発生。海老川流域等に避難勧告を発令、避難所36施設開設
		元.10.21	移動販売事業を開始
		元.10.26	西安市友好都市提携25周年を記念し、西安市代表団・青少年芸術団が来訪(～10.30)
		元.10.26	親子対象農業体験イベント「アグリツアー」を初めて開催
		元.11. 1	男女共同参画センターがフェイス5階に移転
		元.11.23	農地を活用した地域防災訓練を実施(県内初)
		元.11.24	法田中学校吹奏楽部が全日本マーチングコンテストで金賞を受賞
		元.11.24	船橋中学校管弦楽部が日本学校合奏コンクールで文部科学大臣賞を受賞
		元.11.30	ふなばし声の広報連絡会が(一社)日本善行会から善行表彰を受賞
		元.12. 4	ふなばし産品ブランド加工食品第3弾 10品を認証
		元.12.19	市内の可燃ごみ等の収集運搬を行っている民間事業者と「災害時における一般廃棄物の収集運搬の協力に関する協定」を締結
		元.12.	「ふなばしにあったかんばしにー」(障害者雇用の優良事業所表彰)で2社を表彰
		2020	2. 1.20
	2. 1.22	子育て世代包括支援センター(ふなここ)を開設	
	2. 1.	「ふなばしお店グランプリ2019」を開催、受賞店舗が決定	

年表			
西暦	元号	日付	事項
2020	令和	2. 2. 3	船橋市新型コロナウイルス感染症対策本部を設置(2.3)
		～	電話相談窓口「船橋市新型コロナウイルス感染症相談センター」を設置(2.5) 新型コロナウイルス感染症の影響により多くのイベントが中止・延期となる。また、多くの公共施設も休館となる。(6.1から順次再開) 市立小・中・高校と特別支援学校を臨時休業にする(3.2～5.31) 市立全54小学校で放課後ルームを開設(3.2～) 市独自に新型コロナウイルス感染症の感染を判定するPCR検査を実施(3.11～) 中小企業者を対象に利子と信用保証料の全額補助制度を実施 障害者支援施設北総育成園にて新型コロナウイルス感染症の集団感染が発生(3.28)。市から職員を派遣し、支援を実施
		2. 2.11	津波・高潮のリスクに備えてシンポジウムを開催
		2. 2.29	峰台小学校がこども音楽コンクール合奏第1部門で文部科学大臣賞を受賞(2年連続)
		2. 2.	地域包括支援センターの出張相談窓口を土日に開設
		2. 2.	英語版火災予防チラシを作成
		2. 2.	外国人総合相談窓口で専門家相談を開始
		2. 3.10	市人口64万人に到達(全国で21番目、政令市除き全国最多)
		2. 3.12	住友大阪セメント株式会社、八戸セメント株式会社と「災害廃棄物等の処理に関する協定」を締結
		2. 3.15	アングルセン公園に人形姫像を設置(船橋市・オーデンセ市姉妹都市提携30周年記念)
		2. 3.17	市管工事業協同組合と「災害時の応急措置および資機材の提供に関する協定」を締結
		2. 3.	ふなばし健やかプラン21分野別計画(2～6年度)を策定
		2. 3.	母子保健計画(2～6年度)を策定
		2. 3.	子ども・子育て支援事業計画(2～6年度)を策定
		2. 3.	ひとり親家庭等自立促進計画(2～6年度)を策定
		2. 3.	船橋の教育2020-船橋市教育振興基本計画-(2～6年度)を策定
		2. 3.	食品衛生監視指導計画(2年度)を策定
		2. 3.	令和元年度市民意識調査にて住みやすいと感じている人が8割以上となる(5年連続)
		2. 3.	下水道普及率が88.4%になる
		2. 4. 1	公共施設の使用料を見直し
		2. 4. 1	高効率ごみ発電施設、南部清掃工場(ふなばしさざづら)が稼働開始
		2. 4. 1	スマートフォン用の市公式アプリ「ふなっぶ」を配信開始
		2. 4. 1	市税の納付で「Pay=easy(ペイジー)」が利用可能となる

年表			
西暦	元号	日付	事項
2020	令和	2. 4. 1	おたふくかぜとロタウイルスの予防接種費用の助成を開始
		2. 4. 7	新型コロナウイルス感染症のため、国が緊急事態宣言を発令(千葉県は4.7～5.25)
		2. 4.15	「#食べよう船橋」(市内飲食店のテイクアウトや出前の応援事業)を開始
		2. 4.15	離婚前の人やひとり親家庭等を対象とした養育費確保のための各種サポートを拡充
		2. 4.21	新型コロナウイルス感染症への船橋市緊急対策パッケージ発表(市独自のPCR検査外来(ドライブスルー方式)開始等)
		2. 4.28	新型コロナウイルス感染症への船橋市緊急対策パッケージ第2弾発表(市でホテルを借り上げ、軽症者の受け入れを開始等)
		2. 4.30	新たな幹線道路「都市計画道路3・3・7号線」が開通
		2. 4.30	玉川旅館が閉館
		2. 5.11	自動車向け「船橋ナンバー」の交付を開始
		2. 6. 1	介護職員宿舎借り上げ支援事業補助金を開始
		2. 6. 22	新型コロナウイルス感染症への船橋市緊急対策パッケージ第3弾発表(患者受け入れ病床の確保のための支援等)
		2. 6. 29	船橋市交通ビッグデータ見える化協議会を設立
		2. 6.	災害医療体制のリーフレットを市内全世帯に配布
		2. 6.	船橋市版エンディングノートを作成、発行
		2. 7. 1	広報ふなばし「1500号」を発行
		2. 7. 1	県弁護士会と「スクールロイヤー活用事業に関する協定」を締結
		2. 7. 3	大穴地区町会自治会連合会が環境大臣表彰(地球環境美化功績者表彰)を受賞
		2. 7.15	「新型コロナウイルス濃厚接触者等訪問介護サービス対応マニュアル」を作成
		2. 7.	新型コロナウイルスの影響を受けた市民・事業者等への各種支援を実施 <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業者等への事業継続支援(市独自) ・タクシーを使った飲食店宅配支援(ふなばしデリタク)(市独自) ・中小企業者等へのテレワーク導入支援(市独自) ・ひとり親世帯への臨時特別給付金 ・経済的に厳しい子育て世帯への臨時特別給付金(市独自)
		2. 7.	県内初「キッズ・ゾーン」を整備(JR西船橋駅南口、JR東船橋駅南口、新京成線薬園台駅東口)
2. 8. 1	重度心身障害者医療費助成制度を拡充(精神障害者保健福祉手帳1級も対象になる)		
2. 8. 5	新型コロナウイルス感染防止対策に取り組んでいる事業所の登録制度を開始(市独自)、ステッカーやポスターを提供		

年表			
西暦	元号	日付	事項
2020	令和	2. 8.26	新型コロナウイルス感染症への船橋市緊急対策パッケージ第4弾発表(新型コロナウイルス感染症対応医療従事者慰労金等)
		2. 8.31	船橋グランドホテルが閉館
		2. 9. 1	日本大学生産工学部と「環境に関する連携協定」を締結
		2. 9.20	八木が谷中学校ギター部が全日本ギターコンクールの重奏部門で最優秀賞と2位相当の特別金賞を受賞
		2. 9.	第5回船橋市ものづくりグランプリが決定 3製品を認定
		2.10. 1	「洪水・内水ハザードマップ」と「災害時のごみ出しガイド」を全世帯に配布(～11月下旬)
		2.10. 1	第21回国勢調査実施(人口642,907人・世帯289,916)
		2.10. 6	「おくやみコーナー」を開設、「おくやみハンドブック」を作成
		2.10.12	金沢大学と下水中に含まれる新型コロナウイルスの調査に関する連携協定を締結(県内初)
		2.10.14	「災害時の段ボール調達に関する協定」を市内に事業所のあるコバシ株式会社と締結
		2.10.14	「災害時でも事業を継続させるためのBCP策定支援に関する協定」を三井住友海上火災保険株式会社と締結
		2.10.15	「災害時のプラグインハイブリッド車の活用に関する協定」を2社(三菱自動車工業株式会社、千葉三菱コルト自動車販売株式会社)と締結
		2.10.	ベトナム語版市民便利帳を作成、発行
		2.10.	市内の社会福祉施設等と合同で新型コロナウイルス陽性者発生シミュレーション訓練を実施
		2.11. 4	市内の浄化槽汚泥収集運搬業者4社と「災害時における一般廃棄物(し尿・浄化槽汚泥)の収集運搬の協力に関する協定」を締結
		2.11. 9	災害時における物資の供給や輸送および集積に関する協定を締結している22の事業者と連絡会議を開催
		2.11.15	市立船橋高等学校サッカー部が全国高校選手権大会出場決定(2年連続)
		2.11.17	イオン株式会社と「船橋市とイオン株式会社との包括的な連携に関する協定」を締結
		2.11.19	東京電力パワーグリッド株式会社千葉支社と「災害時における停電復旧の連携等に関する基本協定」を締結
		2.11.	高校の修学援助金の申請受付を開始(今年度に限り家計が急変したひとり親家庭も対象)
2.11.	行田東小学校音楽部が日本学校合奏コンクールで文部科学大臣賞を受賞		
2.12. 1	市税の納付でスマートフォン電子決済サービス「PayPay」での支払いが可能となる		
2.12. 1	閉館した玉川旅館の動画、360度VR画像を市ホームページで公開		

年表			
西暦	元号	日付	事項
2020	令和	2.12. 1	新型コロナウイルスのため、高齢者施設等へ新規で入所する方を対象にPCR検査を開始
		2.12. 2	船橋市所蔵作品展「椿貞雄と清川コレクション」を開催(～12.23)
		2.12. 8	市から厚生労働大臣に新型コロナウイルスの「プール方式」によるPCR検査の導入について要望書を提出。令和3年1月22日付で厚生労働省から行政検査として認める通知が発出される。
		2.12.11	大塚製薬株式会社と「船橋市と大塚製薬株式会社との健康づくりに関する包括連携協定」を締結
		2.12.13	南船橋の船橋オートレース場跡地にアイススケートリンク「三井不動産アイスパーク船橋」がオープン
		2021	令和
3. 1.15	新型コロナウイルスのため、市で2つ目のホテルを借り上げ、軽症者等の受け入れを開始		
3. 1.15	国の緊急事態宣言を受け、市独自の新たな事業者向け支援(テナント賃料の助成)を実施		
3. 1.15	船橋市図書館電子書籍サービスを開始		
3. 1.22	千葉ジェッツふなばしからミニバスケットゴールとボールが市内公立保育園の全27園へ寄贈		
3. 1.25	千葉県公衆浴場業生活衛生同業組合船橋支部と「地震等大規模災害時における浴場の使用等に関する協定」を締結		
3. 1.25	家庭で眠っている食品の寄付を募る「フードドライブ」を開催(～2.26)		
3. 1.31	東葉高校ダンスドリル部が「環境大臣杯 全国高等学校 Re-Style DANCE CUP!2020」で日本一となるグランプリ(環境大臣賞)を受賞		
3. 1.	下水道使用料請求元が市から県企業局に変更となる		
3. 1.	株式会社カスミと「地域の買い物支援と見守り活動推進に関する協定」を締結		
3. 2. 1	船橋市バスポートセンターをフェイス5階に開設		
3. 2.15	船橋市新型コロナウイルスワクチン接種・相談特設コールセンターを開設		
3. 2.	令和2年度市民意識調査にて住みやすいと感じている人が8割以上となる(6年連続)		
3. 2.	新型コロナウイルスのため、高齢者施設等の従事者へのPCR検査を実施		
3. 3. 1	新型コロナウイルスワクチン接種について、医療機関での個別接種方式「船橋モデル」を進めることを決定		
3. 3. 8	市役所本庁舎敷地内におけるキッチンカーによるテイクアウト販売開催(～3.26)		
3. 3.16	市消防局と株式会社千葉ジェッツふなばしとで「船橋市と株式会社千葉ジェッツふなばしとの相互連携・協力に関する個別協定」を締結		

年表			
西暦	元号	日付	事項
2021	令和	3. 3.20	千葉ジェッツふなばしとのコラボ肉まんを限定販売(こども未来会議室での中学校からの提案事項)
		3. 3.22	各出張所・連絡所で取り扱う各種証明書等の手数料の支払いに、交通系電子マネーの利用が可能となる
		3. 3.31	市立小・中・特別支援学校に1人1台の学習用端末を整備
		3. 3.31	行財政改革に伴い、ひとり暮らし高齢者入浴助成券を廃止
		3. 3.31	下水道普及率が90.0%になる
		3. 3.	各種計画を策定 第3次船橋市環境基本計画、船橋市地球温暖化対策実行計画、第9次高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画(3～5年度)、第6期船橋市障害福祉計画及び第2期船橋市障害児福祉計画(3～5年度)、船橋市国土強靱化地域計画(3年度～)、食品衛生監視指導計画(3年度)、船橋市地方卸売市場経営戦略(3～12年度)、下水道事業経営戦略(3～12年度)
		3. 4. 1	塚田南小学校創立(市内市立小学校55校目、36年ぶりの新設校)
		3. 4. 1	新生児の聴覚検査の一部助成がスタート
		3. 4. 1	公共施設に「Wi-Fi(無線LAN)」を設置
		3. 4. 1	市の組織一部変更。包括支援課と地域包括ケア推進課を「地域包括ケア推進課」に統合。ふなばし観光・ブランド創造室と商工振興課を「商工振興課」に統合。
		3. 4. 1	さざんか特殊歯科診療所の障害児、障害者、要介護高齢者への診療日時を拡大
		3. 4. 1	市内14カ所目のスポーツ広場「大神保町まちかどスポーツ広場」がオープン
		3. 4. 1	申請手続等での押印義務付けを約7割廃止
		3. 4.12	新型コロナウイルス感染症陽性検体の変異株PCR検査を開始(市独自)
		3. 4.15	行財政改革推進プランの2か年(令和元年度、令和2年度)の取り組みを公表
		3. 4.15	ふなばし魅力発見フォトコンテスト実施(こども未来会議室で中学生からの提案事項)(～5.31)
		3. 4.16	市役所本庁舎敷地内におけるイブニング・マーケット(夕市)開催(～5.28)
		3. 4.19	新型コロナウイルスワクチン、介護老人保健施設で入所者への接種開始
		3. 4.20	新型コロナウイルス感染症のため、国が千葉県に対して、まん延防止等重点措置を適用することを決定し、それに対して県が船橋市を含む5市を措置地域として指定(4.20～5.11)
		3. 4.	市立船橋高等学校の吹奏楽部の実話を基にした小説『20歳のソウル 奇跡の告別式、一日だけのブラスバンド』の映画化が決定(2022年公開予定)
		3. 4.	新型コロナウイルスのため、高齢者施設等の全従事者へのPCR検査を通所サービスに拡大
		3. 5.20	市独自にE484K変異株PCR検査を実施開始(県内初)
3. 5.22	防災備蓄用品を活用して生理用品を無償配布(～5.28)		

年表			
西暦	元号	日付	事項
2021	令和	3. 5.24	移動スーパーの巡回地域を拡大
		3. 5.	「船橋市公共交通マップ」を作成
		3. 6. 1	千葉ジェッツふなばしが Bリーグ初優勝
		3. 6.20	市長選挙、市議会議員補欠選挙執行
		3. 6.27	新型コロナウイルスワクチン接種について、65 歳以上の人に集団接種(2 会場)を開始
		3. 7. 1	船橋市動物の愛護及び管理に関する条例の一部を改正施行
		3. 7. 1	多胎妊娠に伴う妊婦健康診査・不育症検査の費用を助成開始
		3. 7. 1	新型コロナウイルスワクチン接種について、集団接種の会場を 3 か所追加
		3. 7.15	新型コロナウイルスの影響を受けた事業者を対象に最大 15 万円を支給(市独自)
		3. 7.16	「クボタスピアーズ」の名称が「クボタスピアーズ船橋・東京ベイ」に変わる
		3. 7.19	第 24 代市長に松戸徹就任(3 期目)
		3. 7.23	東京 2020 オリンピック(7.23～8.8)で船橋ゆかりの選手が活躍 橋本大輝選手、萱和磨選手、谷川航選手が体操男子団体総合で銀メダル(7.26) 橋本大輝選手が体操男子個人総合で金メダル(7.28) 萱和磨選手が体操男子種目別あん馬で銅メダル(8.1) 橋本大輝選手が体操男子種目別鉄棒で金メダル(8.3)
		3. 8. 2	新型コロナウイルス感染症のため、国が緊急事態宣言を発令(千葉県は 8.2～9.30)
		3. 8.16	「船橋市と株式会社メルカリ・株式会社ソゾウとの連携に関する協定」を締結
		3. 8.24	新型コロナウイルスワクチン接種について、妊娠している人への優先接種を実施(市独自)
		3. 8.25	船橋ゆかりの 3 人の体操選手(萱和磨選手、谷川航選手、橋本大輝選手)に「船橋市特別功労表彰」を授与
		3. 8.26	新型コロナウイルス感染症のため、宿泊療養施設であるホテル内に酸素ステーションを設置(県内初)
		3. 8.	口腔ケア用液体歯磨きを全避難所に配備(県内初)。液体ミルクも全避難所に配備
		3. 8.	子ども未来会議室を開催(計 4 日間)
		3. 9. 1	ふなばし情報メール・市公式 LINE を 12 言語へ拡大
3. 9.	「被災者生活再建支援システム」を導入		
3. 9.	第 6 回船橋市ものづくりグランプリが決定 1 製品を認定		
3.10.11	取掛西貝塚が船橋市初となる国史跡に指定される		
3.10.21	株式会社地域新聞社と「災害時における情報発信の協力に関する協定」を締結(県内初)		
3.10.24	船橋市・へイワード市姉妹都市提携 35 周年記念式典開催		
3.11.21	法田中学校吹奏楽部が全日本マーチングコンテストで金賞を受賞(3 大会連続)		

年表			
西暦	元号	日付	事項
2021	令和	3.11.	海神中学校吹奏楽部 日本管楽合奏コンテストで最優秀賞を受賞
		3.12. 1	20%還元のカッシュレス決済キャンペーンを実施(～12.31)
		3.12.14	株式会社 E プランと「災害時における物資の供給に関する協定」を締結
		3.12.16	ふなばしパートナーシップ宣誓制度を開始
		3.12.	「ふなばし♡あったかんぱにー」(障害者雇用の優良事業所表彰)で 5 事業所を表彰
2022		4. 1.17	新型コロナウイルス感染症陽性検体のオミクロン株の「変異株 PCR 検査」を実施(市独自)
		4. 1.21	新型コロナウイルス感染症のため、国が千葉県に対して、まん延防止等重点措置を適用することを決定し、それに対して県が船橋市を含む地域を措置地域として指定(船橋市は 1.21～3.21)
		4. 1.23	海神中学校合唱部、峰台小学校音楽部がこども音楽コンクールで文部科学大臣賞を受賞
		4. 1.31	視聴覚センターを廃止
		4. 1.31	「船橋市バーチャル美術館」を開設
		4. 1.	市医師会が独自に新型コロナウイルス感染症患者専用の診療所を開所
		4. 2. 8	株式会社セブン-イレブン・ジャパンと「ペットボトルリサイクル事業に係る協定」を締結(県内初)
		4. 2.15	船橋市介護人材無料職業紹介所を開設(県内初)
		4. 2.21	佐川急便株式会社と「災害時における支援物資の受入及び配送等に関する協定」を締結
		4. 2.	ステッカー「客引きしない！ 宣言店」の交付をスタート
		4. 2.	令和 3 年度市民意識調査にて住みやすいと感じている人が 8 割以上となる(7 年連続)
		4. 3. 1	市ホームページをリニューアル
		4. 3. 7	石井食品株式会社と「船橋市と石井食品株式会社との包括的な連携に関する協定」を締結
		4. 3.25	海老川水門・船橋排水機場・日の出護岸などの海岸保全施設の整備を国が事業化(4～15 年度の 12 年間)
		4. 3.28	イケア・ジャパン株式会社と「船橋市とイケア・ジャパン株式会社との包括連携協定」を締結
		4. 3.	「ゾーン 30 プラス」を古作地区に導入(県内初)
	4. 3.	船橋駅前総合窓口センターで生理用ナプキンを無料提供	
	4. 3.	第 3 次総合計画(4～13 年度)を策定	
	4. 4. 1	14 の計画がスタート	

年表			
西暦	元号	日付	事項
2022	令和	4. 4. 1	第2期船橋市まち・ひと・しごと創生総合戦略、船橋市DX推進計画、第4次船橋市男女共同参画計画(fプラン)、船橋市成年後見制度利用促進基本計画、船橋市食品衛生監視指導計画、第4次船橋市地域福祉計画、第4次船橋市障害者施策に関する計画、生物多様性ふなばし戦略改定版、船橋市一般廃棄物処理基本計画、船橋市商工業戦略プラン後期戦略、第三次船橋市生涯学習基本構想・推進計画(ふなばし一番星プラン)、第2次船橋市文化振興基本方針、第二次船橋市生涯スポーツ推進計画、第二次船橋市図書館サービス推進計画
		4. 4. 1	ふなばし市民大学校を総合教育センター6・7階に移転
		4. 4. 1	「船橋市シェアサイクル事業」を実施
		4. 4. 1	市の組織一部変更。総務部を「総務法制課」「職員課」「人事課」「デジタル行政推進課」に再編。「ゼロカーボンシティ推進室」を新設。「議会事務局総務調査課(旧庶務課)」に課名変更。
		4. 4. 1	宮本・本町地域包括支援センターを開設
		4. 4.11	千葉市、松戸市と「パートナーシップ宣誓制度に係る都市間連携に関する協定」を締結
		4. 4.19	京葉瓦斯株式会社と「ゼロカーボンシティ実現に向けた連携協定」を締結
		4. 4.	高瀬下水処理場で消化ガス発電を開始
		4. 5.27	市立船橋高等学校の吹奏楽部の実話を基にした映画『20歳のソウル』が劇場公開
		4. 5.	ウクライナから避難した人への支援を実施(相談窓口、住宅や生活の支援、見舞金支給等)
		4. 6.30	閉館した玉川旅館の報告書「玉川旅館―歴史と記憶―」を発行
		4. 7. 1	通所型産後ケアを開始
		4. 7.13	京葉瓦斯株式会社と「津波時における一時避難施設としての使用に関する協定」を締結
		4. 7.15	船橋のロケ地を紹介する「ふなロケマップ」を発行
		4. 8.30	JR南船橋駅南口の新たな駅前広場の供用を開始
		4. 8.	市立船橋高等学校 全国高校野球選手権大会に出場(15年ぶり6回目)
		4. 8.	市立船橋高等学校 全国高等学校総合体育大会で体操男子団体優勝(3年ぶり7回目)、陸上女子4×400mリレー優勝、陸上女子三段跳優勝
		4. 8.	子ども未来会議室を開催(計4日間)
		4. 9. 1	日本郵便株式会社と「包括的な連携に関する協定」を締結
		4.10. 4	スマートフォンからLINEを通じて、写真や位置情報を市に通報できる「船橋市道路損傷通報システム」の運用を開始
4.10.13	東武百貨店船橋店と「包括的な連携に関する協定」を締結		
4.11.	物価高騰対策として、低所得・子育て・若者単身世帯などにおこめ券を配布(市独自)		

年表					
西暦	元号	日付	事項		
2022	令和	4.11.23	映画やドラマなど市内での撮影を支援した作品の撮影場所をバスで巡る「ロケ地巡りモニターツアー」を開催		
		4.11.	船橋市都市計画マスタープラン(令和4年度～令和13年度)を策定		
		4.11.	葛飾中学校が日本学校合奏コンクールのソロ(バイオリン部門)で文部科学大臣賞を受賞		
		4.11.	宮本中学校が全国書画展覧会の画の部で文部科学大臣賞を受賞		
		4.12. 1	LINEアプリ「船橋市通報システム」にて不法投棄の通報が可能になる		
		4.12.14	「ふなばし森のシティ(新船橋駅周辺)」がフランス政府の推進する「エコカルティエ認証(環境配慮型地区認証)」ステップ4を取得(フランス国外で世界初)		
		2023		5. 1.18	「ふなばし♡あったかんぱにー」(障害者雇用の優良事業所表彰)で2事業所を表彰
				5. 1.	すべての市立中学校に3Dプリンターを導入(県内初)
				5. 1.	船橋の名産を使用した「ふなばしカレー」が誕生(市観光協会と石井食品株式会社の共同開発)
				5. 1.	峰台小学校が子ども音楽コンクールの箏の合奏で小学校合奏第1部門の文部科学大臣賞を受賞(4大会連続)
				5. 2. 1	「出産・子育て応援ギフト」を支給開始
				5. 2. 2	自主夜間中学校「ふなラ〜ン」が開校
				5. 2. 8	「災害発生時における福祉避難所の設置運営に関する協定」を高齢者福祉分野の2団体、障害福祉分野の3法人と締結
				5. 2.28	津田沼 PARCO が閉店
5. 2.	令和4年度市民意識調査にて住みやすいと感じている人が8割以上となる(8年連続)				
5. 3. 1	公民連携窓口「公民CONNECT」を政策企画課内に設置				
5. 3.12	千葉ジェッツふなばしが天皇杯を制覇(4年ぶり4度目)				
5. 3.27	「ゾーン30プラス」整備地区を追加(前原地区と本町地区)				
5. 3.31	金杉台中学校が閉校、御滝中学校と統合				
5. 4. 1	公立保育園での紙おむつ処分料を無償化				
5. 4. 1	子ども医療費助成制度を拡充(対象年齢を現行の中学3年生から高校3年生まで拡大)				
5. 4. 1	市の組織一部変更。「福祉政策課」「健康危機対策課」を新設。健康・高齢者を高齢者福祉部と健康部に分割し、「地域保健課」「健康づくり課」を保健所から健康部に移管。子育て支援部を子ども家庭部とし、「子ども政策課」「子ども家庭支援課」「子育て給付課」「児童相談所開設準備課」「保育運営課」「保育入園課」「地域子育て支援課」「療育支援課」に再編。				
5. 4. 1	ふなばしパートナーシップ宣誓制度にファミリーシップ制度を導入				

年表			
西暦	元号	日付	事項
2023	令和	5. 4. 1	船橋市重度訪問介護利用者等大学等修学支援事業、船橋市重度障害者等就労支援特別事業を開始
		5. 4.16	千葉ジェッツふなばしが B1 リーグ東地区優勝(2年連続4回目)
		5. 4.23	市議会議員選挙執行
		5. 5. 8	新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが 5 類感染症になる
		5. 5.20	クボタスピアーズ船橋・東京ベイラグビーリーグワン 2022-23 にて初優勝
		5. 6.20	日本大学理工学部と「船橋市と日本大学理工学部との包括連携協定」を締結
		5. 6.	介護認定者等を除く 65・70・73・75 歳以上の人を対象に元気度などがわかる「船橋市健康スケール」の送付を開始(全国初)
		5. 7. 9	スポーツ健康都市宣言 40 周年記念事業として、スポーツ講演会を開催
		5. 7.11	千葉市、市川市、松戸市、習志野市、柏市と「パートナーシップ・ファミリーシップ制度に係る都市間連携に関する協定」を締結
		5. 7.18	ヤングケアラー支援の一環として、LINE 相談「船橋市ヤングケアラー相談」を開始
		5. 7.31	こども未来会議室を開催(計 4 日間)
		5. 7.～	船橋市の全職員を対象に、生成 AI 技術を活用したサービス(ChatGPT)の試行を開始
		5. 8. 1	JR 南船橋駅南口の駅前広場と接続する新たな道路が利用開始
		5. 8.26	東京 2020 オリンピックのホストタウンとしての実績が評価され、アメリカ体操協会から船橋市・市議会が表彰を受ける(日本の自治体で初)
		5. 8.	市立船橋高等学校 全国高等学校総合体育大会で体操男子団体総合決勝優勝(2年連続8回目)、体操男子個人総合決勝優勝、陸上女子 400m決勝優勝、陸上男子 4×100m リレー決勝優勝、陸上男子 110 メートル障害決勝優勝
		5. 9.24	ふなばしアンデルセン公園の入園者数が 1,500 万人を突破
		5. 9.	ヤングケアラー支援の一環として、ホームヘルプサービス(家事援助)やミールサポート(配食サービス)を開始
		5. 9.～	ふなばしアンデルセン公園風車の改修工事を開始
		5.10. 1	市役所本庁舎の「ゼロカーボン」を達成(県内初)
5.10. 9	スポーツ健康都市宣言 40 周年記念事業として、船橋市運動公園にてスポーツフェスタを開催		
5.10.	第 56 回ふなばし市民まつりを開催。14 日・15 日にふれあいまつり(市内 5 会場)及びめいど・いん・ふなばし、14 日にジョイ&ショッピングフェア、18 日に船橋港親水公園花火大会を開催。(4年ぶり。夏から秋に時期を変更)		
5.10.	物価高騰に伴う子育て世帯支援の観点から、児童の保護者の負担を軽減するため、ふなっこ子育て応援給付金を支給(市独自)		
5.11. 3	西海神小学校が日本管楽合奏コンテストの小学生部門で文部科学大臣賞を受賞		
5.11.19	法田中学校が全日本マーチングコンテストの中学校の部で金賞を受賞		

年表					
西暦	元号	日付	事項		
2023	令和	5.11.26	36年間活躍した船橋市プラネタリウム館の GN-AT 型投影機「コスモくん」が現役引退		
		5.11.29	JR 南船橋駅南口市有地活用事業の商業施設エリアに「三井ショッピングパーク ららテラス TOKYO-BAY」が開業		
		5.11.	葛飾行田合同管弦楽が日本学校合奏コンクールの中学校の部で文部科学大臣賞を受賞		
		5.12.～	行田東小学校が同コンクールのソロ部門で文部科学大臣賞を受賞 ふなばしアンデルセン公園の風車改修への寄付の募集を開始(クラウドファンディング)		
		2024	令和	6. 1. 1	令和 6 年能登半島地震が発生し、各種支援を実施(主な内容を記載) ・避難所の運営支援等を行うために市職員を派遣(1/10～) ・災害派遣医療チーム DMAT を派遣(1/13～17) ・市営住宅での避難者の受け入れ ・市内の一時居住者への予防接種および新型コロナウイルスワクチン接種の実施
				6. 1.17	「ふなばしのあったかばんぱにー」(障害者雇用の優良事業所表彰)で 4 事業所を表彰
				6. 1.20	スポーツ健康都市宣言 40 周年記念事業として、船橋市運動公園にて市立船橋高等学校各部活の生徒がスポーツの楽しさを伝える等のスポーツフェスティバルを開催
				6. 1.28	船橋市民文化ホール会館 45 周年記念事業として、「船橋第九演奏会」を開催
				6. 2.	令和 5 年度市民意識調査にて住みやすいと感じている人が 8 割以上となる(9年連続)
				6. 3.10	千葉ジェッツふなばしが東アジアスーパーリーグで日本勢初の優勝
				6. 3.11	株式会社 AirX と「災害時における緊急輸送等に関する協定」を締結(県内初)
				6. 3.16	千葉ジェッツふなばしが天皇杯優勝(2年連続5回目)
6. 3.22	15%還元キャッシュレス決済キャンペーンを実施(～3/31)				
6. 3.30	「ふなばしアンデルセン公園」の風車の改修が完了、5年半ぶりに風車が稼働				
6. 4. 1	7 の計画がスタート				
			船橋市再犯防止推進計画、第 7 期船橋市障害福祉計画及び第 3 期船橋市障害児福祉計画、船橋市第 10 次高齢者保健福祉計画・第 9 期介護保険事業計画(いきいき安心プラン)、船橋市国民健康保険 第 3 期保健事業実施計画(データヘルス計画)・第 4 期特定健康診査等実施計画、船橋市感染症の予防のための施策の実施に関する計画(船橋市感染症予防計画)、船橋市食品衛生監視指導計画、船橋市立医療センター経営強化プラン・中期経営計画		

年表			
西暦	元号	日付	事項
2024	令和	6. 4. 1	市の組織一部変更。教育委員会指導課内に「児童・生徒サポート室」を新設。消防局警防指令課を「消防局警防課」と「消防局指揮指令課」に分割。消防署 3 署から 5 署(夏見分署・芝山分署が新たに消防署へ)の体制に変更。
		6. 4.	市内全公立保育園に登降園や出欠の管理、連絡帳等をデジタル化する保育 ICT システムを導入
		6. 4.17	千葉ジェッツふなばしがホームアリーナとして使用する、LaLa arena TOKYO-BAY が南船橋に完成
		6. 4.～	带状疱疹ワクチン任意予防接種の費用を助成開始
		6. 4.～	全市立小・中・特別支援学校に校内教育支援センターを設置
		6. 4.～	市独自にスクールアシスタントとピアサポーターを配置
		6. 5.～	北部地域に障害者(児)総合相談窓口を設置
		6. 6. 1	ヤングケアラーのいる世帯の負担軽減のためファミリー・サポート・センター利用料の補助を開始(市独自)
		6. 6.18	一般社団法人千葉ドローン協会と「災害時等における無人航空機による活動協力に関する協定」を締結
		6. 7. 7	船橋市総合教育センタープラネトリウム館がリニューアルオープン
		6. 7. 8	友好都市提携 30 周年を記念して、西安市教育友好使節団が、8 年ぶりに来船し、友好学校の市場小学校・船橋中学校・市立船橋高等学校と友好を深める
		6. 7.10	株式会社大木無線電気と「災害時等における無人航空機による活動協力に関する協定」を締結
		6. 7.18	株式会社千葉日報社と「災害時における情報発信の協力に関する協定」を締結
		6. 7.29	こども未来会議室を開催(計 4 日間)
		6. 7.	パリ 2024 オリンピック(7.26～8.11)で船橋ゆかりの選手が活躍 萱和磨選手、谷川航選手、橋本大輝選手が体操男子団体総会で 2 大会ぶりの金メダル(7.29)
		6. 7.	ヤングケアラーの相談窓口を子どもたちに知ってもらうため、新たに「ヤングケアラー相談窓口案内カード」を作成
		6. 7.	市立船橋高等学校 全国高等学校総合体育大会で体操男子団体総合決勝優勝(3 年連続 9 回目)、体操男子個人総合決勝優勝(2 連覇)、体操男子種目別 ゆか・つり輪・平行棒・鉄棒の 4 種目で優勝
		6. 8. 5	市川市農業協同組合(JA いちかわ)および、ちば東葛農業協同組合(JA ちば東葛)と「災害時における支援に関する協定」を締結
		6. 9. 2	自転車乗車用ヘルメット購入費の補助をスタート(～R7.1.31)
6. 9.	ふなばし市民まつりが 9 月 28 日・29 日で開催。「ふれあいまつり」では、5 年ぶりに本町・湊町みこしのゆすり込みを披露。		
6. 9.	市立の中学校と市立船橋高等学校の体育館にエアコンを設置		

年表				
西暦	元号	日付	事項	
2024	令和	6.10. 1	豊富・坪井地域包括支援センター小室サブセンターがオープン	
		6.10.28	電動車を活用した小さな移動ができるサービス「グリーンスローモビリティ」の実証運行を坪井地区でスタート(～11/20)	
		6.10.28	千葉県ヤクルト販売株式会社と「船橋市と千葉県ヤクルト販売株式会社との包括連携協定」を締結	
		6.10.	市内の学生や市民が企画に参加し作成したふなばし生物多様性ハンドブック「ぼくらはみんな生きている」を発行	
		6.10.	峰台小学校箏合奏が日本学校合奏コンクールの小学校の部で文部科学大臣賞を受賞	
		6.11. 1	行田東小学校と宮本中学校が同コンクールのソロ部門で文部科学大臣賞を受賞	
		6.11. 1	市消防局で映像伝送システムの運用開始。災害時の迅速な情報収集や消防隊員の安全管理、人命救助活動等の効率化を図る。	
		6.11. 9	子ども市議会が開催	
		6.11.16	デンマーク・オーデンセ市との姉妹都市提携 35 周年、中国・西安市との友好都市提携 30 周年の記念事業として、「インターナショナルフェスティバル in フナテラス」が開催	
		6.11.16	法田中学校が全日本マーチングコンテストの中学校の部で金賞を受賞	
		6.11.22	市内の事業者同士の新たな出会いや、業種の垣根を超えた関係の構築を目的として「第 1 回ふなばし異業種交流会」開催	
		2025	7. 1.15	「ふなばし♡あったかばんぱにー」(障害者雇用の優良事業所表彰)で 5 事業所を表彰
		7. 1.18	「りそなグループ B.LEAGUE ALL-STAR GAME WEEKEND 2025 IN FUNABASHI」が、「LaLa arena TOKYO-BAY」で 2 日間開催	
		7. 1.26	海神小学校弦楽部、西海神小学校器楽部、葛飾・行田中学校合同管弦楽部がこども音楽コンクールで文部科学大臣賞を受賞	
		7. 1.～	市職員再採用(復職)制度を導入(県内市町村初)	
		7. 2.28	岩手県大船渡市の林野火災の消火活動を支援するため、出動隊 5 隊延べ 83 人を派遣(～3/10)	
		7. 3. 3	住まいの防犯対策補助金の申請受付を開始(～3/31)	
7. 3.	「船橋市犯罪被害者等支援条例」を制定			
7. 4. 1	東部公民館・津田沼連絡所が新たな装いで開館			
7. 4. 1	粗大ごみ収集のインターネット受け付けを開始			
7. 4. 1	市の組織一部変更。こども家庭部を分割し、「地域子育て部」を新たに設置。下水道部を再編、下水道建設課が下水道施設課より施設整備係を移管し、課名を下水道河川整備課へ変更。			

年表			
西暦	元号	日付	事項
2025	令和	7. 4. 1	各種計画がスタート 第3期船橋市まち・ひと・しごと創生総合戦略、ふなばし健やかプラン21(第3次)、第3期船橋市子ども・子育て支援事業計画、第5次船橋市ひとり親家庭等自立促進計画、船橋市子どもの貧困の解消に向けた対策についての計画、船橋市成育医療等に関する計画「すこやか親子ふなばし(第2次)」、船橋の教育 2020-船橋市教育振興基本計画(後期基本計画)-、船橋市食品衛生監視指導計画
		7. 4. 1	1か月児健康診査の費用助成スタート
		7. 4. 1	船橋市犯罪被害者等支援条例施行
		7. 4. 9	船橋市の常住人口が65万人を超える
		7. 4.11	高校生向け学習・キャリア支援の対象要件を拡充し「高校生キャリア支援事業 Bridge」とリニューアルして実施
		7. 4.~	住まいの安全対策を支援 新設・拡大 耐震診断・耐震改修等の費用の一部を助成
		7. 4.~	船橋市地域防災計画を修正
		7. 4.~	市民活動センターにコーディネーターを配置
		7. 4.~	ひとり親家庭等にむけて大学等受験費用の補助の開始
		7. 4.~	市内約 330 か所の郵便ポストに防災情報等の二次元コードを記載したステッカーを貼付け
		7. 4.~	「景観重要建造物」「景観重要樹木」の修繕等費用の助成を開始
		7. 5.	「企業版ふるさと納税」の受付を開始
		7. 5. 1	船橋日大前駅東口第3駐車場定期利用を開始
		7. 5. 1	藤原に高齢者の相談窓口がオープン
		7. 5.~	40~70歳の5歳刻みの年齢の女性を対象に骨粗しょう症病検診を開始
		7. 5.~	新しい観光情報フリーマガジン「船橋さんぽ Produced by Ozmagazine」を発行
		7. 5.22	災害時の入浴支援体制の強化の為「株式会社スパサンフジ」と協定締結
		7. 6.	公共施設のトイレに生理用品の設置の拡充開始(36→177 施設)
		7. 6.16	定額減税補給付金(不足額給付)の給付を開始
		7. 6.22	船橋市長選挙・船橋市議会議員補欠選挙執行
		7. 6.30	「保健と福祉の総合相談窓口さーくる」が船橋商工会議所会館1階に移設
		7. 7.	戦後 80 年の節目にあたり若い世代の平和への理解と認識を高めるため、広島・沖縄へ学生を派遣
		7. 7.	子ども未来会議室を開催(計4日間)
		7. 7. 1	高齢者世帯等へ家具転倒防止器具設置費用の補助を開始
		7. 7. 1	障害のある人や難病の人などが、周囲に理解してほしいことや、配慮をお願いしたいことをスムーズに伝えるための「ヘルプシール」の配布を開始
		7. 7. 1	児童ホームと子育て支援センターに使用済みおむつ専用ごみ箱を設置

年表			
西暦	元号	日付	事項
2025	令和	7. 7. 1	訪問支援サービスにこここママパパサポートふなばし(にこさぽ)を実施
		7. 7. 6	「ふなばしトップスポーツチームフェスタ」をふなばしアンデルセン公園にて開催
		7. 7.19	第25代市長に松戸徹就任(4期目)
		7. 7.27	第107回全国高校野球選手権千葉大会にて市立船橋高校が優勝し、甲子園出場を決める
		7. 8.	空き店舗対策事業補助金を交付
		7. 8.	市内のクーリングシェルターが100施設突破
		7. 8.	ウェアラブル端末とアプリで生活習慣病予防の支援開始
		7. 9.	子どもたちと向き合う時間を確保するため、市内すべての市立中学校 26 校にデジタル採点システムを導入し前期期末試験から運用を開始
		7. 9.	ふなばし市民まつりが9月27日・28日で開催 75万人以上の人出でにぎわう
		7. 9.	地域に役立つ市民活動団体への支援金交付を募集
		7. 9. 1	「認知症の人にやさしいお店・事業所認定事業」を開始
		7.10.	遠隔手話通訳サービスを開始
		7.10.	第22回国勢調査実施
		7.10.	市立船橋高校商業科の生徒が地元の農産物を使用した SDGs な商品を開発
		7.10.	市立船橋高校出身の橋本大樹選手がインドネシアジャカルタで行われた世界体操選手権大会で個人総合で優勝し、史上2人目の3連覇を達成
		7.10.	災害時の病院前救護所との通信環境の整備のため衛星通信機器スターリンクを導入し災害対策を強化
		7.10. 1	「こども誰でも通園制度」を開始
		7.10. 1	マイナ保険証を活用したマイナ救急実証事業を開始
		7.10. 1	頼れる家族等がなく、日常生活や将来に不安を抱えた高齢者を支援する為「身寄りのない高齢者等サポート事業」を開始
		7.10. 5	「平和の集い ふなばし 2025」を船橋市民文化ホールで開催
		7.10. 8	「ふなばし未来ミーティング」を開催
		7.10.12	「千葉ジェッツふなばし」B.LEAGUE 開幕9連勝を記録
		7.10.25	市立船橋高校陸上競技部が全国高校駅伝競走大会千葉県予選にて男子が8年ぶり、女子が3連覇と男女そろっての優勝を果たす。男女揃っての出場は11年ぶりの快挙
		7.10.29	合同会社 proveLiFE と「災害時の食事の提供に関する協定を締結」
		7.10.30	株式会社テクノフレックスと「津波時における一時避難施設としての使用に関する協定」を締結(10月30日)
		7.10.26	「インターナショナルフェスティバル」をふなばしアンデルセン公園にて開催
		7.11. 1	企業・事業所が組織で取り組む従業員の健康づくりを応援する「ふなばし健康宣言事業所制度」を開始

年表					
西暦	元号	日付	事項		
2025	令和	7.11.1	市営住宅の空き駐車場にカーシェアリングサービスを導入		
		7.11.1	「市政有功・市政功労・善行・教育功労」の人・団体の表彰式典を市民文化ホールで実施		
		7.11.2	体操普及に向けた新たな一歩として、橋本大樹選手 体操教室を母校市立船橋高校で開催		
		7.11.2	市立船橋高校男子バレーボール部が全日本バレーボール高等学校選手権千葉県代表決定戦にて勝利し春高バレーへ出場決定		
		7.11.12	違法な野焼きに対する監視体制を強化するためドローンを活用した上空監視を開始、また廃棄物保管事業場の立入検査等にも、ドローンを活用		
		7.11.18	株式会社ランドロームジャパンと「災害時における物資の供給に関する協定」を締結		
		7.11.19	野球を通じて、まちの賑わいの創出や地域のさまざまな課題の解決を図ることを目的に株式会社千葉県民球団(千葉セイラーズ)と「船橋市と株式会社千葉県民球団との相互連携・支援協力に関する協定」を締結		
		7.11.30	「総合防災訓練」を飯山満南小学校を主会場に全 82 会場で実施		
		2026		8.1.	千葉ジェッツふなばしが船橋の海老川橋をモチーフにした 15 周年記念ユニフォームを着用
				8.1.	日本学校合奏コンクールソロ&アンサンブルコンテスト全国大会にて峰台小学校がアンサンブル部門にて最優秀・文部化学大臣賞、行田東小学校がソロ部門にて最優秀・文部化学大臣賞を受賞
				8.1.	全日本マーチングコンテストにて法田中学校が金賞受賞
				8.1.	食料品等価格高騰支援給付金の支給開始
				8.1.5	「いくぞ！ FUNABASHI レシートキャンペーン」を開催(～1/31)
				8.1.18	市民活動サポートセンターにてワークショップ「～できることから、ちいきのチカラに！～ボードゲームで見える！まちのこまったとわたしのチカラ」を開催
				8.1.20	ALSOK 株式会社と包括連携協定を締結
				8.1.29	損害保険ジャパン株式会社と包括連携協定を締結
				8.2.	物価高対応子育て応援手当を児童手当に追加支給
				8.2.12	公共交通不便地域である坪井地区で「グリーンスローモビリティ」の実証実験を実施(～3/31)
		8.2.8	「第 33 回音楽のまち・ふなばし 千人の音楽祭」を船橋アリーナにて開催		
8.2.16	環境への意識や関心を高めてもらうために県内初、自治体オリジナルの「ふなばし環境検定」を開始				
8.2.17	千葉キッチンカー共同組合と「災害時の食事の提供に関する協定」を締結				
8.2.19	株式会社ホンダベルノ市川と「災害時における電気自動車からの電力供給に関する協定」を締結				

年表			
西暦	元号	日付	事項
2026	令和	8.2.20	ダイハツ千葉販売株式会社と「災害時における車両貸与に関する協定」を締結
		8.3.	令和 7 年度子ども音楽コンクール文部科学大臣賞選考会の中学生・重奏部門(弦楽六重奏)にて前原中学校が日本一に
		8.3.	市内在住の学生や社会人等で構成される船橋市選手団が千葉県民スポーツ大会で平成 18 年以来 14 大会ぶり 7 回目の男女総合優勝を果たす
		8.3.	「母子健康手帳」の交付の予約制開始
		8.3.	令和 8 年度 市政執行方針制定「人もまちも輝き続ける船橋へ」
		8.3.2	「朝の子どもの居場所づくり」事業を試行
		8.3.2	市公式アプリふなっぷからスマートライフパスへ切り替え
		8.3.2	住民税非課税世帯等エアコン購入費助成制度開始
		8.4.1	若松幼稚園に保育所の機能が加わりこども園に変更